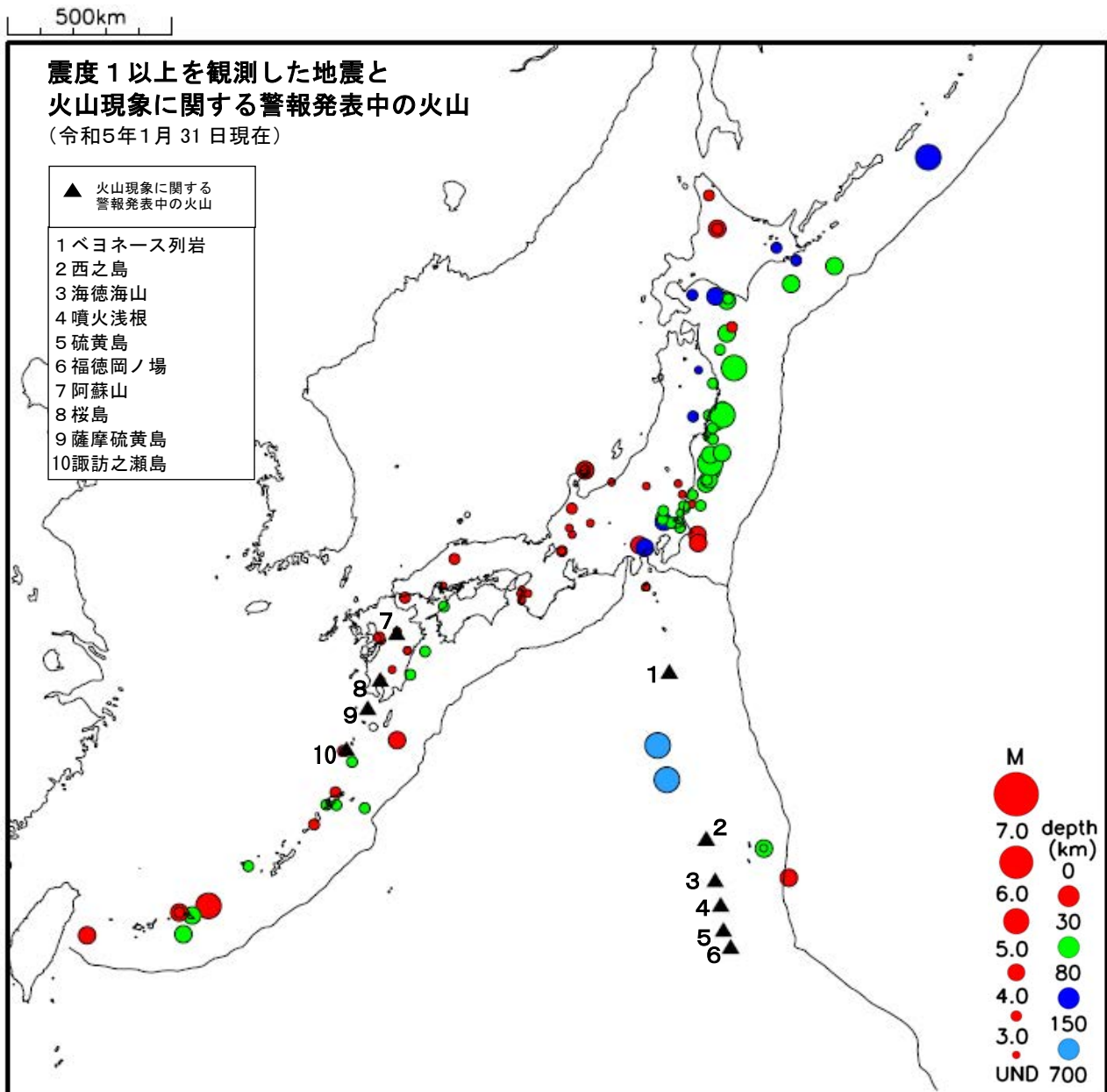


令和5年1月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

January 2023



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

※ 本資料中のデータについて

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

注* 令和5年1月31日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注** 令和5年1月31日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

※ 本資料中の図について

本資料中の地図は、『数値地図 25000（行政界・海岸線）』（国土地理院）を加工して作成した。

また、一部の図版作成には GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W.H.F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

※ 本資料利用上の注意

・資料中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N= xx, yy/ZZ：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右上に示してある）。ZZ は回数の総数を表し、xx, yy は期間別に表示色を変更している場合に、期間毎の回数を表す。

・発震機構解について

発震機構解の図は下半球投影である。また、特にことわりがない限り、P波初動による発震機構解である。

・M-T図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図で、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本資料での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものを用いるが、震央を精査した結果により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、Mの小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、日本海溝海底地震津波観測網（S-net）や紀伊水道沖の地震・津波観測監視システム（DONET2）による海域観測網の観測データの活用、震源計算処理における海域速度構造の導入及び標高を考慮した震源決定等それまでのデータ処理方法との違いにより、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがある。

震源の深さを「CMT 解による」とした場合は、気象庁 CMT 解のセントロイドの深さを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

なお、本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	5
東北地方の地震活動	7
関東・中部地方の地震活動	11
近畿・中国・四国地方の地震活動	14
九州地方の地震活動	15
沖縄地方の地震活動	16
その他の地域の地震活動	17
● 南海トラフ周辺の地殻活動	19
● 日本の主な火山活動	22
北海道地方の火山活動	33
東北地方の火山活動	35
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	37
近畿・中国・四国地方の火山活動	41
九州地方の火山活動	42
沖縄地方の火山活動	46
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	47
● 世界の主な地震	49
● 世界の主な火山活動	53
● 付録	
1. 震度1以上を観測した地震の表	54
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	71
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	72
4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	73
5. 緊急地震速報の提供状況	74
6. 地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名	76

● 日本及びその周辺での主な地震活動

2023 01 01 00:00 -- 2023 01 31 24:00

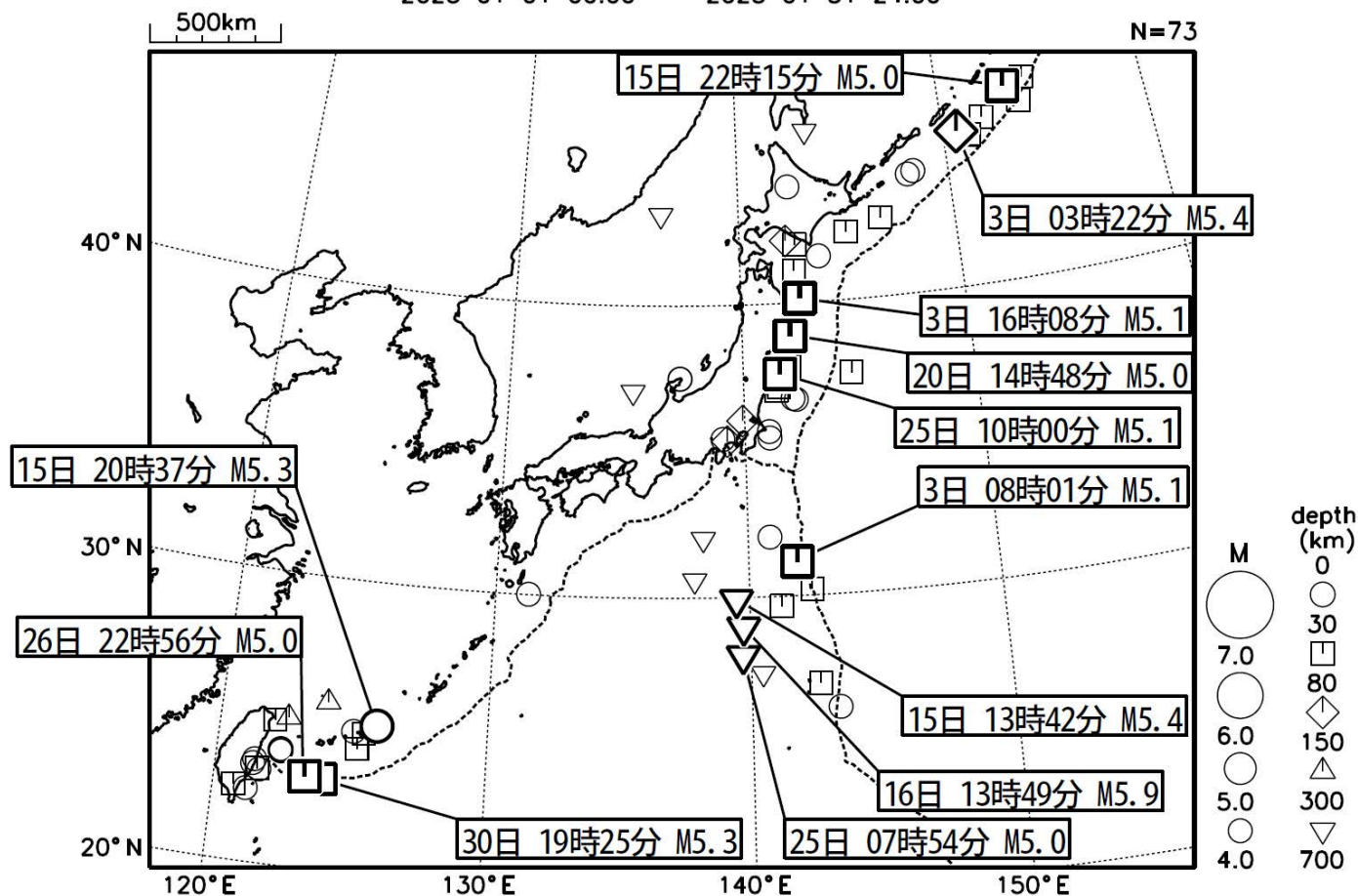


図1 令和5年1月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

（図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。）

令和5年（2023年）1月に日本国内で震度4以上を観測した地震は2回（2022年12月は3回）、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は73回（2022年12月は77回）であった（図1）。

1月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。1月中に震度5弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった（2022年12月は震度5弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった）。

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和5年1月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M _w (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	1 3 16 8	岩手県沖	5.1	5.1	・ ・ ・ ・	3：岩手県 普代村銅屋＊	8
2	1 6 13 44	石川県能登地方	4.5	4.4	・ ・ S ・	4：石川県 珠洲市正院町＊ 緊急地震速報（警報）を発表 2020年12月から続く石川県能登地方の地震活動 1月中に震度1以上を観測する地震が12回 （震度4：1回、震度3：1回、震度2：3回、震度1：7回）（注7）	4、12
3	1 16 13 49	小笠原諸島西方沖	5.9	6.4	・ ・ ・ ・	3：東京都 小笠原村父島三日月山 小笠原村母島	18
4	1 17 16 37	上川地方北部	4.5	—	・ ・ ・ ・	3：北海道 和寒町西町＊ 鷹栖町南1条＊ など1道4地点	6
5	1 20 14 48	宮城県沖	5.0	4.9	・ ・ ・ ・	3：岩手県 大船渡市大船渡町 大船渡市猪川町 など2県12地点	9
6	1 25 10 0	福島県沖	5.1	4.9	・ ・ S ・	4：宮城県 石巻市桃生町＊ 福島県 相馬市中村＊ 浪江町幾世橋	4、10
7	1 29 21 19	神奈川県西部	4.9	4.9	・ ・ ・ ・	3：栃木県 宇都宮市明保野町 群馬県 大泉町日の出＊ など1都4県7地点	13

- （注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。
- （注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
- （注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。
- （注4）M_w欄の「—」はM_wが求められていないことを示す。
- （注5）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- （注6）最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。
- （注7）能登半島沖で発生した地震を1回含む。

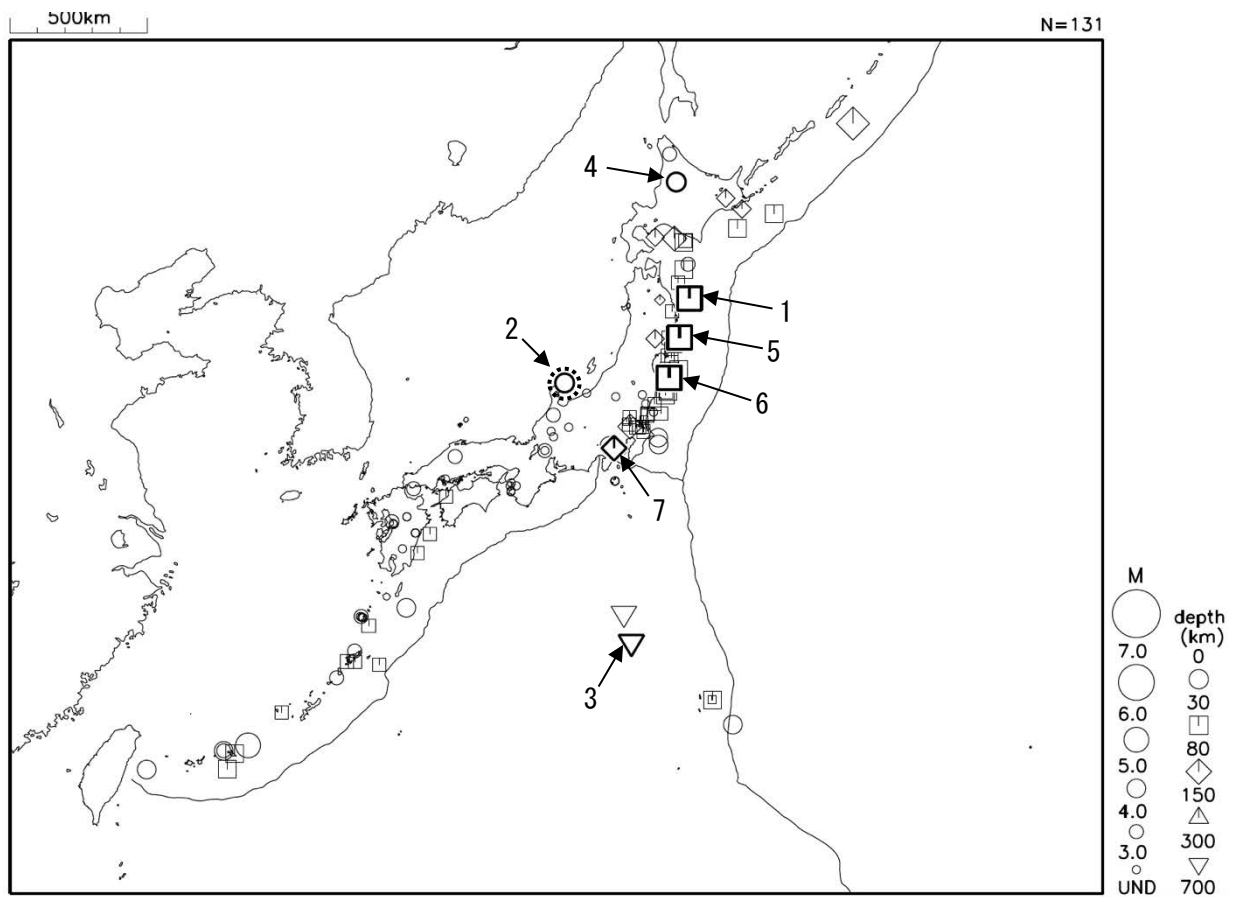


図2 令和5年1月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

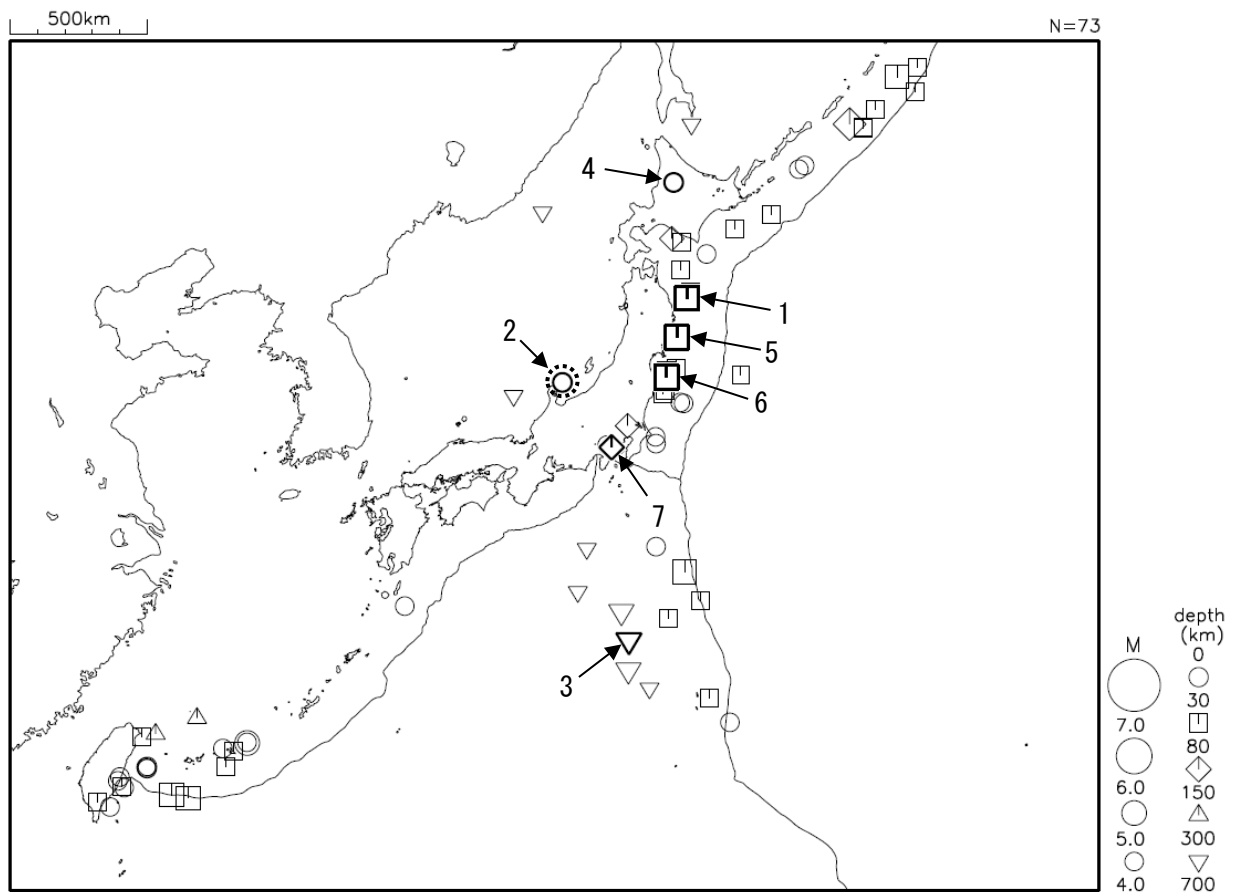
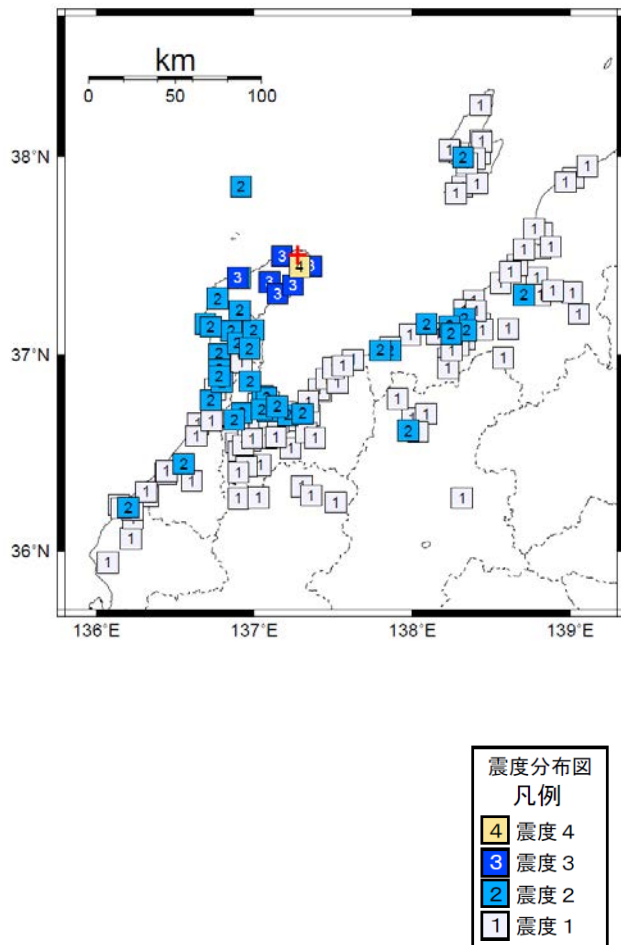


図3 令和5年1月に発生した M4.0 以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

2 1月6日13時44分 石川県能登地方
(M4.5、深さ13km、最大震度4)



6 1月25日10時00分 福島県沖
(M5.1、深さ55km、最大震度4)

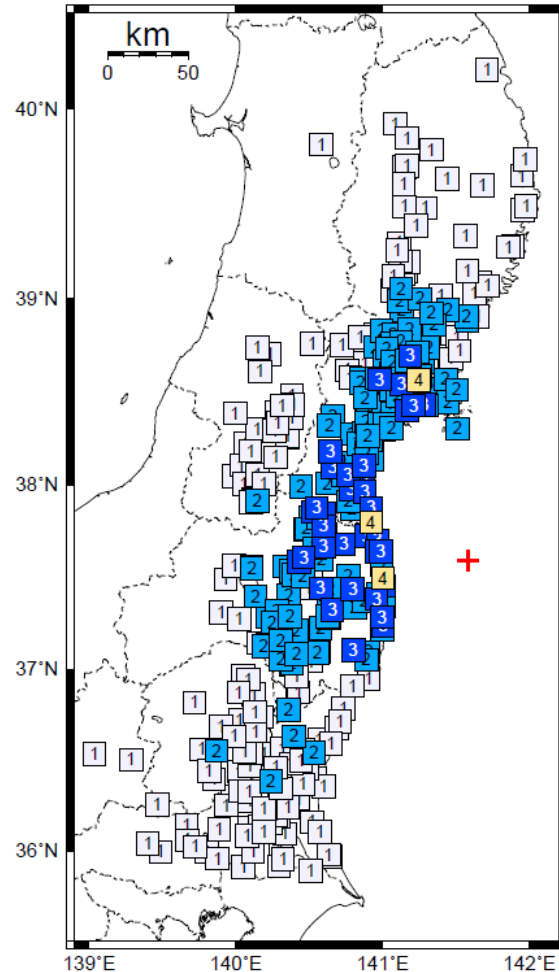


図4 震度分布図

(各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印は震央を示す)

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース

(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

○北海道地方の地震活動

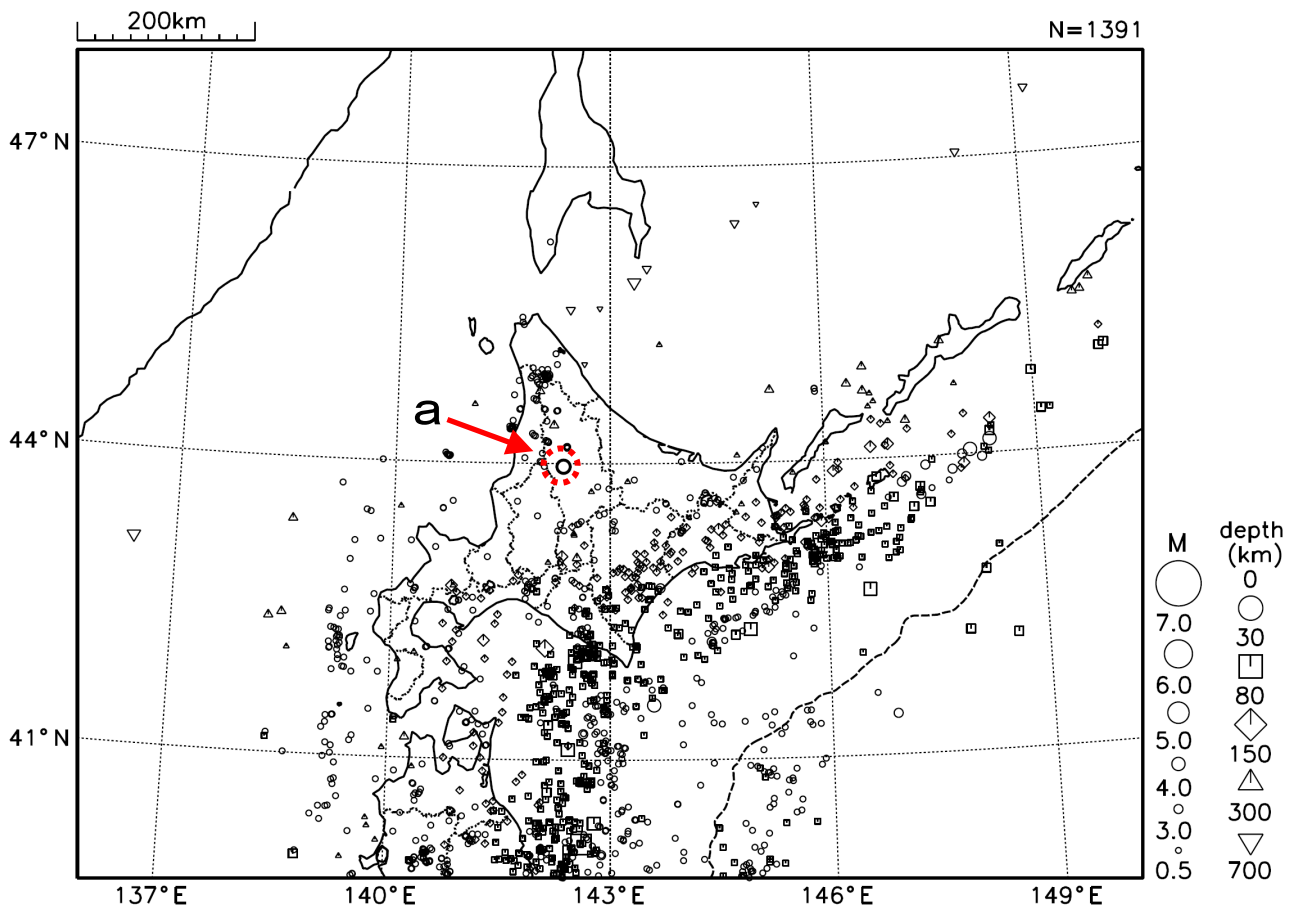


図5 北海道地方の震央分布図（2023年1月1日～1月31日、 $M \geq 0.5$ ）

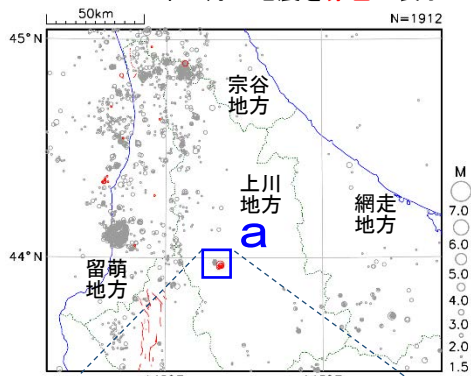
〔概況〕

1月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は18回（2022年12月は17回）であった。
1月中の主な地震活動は次のとおりである。

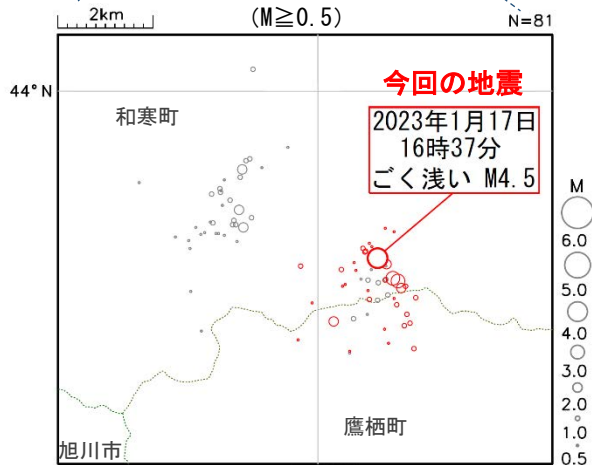
17日16時37分に上川地方北部のごく浅い場所でM4.5の地震（図5中のa）が発生し、北海道の和寒町、鷹栖町、比布町及び愛別町で震度3を観測したほか、上川地方とその周辺で震度2～1を観測した。この付近では1月13日から18日までに、この地震を含め震度1以上を観測した地震が5回（震度3：1回、震度2：2回、震度1：2回）発生した（p. 6参照）。

1月17日 上川地方北部の地震

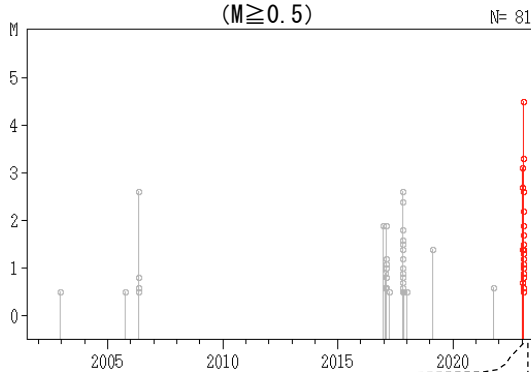
震央分布図
(2001年10月1日～2023年1月31日、
深さ0～30km、 $M \geq 1.5$)
2023年1月の地震を赤色で表示



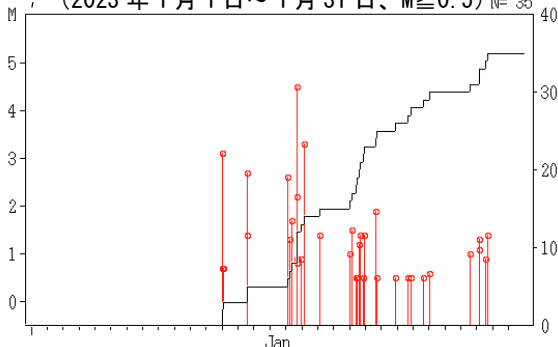
領域aの拡大図
($M \geq 0.5$)



領域a内のM-T図
($M \geq 0.5$)



領域a内のM-T図及び回数積算図
(2023年1月1日～1月31日、 $M \geq 0.5$) N=35

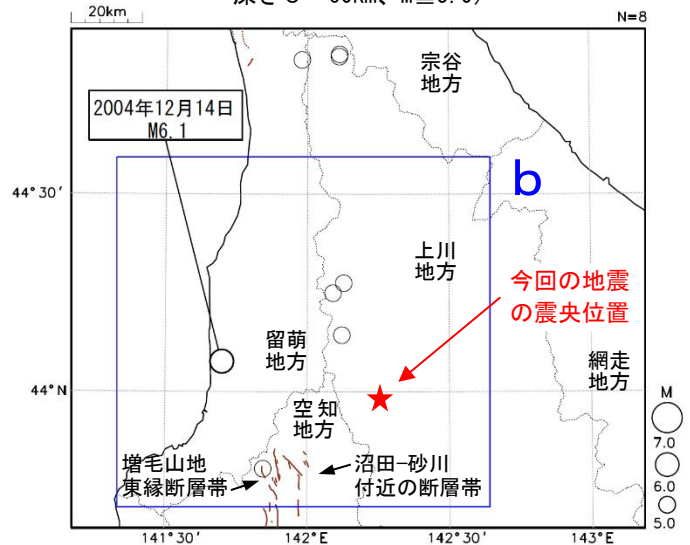


2023年1月17日16時37分に上川地方北部のごく浅い場所でM4.5の地震（最大震度3）が発生した。この地震は地殻内で発生した。この付近では1月13日から18日までに、この地震を含め震度1以上を観測した地震が5回（震度3：1回、震度2：2回、震度1：2回）発生した。

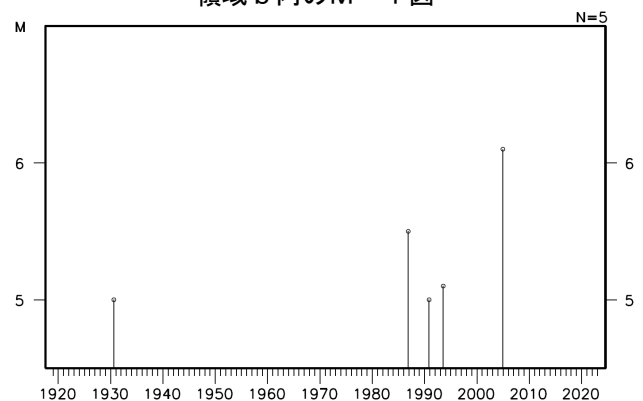
2001年10月以降の活動をみると、今回の活動域付近（領域a）では、2017年に小規模な活動があり、震度1を観測した地震が2回発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の活動域周辺（領域b）では、M5.0以上の地震が5回発生している。このうち、2004年12月14日にはM6.1の地震（最大震度5強）が発生し、軽傷者8人、住家一部破損165棟の被害が生じた（総務省消防庁による）。

震央分布図
(1919年1月1日～2023年1月31日、
深さ0～60km、 $M \geq 5.0$)



領域b内のM-T図



図中の茶線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

○東北地方の地震活動

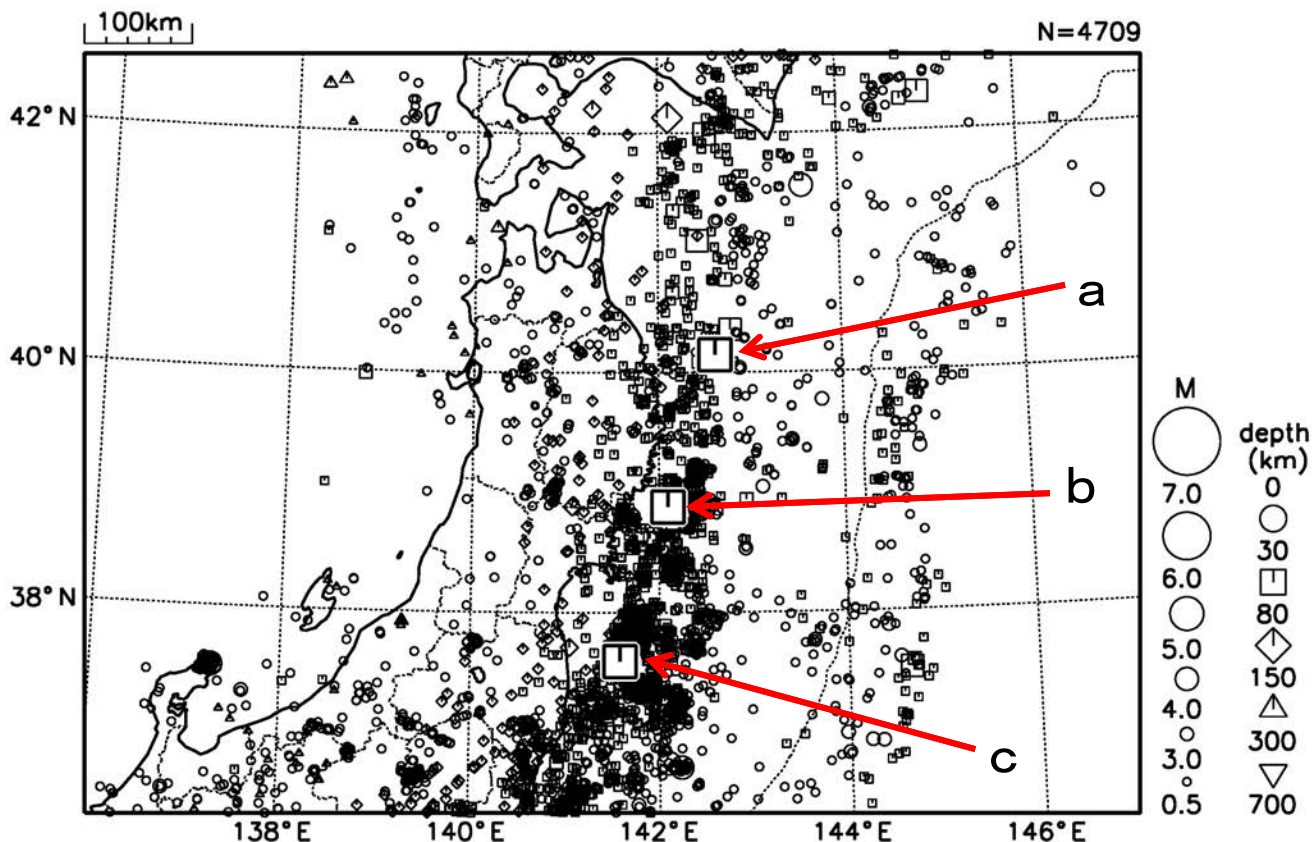


図6 東北地方の震央分布図（2023年1月1日～1月31日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

1月に東北地方で震度1以上を観測した地震は32回（2022年12月は29回）であった。

1月中の主な活動は次のとおりである。

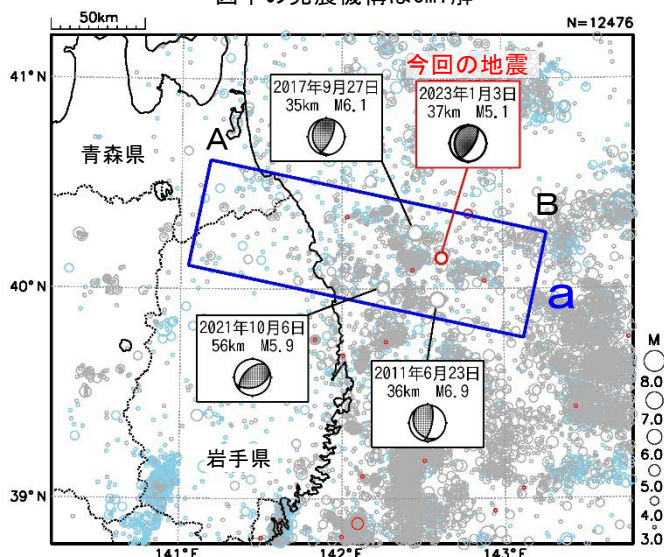
3日16時08分に岩手県沖の深さ37kmでM5.1の地震（図6中のa）が発生し、岩手県普代村で震度3を観測したほか、北海道及び東北地方で震度2～1を観測した（p. 8参照）。

20日14時48分に宮城県沖の深さ46kmでM5.0の地震（図6中のb）が発生し、宮城県及び岩手県で震度3を観測したほか、東北地方で震度2～1を観測した（p. 9参照）。

25日10時00分に福島県沖の深さ55kmでM5.1の地震（図6中のc）が発生し、宮城県石巻市、福島県相馬市及び浪江町で震度4を観測したほか、東北地方及び関東地方で震度3～1を観測した（p. 4、10参照）。

1月3日 岩手県沖の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2023年1月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)
2011年3月10日以前に発生した地震を**水色**、
2011年3月11日以降に発生した地震を**灰色**、
2023年1月に発生した地震を**赤色**で表示
図中の発震機構はCMT解

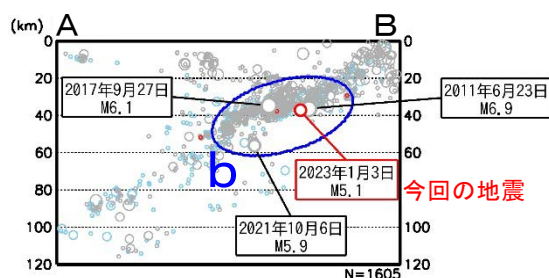


2023年1月3日16時08分に岩手県沖の深さ37kmで $M 5.1$ の地震（最大震度3）が発生した。この地震は発震機構（CMT解）が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

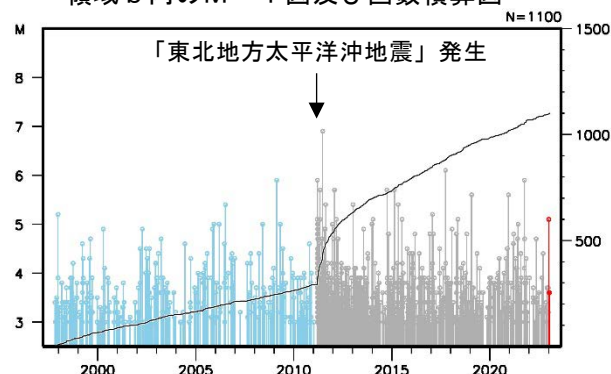
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生前は $M 5.0$ 以上の地震が時々発生していた。「東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震の発生数が増加し、 $M 5.0$ 以上の地震がしばしば発生している。このうち、2011年6月23日に発生した $M 6.9$ の地震（最大震度5弱）では住家一部破損1棟などの被害が生じた（総務省消防庁による）。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生しており、1995年1月7日には「平成6年（1994年）三陸はるか沖地震」の最大余震である $M 7.2$ の地震（最大震度5）が発生した。

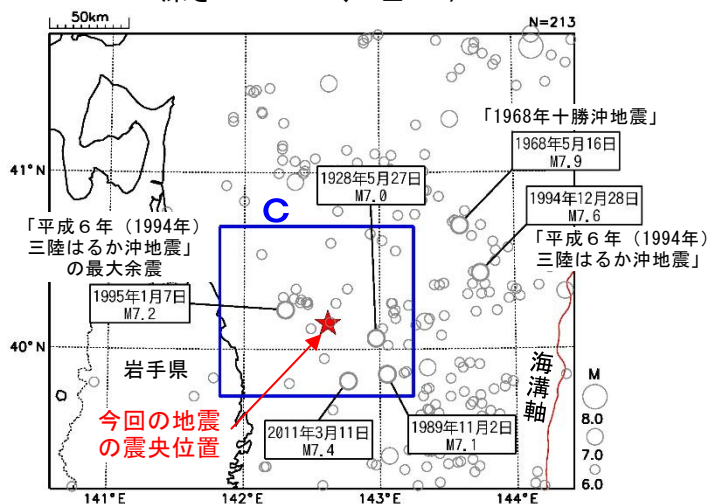
領域a内の断面図（A－B投影）



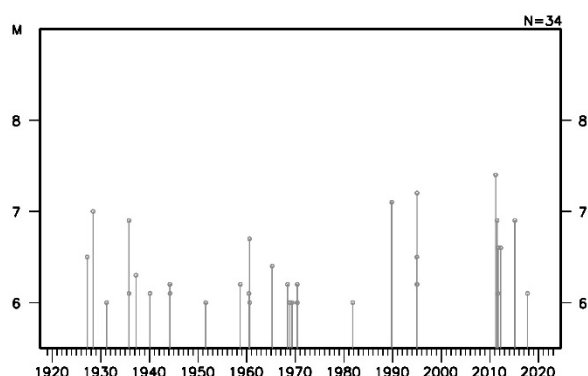
領域b内のM－T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2023年1月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 6.0$)

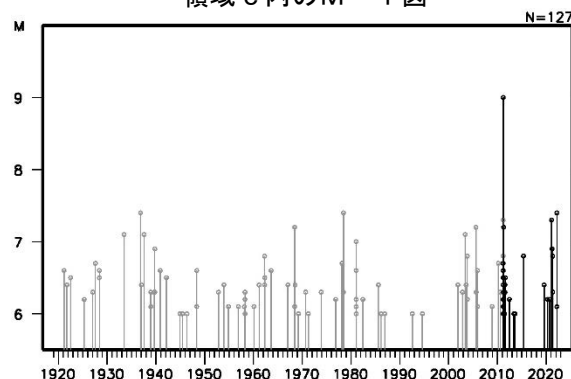
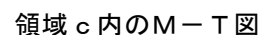
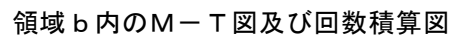
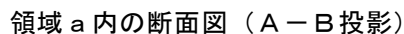


領域c内のM－T図



1月20日 宮城県沖の地震

図中の発震機構は CMT 解

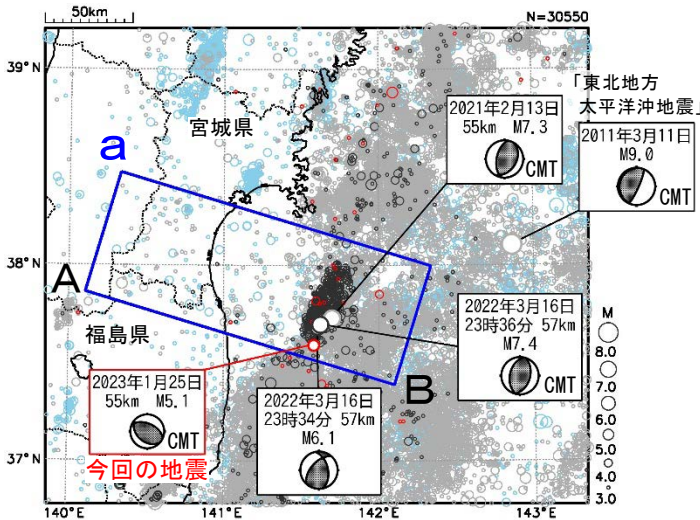


1月25日 福島県沖の地震

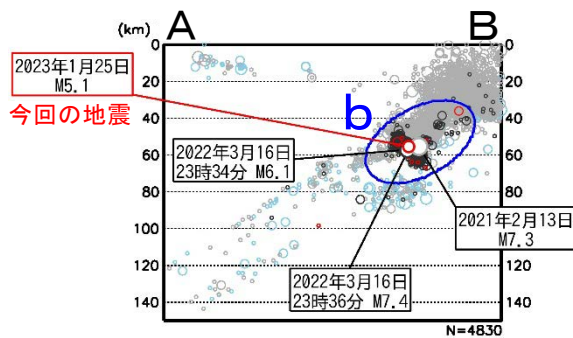
震央分布図

（1997年10月1日～2023年1月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$ ）

2011年3月10日以前に発生した地震を**水色**、
2011年3月11日以降に発生した地震を**灰色**、
2022年3月16日以降に発生した地震を**黒色**、
2023年1月に発生した地震を**赤色**で表示



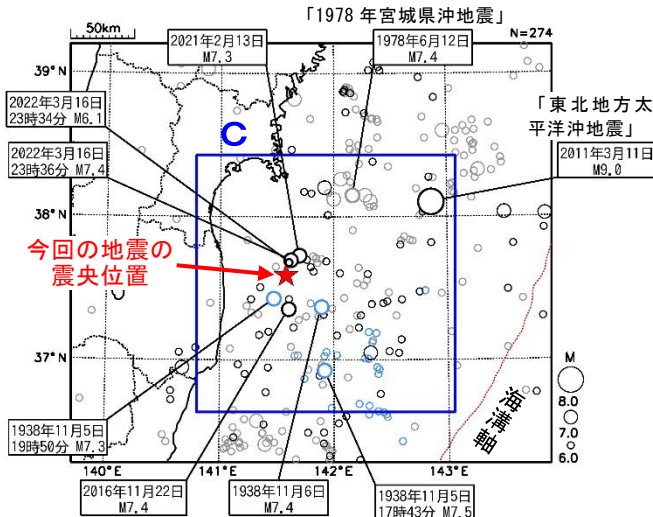
領域a内の断面図（A-B投影）



震央分布図

（1919年1月1日～2023年1月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$ ）

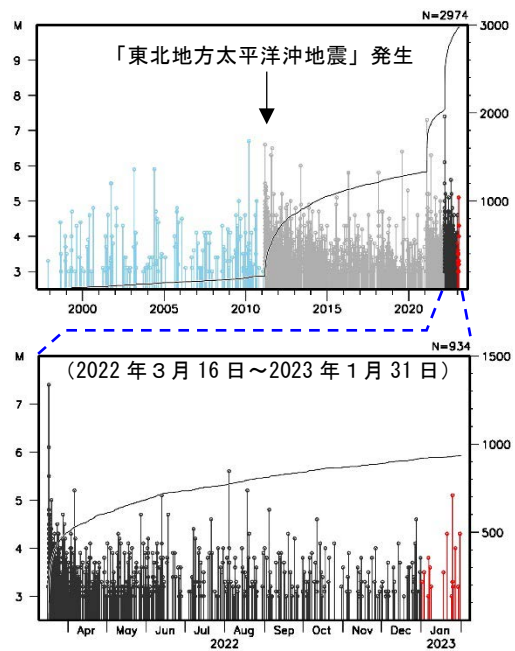
1938年11月5日～1938年11月30日の地震を**水色**、
2011年3月11日以降の地震を**黒色**、
その他の期間を**灰色**で表示



2023年1月25日10時00分に福島県沖の深さ55kmでM5.1の地震（最大震度4）が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。発震機構（CMT解）は北北東-南南西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。この地震の震源付近（領域b）では、2022年3月16日にM7.4の地震（最大震度6強）が発生し、地震活動が活発になった。2023年1月の活動状況をみると、当初と比べると低下しているものの、地震回数の多い状態が継続している。

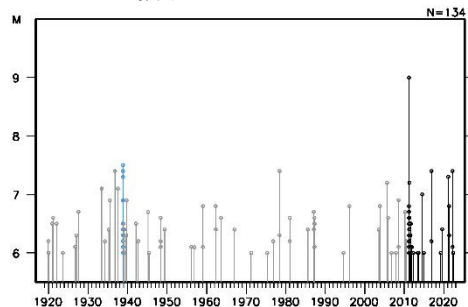
1997年10月以降の活動をみると、この地震の震源付近（領域b）では「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生前はM5.0以上の地震が時々発生していたが、「東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震の発生数が増加し、M5.0以上の地震がしばしば発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図

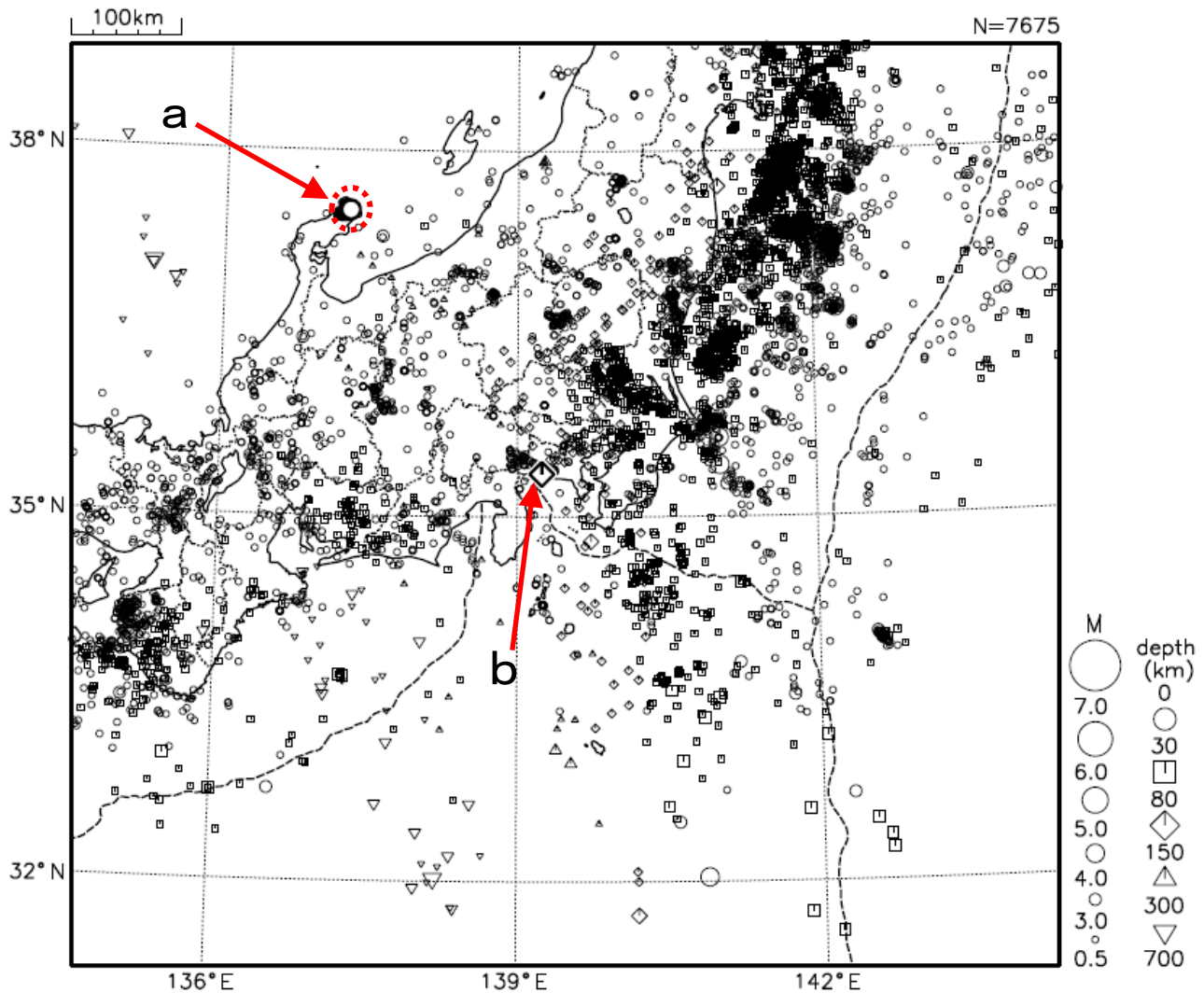


1919年以降の活動をみると、今回の地震活動の震央周辺（領域c）では、「東北地方太平洋沖地震」の発生以前からM7.0以上の地震が時々発生しており、1938年11月5日17時43分にはM7.5の地震（最大震度5）が発生し、宮城県花巻で113cm（全振幅）の津波を観測した。

領域c内のM-T図



○関東・中部地方の地震活動

図7 関東・中部地方の震央分布図（2023年1月1日～1月31日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

1月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は54回（2022年12月は56回）であった。

1月中の主な活動は次のとおりである。

6日13時44分に石川県能登地方の深さ13kmで発生したM4.5の地震が発生し、石川県珠洲市で震度4を観測したほか、北陸地方、長野県及び岐阜県で震度3～1を観測した。石川県能登地方（図7中のa）では1月中に震度1以上を観測した地震が12回（震度4：1回、震度3：1回、震度2：3回、震度1：7回、能登半島沖で発生した地震を1回含む）発生した（p. 4、12参照）。

29日21時19分に神奈川県西部の深さ144kmでM4.9の地震（図7中のb）が発生し、関東地方で震度3を観測したほか、東北地方南部、関東甲信地方及び静岡県にかけて震度2～1を観測した（p. 13参照）。

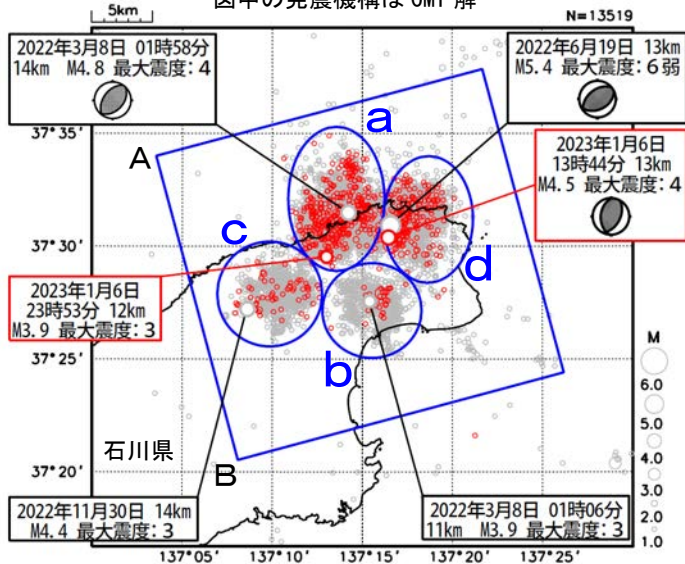
石川県能登地方の地震活動

震央分布図

(2020年12月1日～2023年1月31日、
深さ0～25km、 $M \geq 1.0$)

2023年1月の地震を赤色で表示

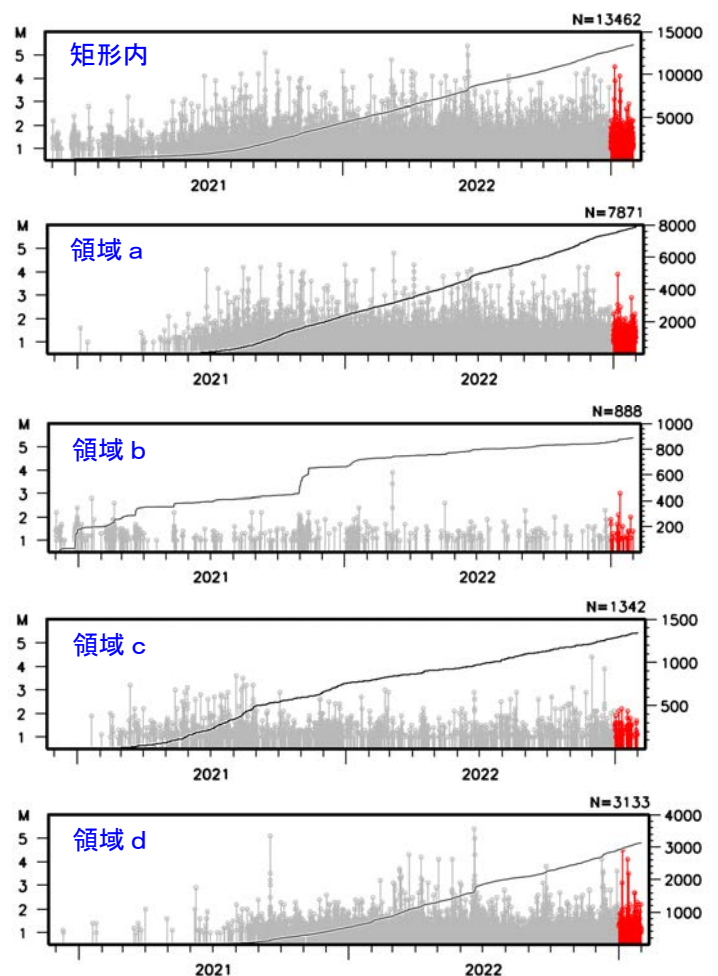
- ・ 黒色の吹き出し：領域a～dの各領域内で最大規模の地震
 - ・ 赤色の吹き出し：矩形内で2023年1月中の最大規模の地震
及び2023年1月に震度3以上を観測した地震
- 図中の発震機構はCMT解



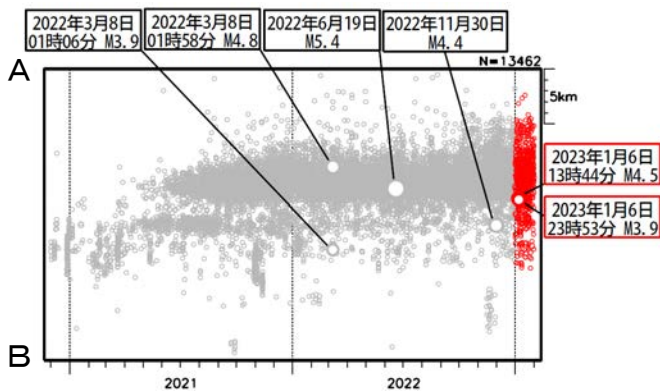
石川県能登地方（矩形内）では、2018年頃から地震回数が増加傾向にあり、2020年12月から地震活動が活発になり、2021年7月頃からさらに活発になっている。2023年1月中も活発な状態が継続している。2023年1月中の最大規模の地震は、6日に発生したM4.5の地震（最大震度4）である。なお、活動の全期間を通じて最大規模の地震は、2022年6月19日に発生したM5.4の地震（最大震度6弱）である。

矩形領域内で震度1以上を観測した地震の回数は期間別・震度別の地震発生回数表のとおり。

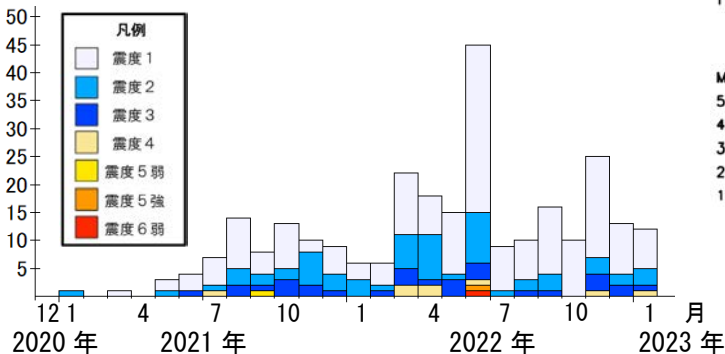
左図矩形内及び領域a～d内の
M-T図及び回数積算図
(2020年12月1日～2023年1月31日)



上図矩形内の時空間分布図（A-B投影）



矩形内の地震の月別震度別発生回数
(2020年12月1日～2023年1月31日)

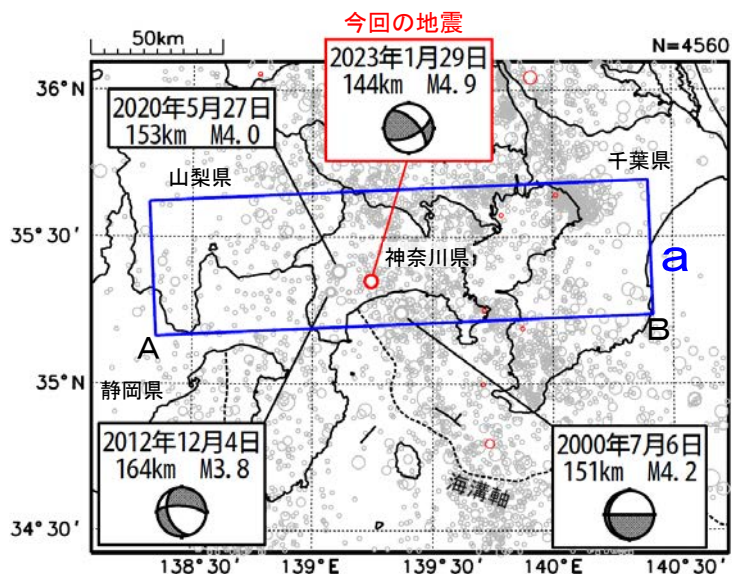


期間別・震度別の地震発生回数表

期間	最大震度別回数							
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	計
2020年12月1日 ～2022年12月31日	169	58	28	7	1	1	1	265
2023年1月1日～31日	7	3	1	1	0	0	0	12
計	176	61	29	8	1	1	1	277

1月29日 神奈川県西部の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2023年1月31日、
深さ70～250km、 $M \geq 2.0$)
2023年1月の地震を赤色で表示

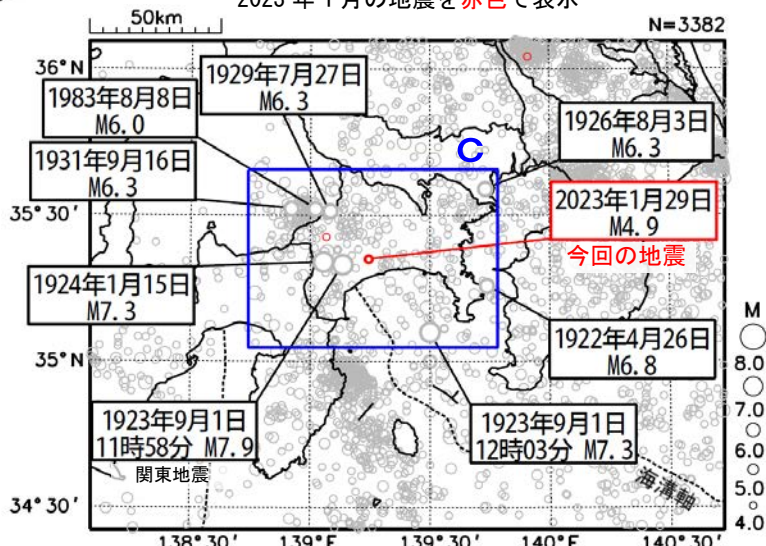


2023年1月29日21時19分に神奈川県西部の深さ144kmでM4.9の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。この地震の発震機構は、太平洋プレートが沈み込む方向に張力軸を持つ型である。

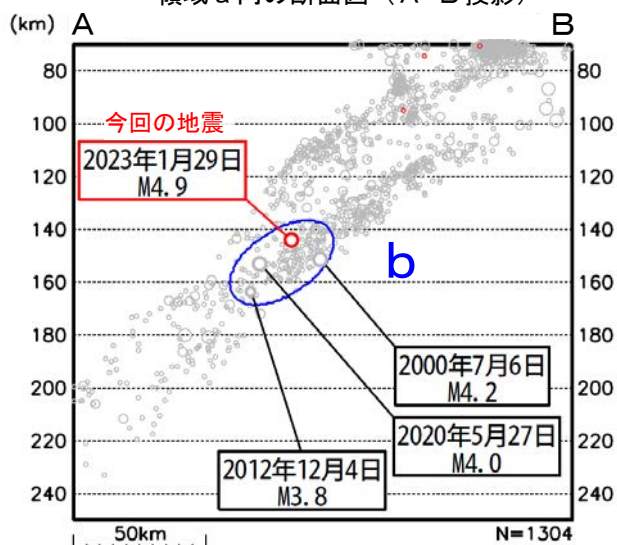
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M4程度の地震が数回発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域c）では、関東地震の発生後に10年程度地震活動が活発であった。それ以降では、1983年8月8日のM6.0の地震以外にM6.0以上の地震は発生していない。

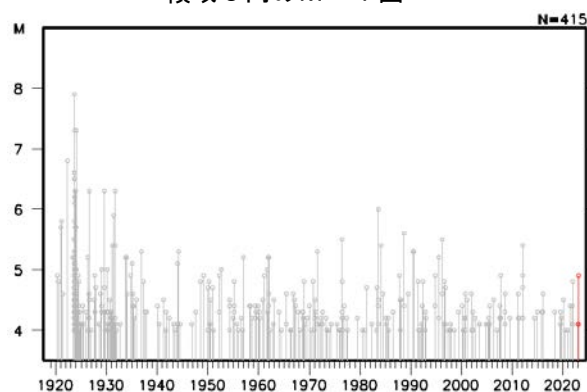
震央分布図
(1919年1月1日～2023年1月31日、
深さ0～300km、 $M \geq 4.0$)
2023年1月の地震を赤色で表示



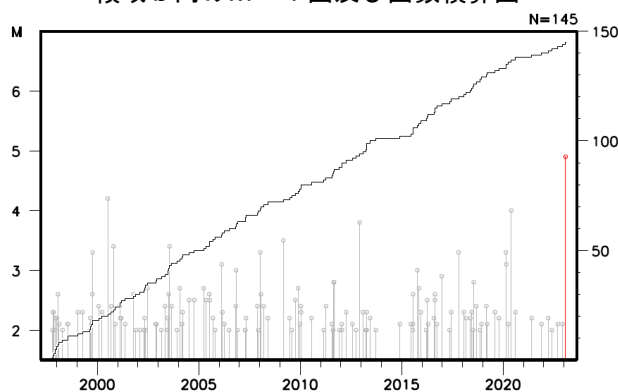
領域a内の断面図（A-B投影）



領域c内のM-T図



領域b内のM-T図及び回数積算図



○近畿・中国・四国地方の地震活動

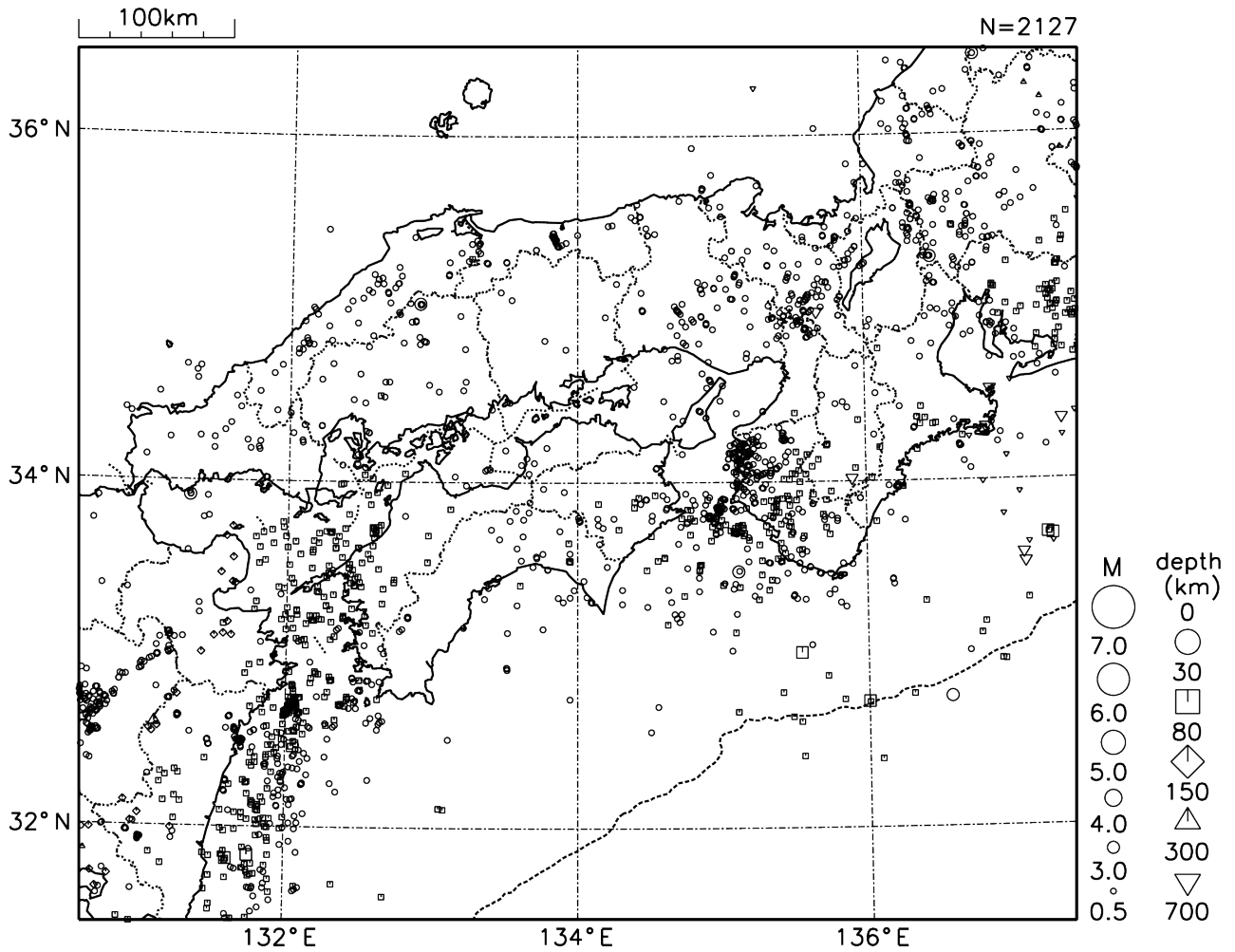


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2023年1月1日～1月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

1月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は9回（2022年12月は19回）であった。
1月中、特に目立った活動はなかった。

○九州地方の地震活動

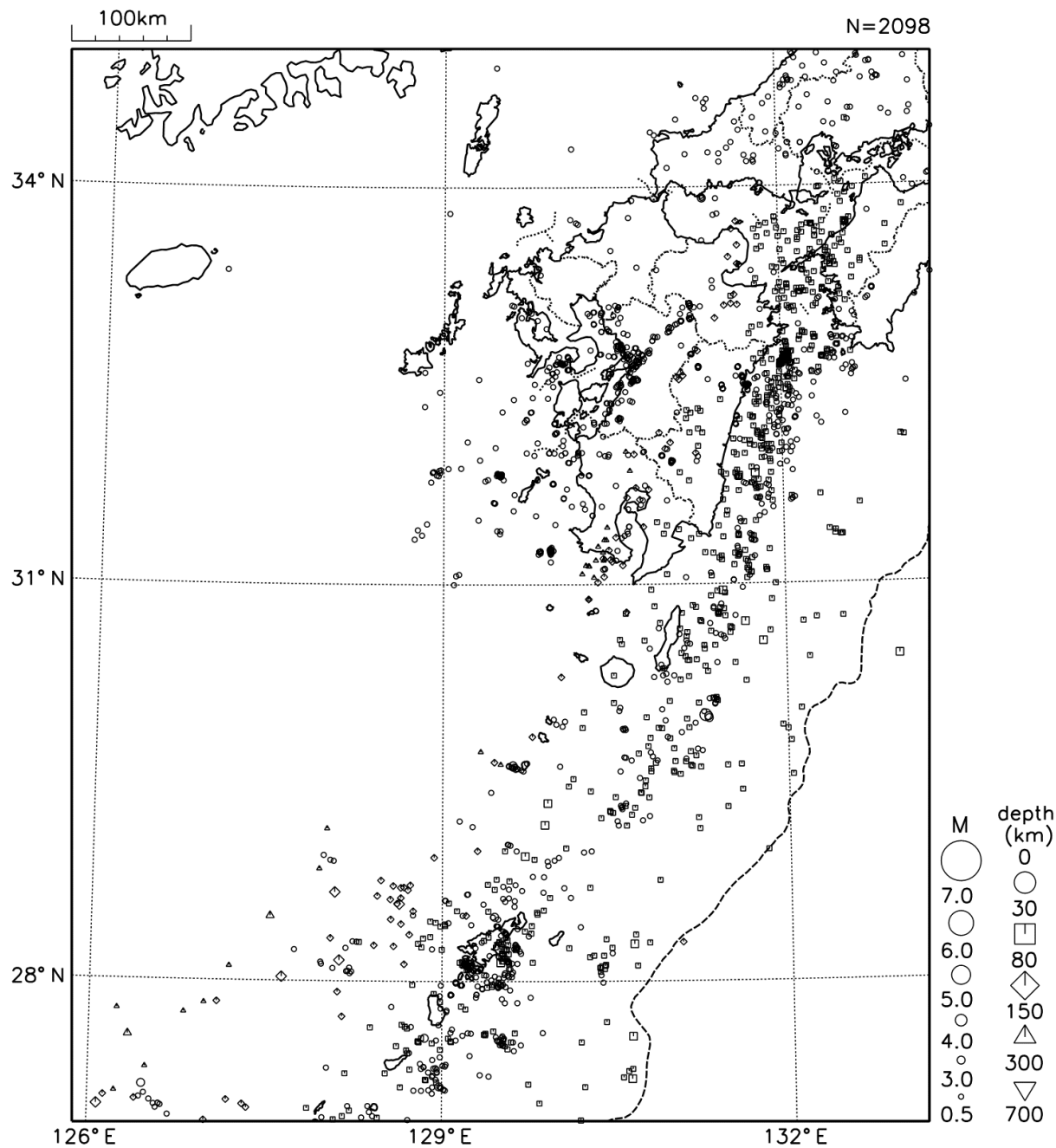


図9 九州地方の震央分布図（2023年1月1日～1月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

1月に九州地方で震度1以上を観測した地震は24回（2022年12月は28回）であった。
1月中、特に目立った活動はなかった。

○沖縄地方の地震活動

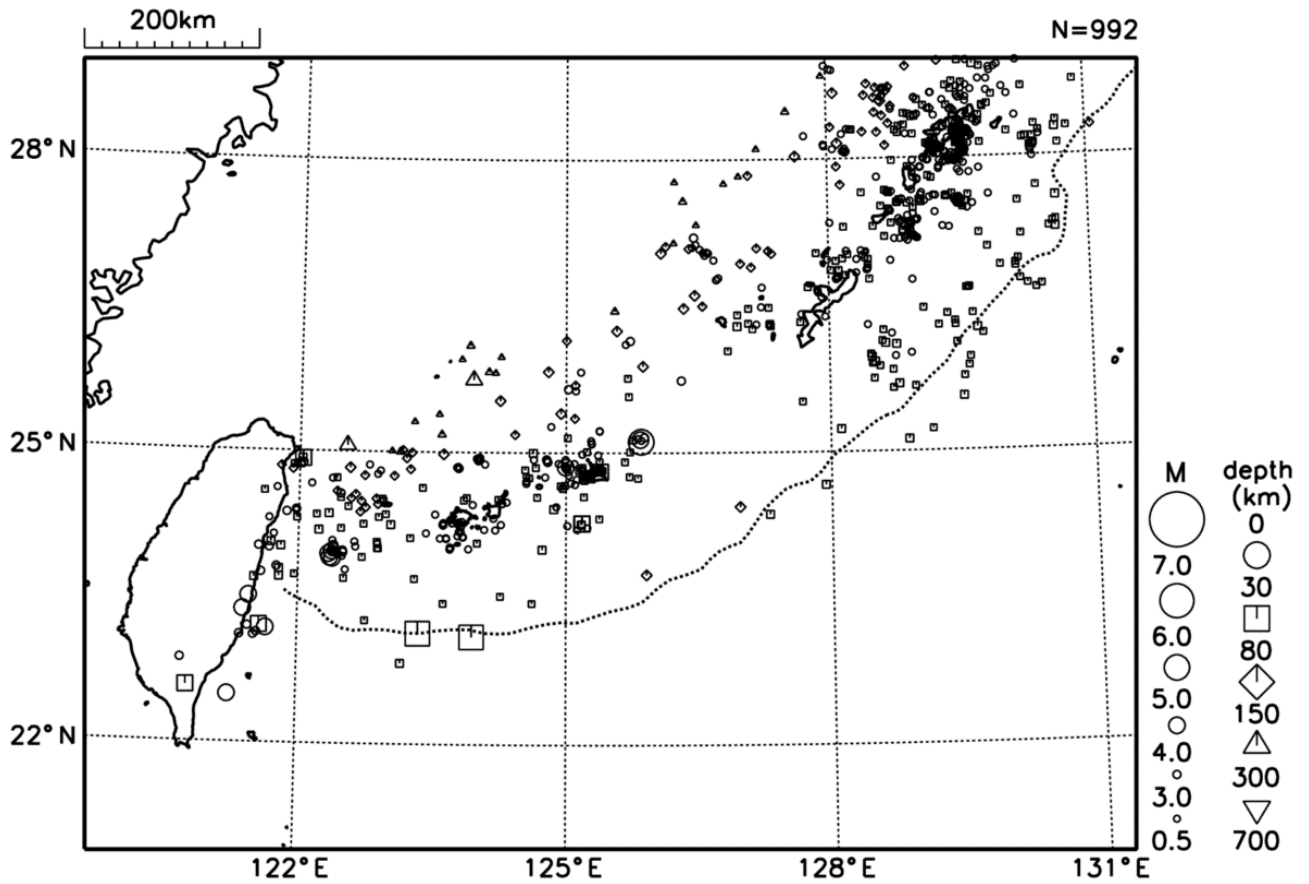


図10 沖縄地方の震央分布図（2023年1月1日～1月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

1月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は7回（2022年12月は7回）であった。
1月中、特に目立った活動はなかった。

○その他の地域の地震活動

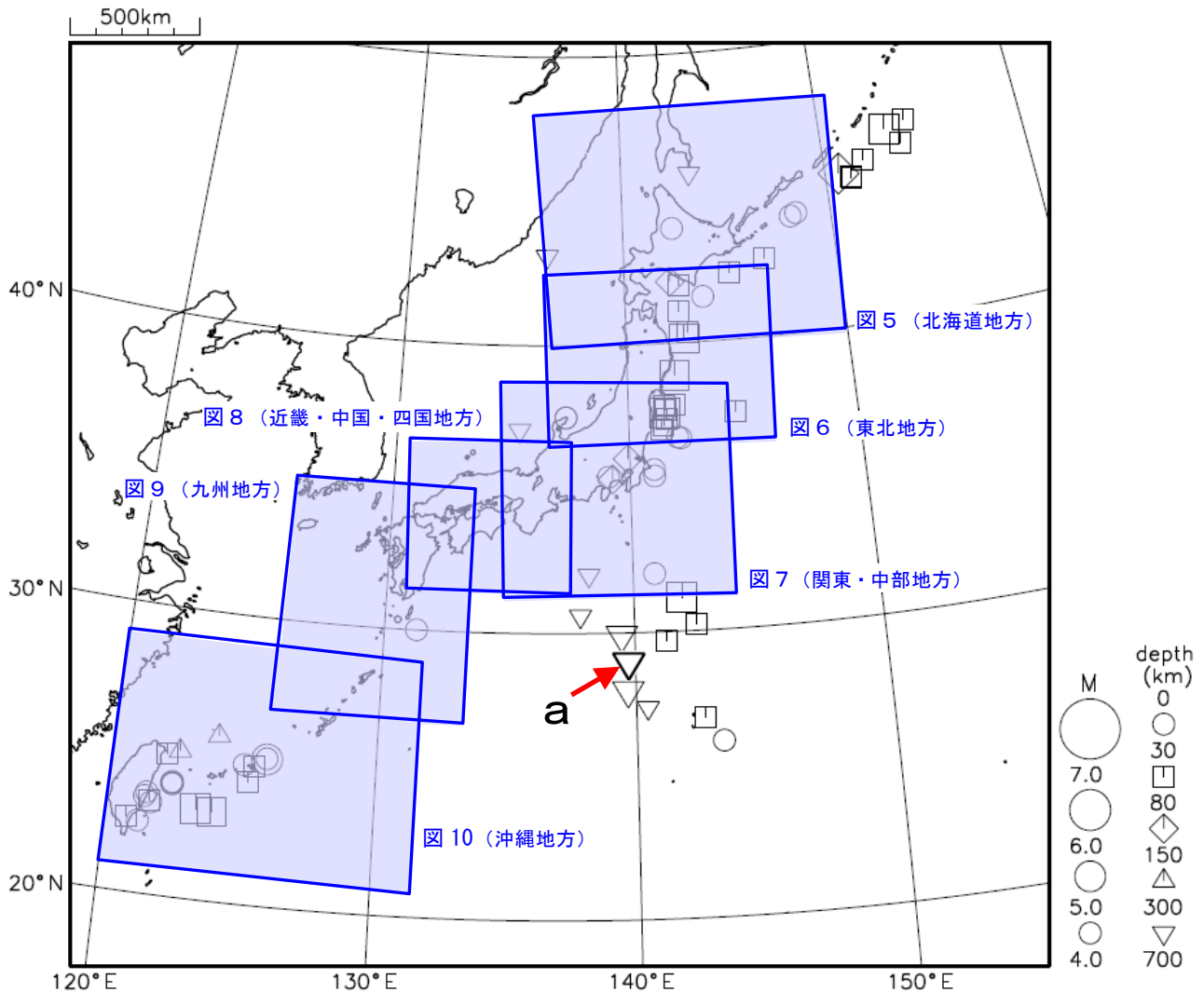


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2023年1月1日～1月31日、 $M \geq 4.0$ ）

〔概況〕

1月に日本周辺で発生した $M6.0$ 以上の地震はなかった（2022年12月は1回）。

1月中に図5～10の領域外で発生した主な地震活動は次のとおりである。。

16日13時49分に小笠原諸島西方沖の深さ422kmで $M5.9$ の地震（図11中のa）が発生し、東京都小笠原村で震度3を観測したほか、東北地方、関東地方及び小笠原村で震度2～1を観測した（p.18参照）。

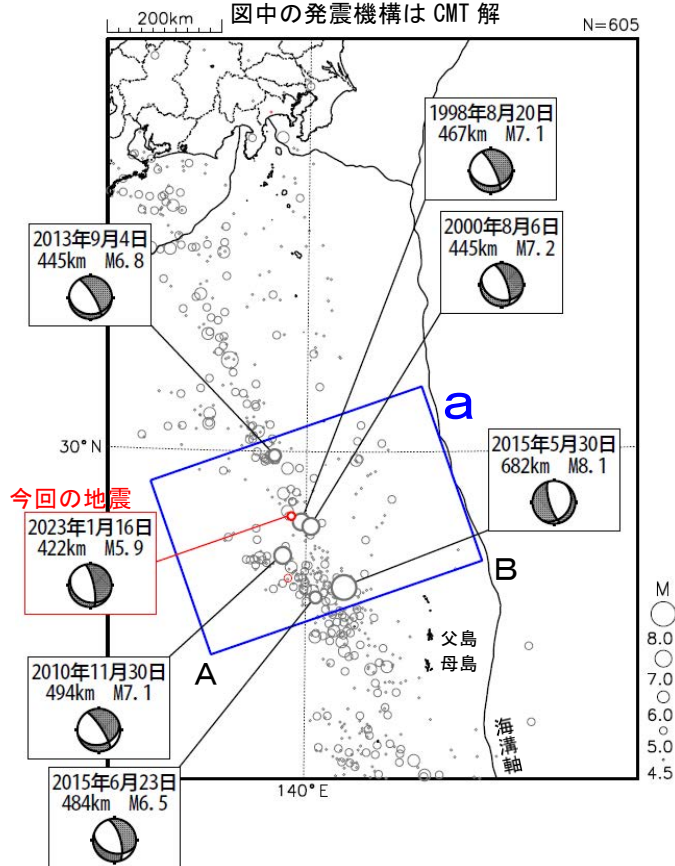
1月16日 小笠原諸島西方沖の地震

震央分布図

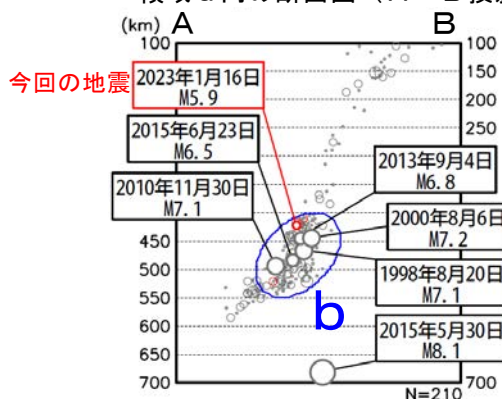
(1997年10月1日～2023年1月31日、
深さ100～700km、 $M \geq 4.5$)

2023年1月の地震を赤く表示

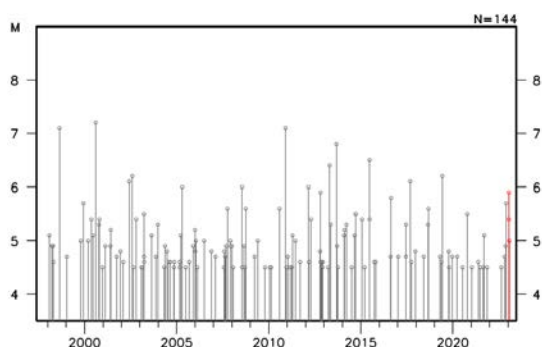
図中の発震機構はCMT解



領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図



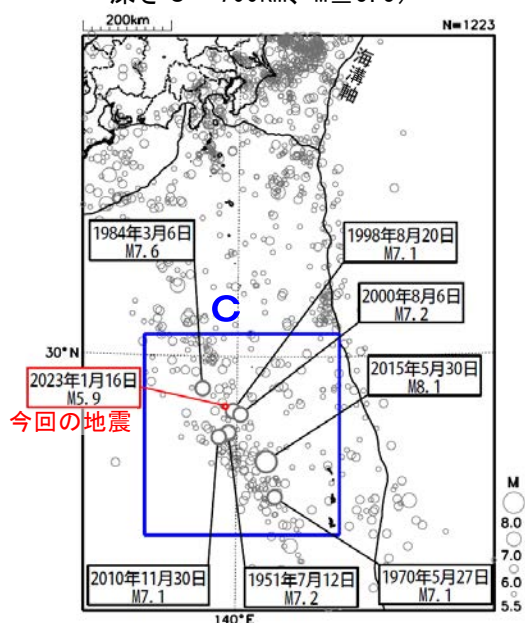
2023年1月16日13時49分に小笠原諸島西方沖の深さ422kmで $M 5.9$ の地震(最大震度3)が発生した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。この地震の発震機構(CMT解)は、太平洋プレートが沈み込む方向に圧力軸を持つ型である。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生している。また、今回の地震の震源から約250km深いところでは、2015年5月30日に $M 8.1$ の地震(最大震度5強)が発生し、軽傷8人などの被害が生じた(総務省消防庁による)。

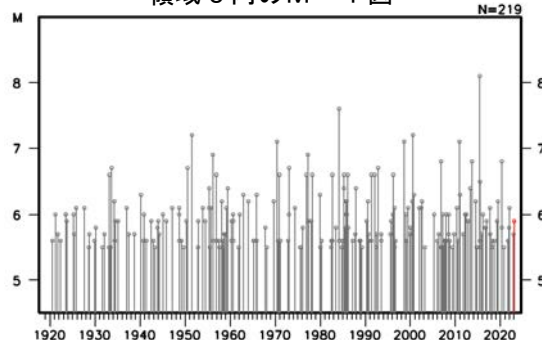
1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、 $M 7.0$ 以上の地震が時々発生している。1984年3月6日には $M 7.6$ の地震が発生し、死者1人、負傷者1人などの被害が生じた(被害は「日本被害地震総覧」による)。

震央分布図

(1919年1月1日～2023年1月31日、
深さ0～700km、 $M \geq 5.5$)



領域c内のM-T図



● 南海トラフ周辺の地殻活動

気象庁は、第64回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第442回地震防災対策強化地域判定会（定例）を開催し、令和5年2月7日に「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震関連解説情報を発表した^{（注）}。これに関連する概要資料をp.21に掲載する。

（注）<https://www.jma.go.jp/jma/press/hantei.html>

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時^{（注）}と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

（注）南海トラフ沿いの大規模地震（M8からM9クラス）は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が70から80%であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から約80年が経過していることから切迫性の高い状態です。

1. 地震の観測状況

（顕著な地震活動に関する現象）

南海トラフ周辺では、特に目立った地震活動はありませんでした。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

プレート境界付近を震源とする特に目立った深部低周波地震（微動）はありませんでした。

2. 地殻変動の観測状況

（ゆっくりすべりに関係する現象）

GNS観測によると、2019年春頃から四国中部でそれまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。

（長期的な地殻変動）

GNS観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

3. 地殻活動の評価

（ゆっくりすべりに関係する現象）

2019年春頃からの四国中部の地殻変動は、四国中部周辺のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

この長期的ゆっくりすべりは、従来からも繰り返し観測されてきた現象です。

（長期的な地殻変動）

御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺で見られる長期的な沈降傾向はフィリピン海プレートの沈み込みに伴うもので、その傾向に大きな変化はありません。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

〔「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語〕

・「想定震源域」

南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊され则认为られている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群(クラスタ：cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」

想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震（微動）」

深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」

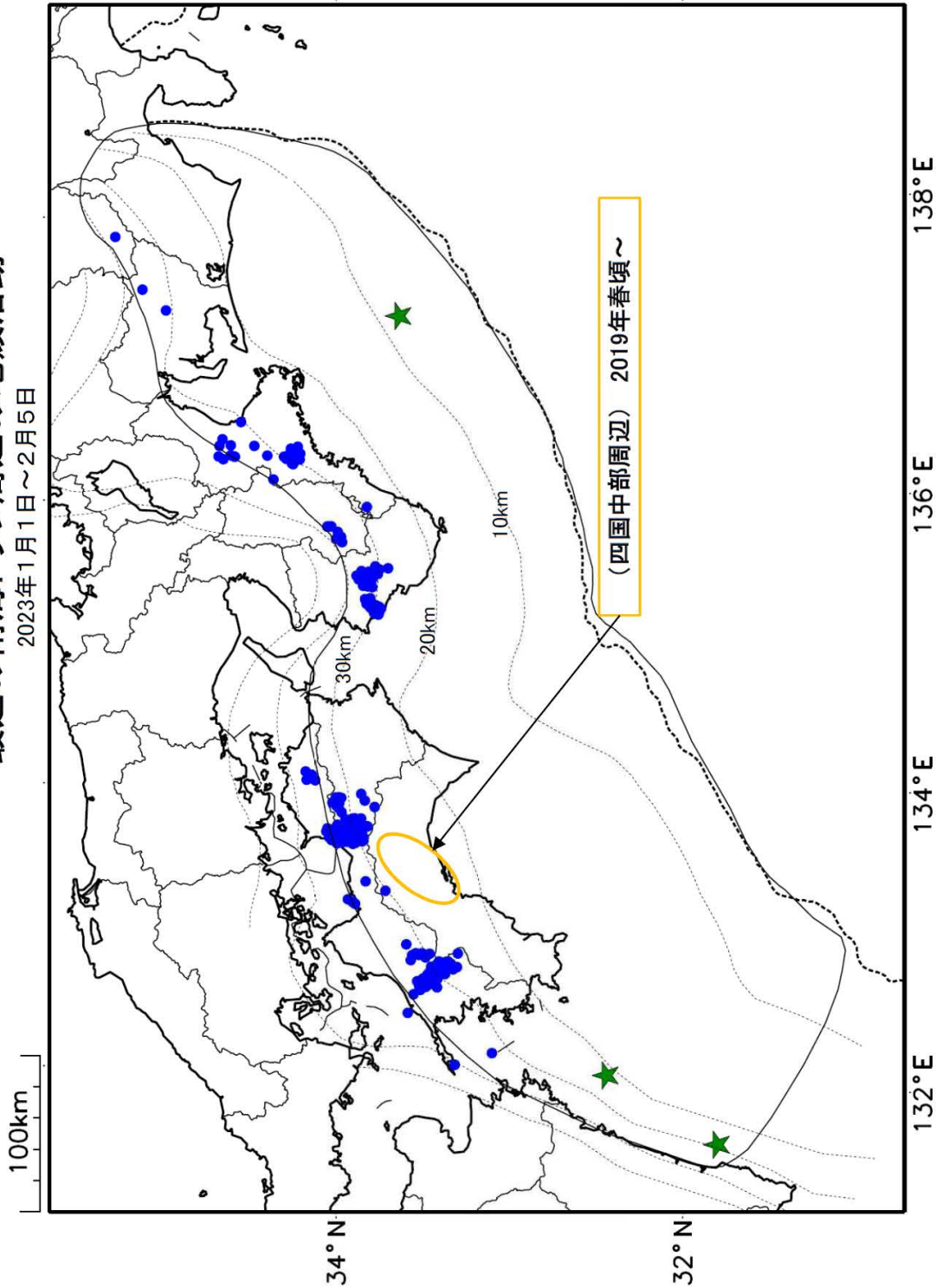
「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注）地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震関連解説情報を発表している。

最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2023年1月1日～2月5日



- 緑(★)
通常の地震(最大震度
3以上もしくはM3.5以上)
- 青(●)
深部低周波地震(微動)
- 赤(□)
短期的ゆっくりすべり
- 黄(○)
長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、
Hirose et al.(2008), Baba
et al.(2002)によるフィリ
ン海プレート上面の深さを
示す。

※M5.0以上の地震に吹き
出しを付けている。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。
深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁の解析結果による。
長期的ゆっくりすべり.....【四国中部周辺】国土地理院の解析結果を元におよその場所を表示している。

● 日本の主な火山活動

全国月間火山概況（令和5年1月）

警報・予報事項に変更のあった火山は以下のとおりです。その他の火山では、警報・予報事項に変更はありません（令和5年2月8日14時現在）。

諏訪之瀬島では、24日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

阿蘇山では、30日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

ベヨネース列岩では、26日に噴火警報（周辺海域）及び火山現象に関する海上警報を発表しました。

表1 令和5年2月8日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・ 警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島
	入山危険	西之島※
	レベル2 （火口周辺規制）	阿蘇山、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、海徳海山※、噴火浅根※、福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山である ことに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、浅間山、新湯焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、霧島山（新燃岳）、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、口永良部島
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、北福徳堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

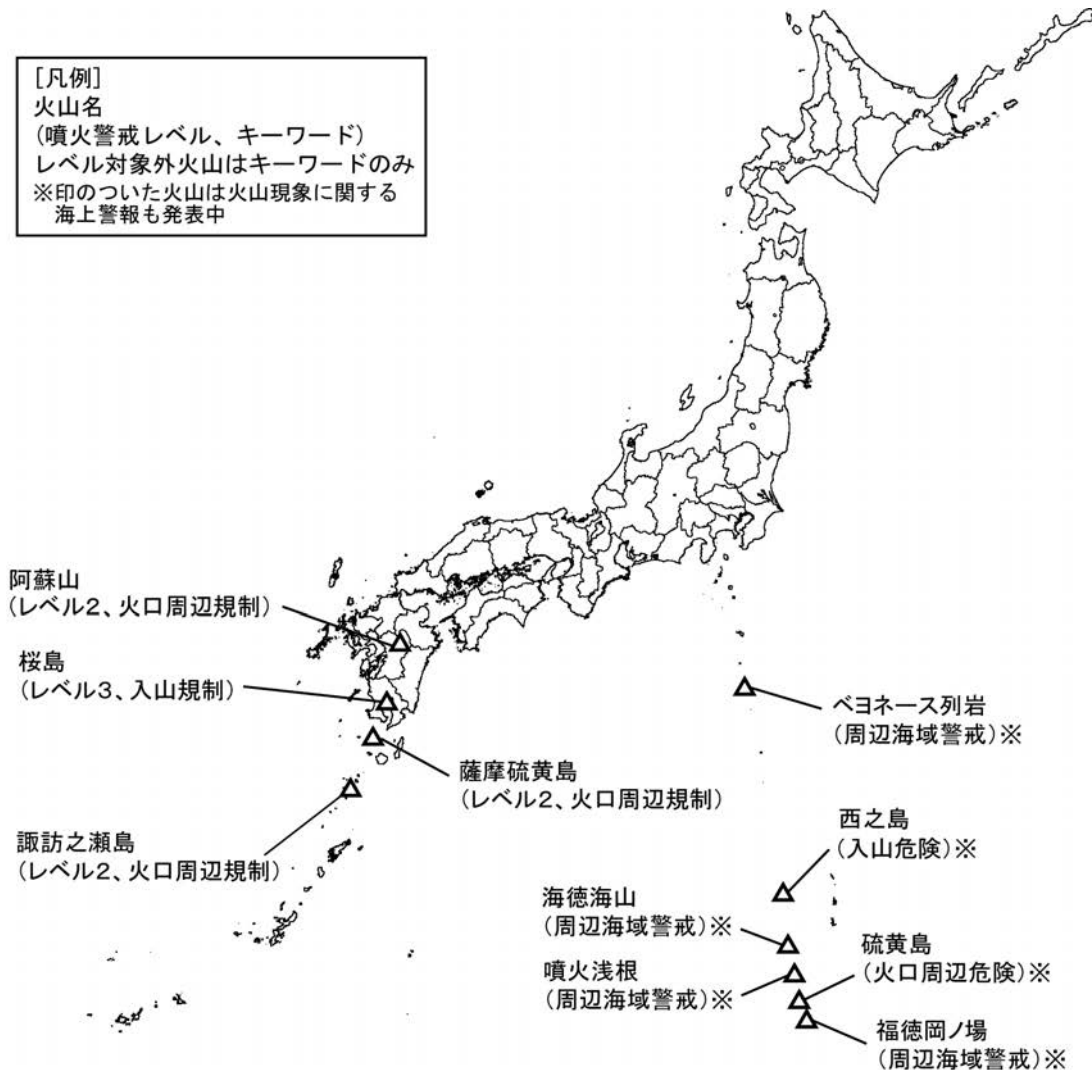


図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

【各火山の活動状況及び警報・予報事項】（1月1日～31日）

全国の主な火山の活動状況及び警報・予報事項は以下のとおりです。その他の火山については、警報・予報事項に変更はありません。

ペヨネース列岩【噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報】←26日に噴火警報（周辺海域）及び火山現象に関する海上警報を発表

26日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、ペヨネース列岩（明神礁）付近で変色水が確認されました。

今後、海底噴火が発生する可能性があるため、26日19時30分に噴火警報（周辺海域）及び火山現象に関する海上警報を発表しました。

ペヨネース列岩の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

西之島【火口周辺警戒（入山危険）及び火山現象に関する海上警報】

1月25日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、小規模な噴火活動が確認されました。

山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

海德海山【噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報】

今期間、噴火は認められないものの、変色水が認められたことから、活発な火山活動は継続しており、

海底噴火が発生する可能性があります。

海徳海山の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

噴火浅根〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、気象衛星ひまわりでは噴火は認められていません。

引き続き、噴火浅根の周辺海域では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意が必要です。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

GNSS 連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生しています。

今期間、噴火は観測されていませんが、火山活動はやや活発な状態で推移していますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福德岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

2021 年 8 月下旬以降、噴火は認められないものの、変色水域が確認されています。

福德岡ノ場の過去の活動履歴を考慮すると、2021 年 8 月に発生した陸地を形成するような規模の噴火が、再びすぐに発生する可能性は低いと考えられます。しかし、最近でも変色水域が確認されるなど、活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性あります。

福德岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

阿蘇山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）〕←30 日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 1（活火山であることに留意）から 2（火口周辺規制）に引上げ。

阿蘇山では、火山性微動の振幅が概ねやや大きい状態で推移していましたが、30 日 12 時 20 分頃から中岳西山腹観測点南北動成分の 1 分間平均振幅が $2.5\mu\text{m/s}$ を超え、大きな状態となりました。

火山活動が高まった状態となったことから、同日 13 時 30 分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 1（活火山であることに留意）から 2（火口周辺規制）に引き上げました。

その後、火山性微動の振幅はやや大きな状態で推移しました。

中岳第一火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）〕

南岳山頂火口では、活発な噴火活動がみられました。今期間は噴火¹⁾が 14 回発生し、このうち 9 回が爆発でした。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で 6 合目まで達し、噴火に伴う噴煙は最高で火口縁上 2,400m まで上がりました。

広域の GNSS 連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられます。また、火山ガス放出量は概ね多い状態であり、桜島島内地下へのマグマの供給を示すと考えられる地殻変動も観測されていることから、現在、噴火活動がみられている南岳山頂火口を中心に、今後も活発な噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

薩摩硫黄島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）〕

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は 1 日あたり 1,000 トン前後の状態が長期的には継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼ

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

す程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

諏訪之瀬島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】←24日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引下げ。

御岳（おたけ）火口では、昨年（2022年）10月下旬以降、噴火活動が低調な状態で推移していることから、諏訪之瀬島では御岳火口中心から1kmを超える範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性は低くなったと判断し、24日11時00分に噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。しかしながら、26日から30日にかけて一時的に爆発が増加するなど、噴火活動が継続していることから、御岳火口中心から概ね1kmの範囲では、噴火に伴い大きな噴石が弾道を描いて飛散する可能性があります。御岳火口中心から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

（火山の順は日本活火山総覧（第4版）による）

- 1）桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ

（1）主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常） 2015年7月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年11月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年12月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年2月24日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年10月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	恵山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
東北地方	岩木山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八甲田山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十和田	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	岩手山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年3月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	栗駒山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	蔵王山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年4月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	吾妻山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月22日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年6月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年11月27日噴火予報（活火山であることに留意）
	草津白根山（白根山（湯釜付近））	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年6月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年4月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年9月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山（本白根山）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年1月23日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年1月23日火口周辺警報（入山危険） 2018年3月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	浅間山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常） 2015年6月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年8月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年11月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年6月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年8月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	弥陀ヶ原	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	焼岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2022年5月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月12日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	乗鞍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	御嶽山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年8月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年2月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替 2022年6月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	白山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年9月2日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	富士山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	箱根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2015年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年9月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	神津島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	三宅島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八丈島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	青ヶ島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	ベヨネース列岩	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2017年3月24日噴火警報（周辺海域警戒） 2018年10月31日噴火予報（活火山であることに留意） 2023年1月26日噴火警報（周辺海域警戒）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年2月17日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年8月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2017年2月14日噴火予報（活火山であることに留意） 2017年4月20日火口周辺警報（入山危険） 2018年6月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年7月13日火口周辺警報（入山危険） 2018年10月31日火口周辺警報（火口周辺危険） 2019年12月5日火口周辺警報（入山危険） 2019年12月16日火口周辺警報（入山危険）切替 2020年12月18日火口周辺警報（入山危険）切替
	海德海山	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年8月23日噴火警報（周辺海域警戒）
	噴火浅根	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月27日噴火警報（周辺海域警戒）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福德岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒） 2021年8月16日噴火警報（周辺海域警戒）切替

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年3月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年3月29日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年4月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年8月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年5月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月9日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年10月13日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年10月20日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年2月24日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年3月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（活火山であることに留意）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（大幡池）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2021年3月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（新燃岳）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年5月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年10月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山(新燃岳) (つづき)		2017年10月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2017年10月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2017年10月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年6月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年1月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年2月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年12月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年1月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月11日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年12月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年8月19日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2018年2月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	桜島	火口周辺警報（レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2015年9月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年2月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2022年7月24日噴火警報（レベル5、避難） 2022年7月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常） 2017年1月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年3月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年5月29日噴火警報（レベル5、避難） 2015年10月21日噴火警報（レベル5、避難）切替 2016年6月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2018年8月29日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年6月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年5月25日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月23日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月29日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年9月17日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年7月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2023年1月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）

注）特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（2）その他の活火山

以下の活火山（*印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表し、**印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

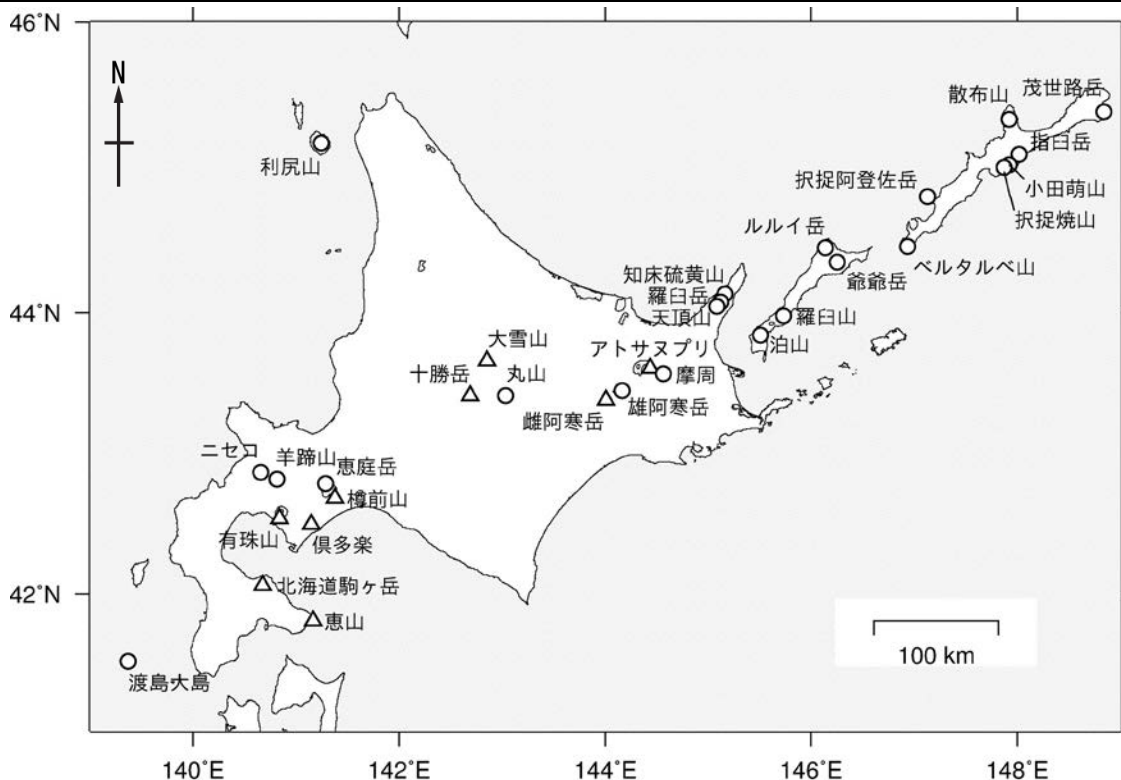
○ 北海道地方の火山活動

管内月間火山概況（令和5年1月）

札幌管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（1月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



凡 例

噴火警戒レベル対象火山

▲：噴火警報発表中

△：噴火予報発表中

噴火警戒レベル対象外の火山

●：噴火警報発表中

○：噴火予報発表中

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁のホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道及び地方独立行政法人北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所のデータも利用して作成しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（1月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

大雪山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

62-2 火口、振子沢噴気孔群及びその周辺では熱活動の活発な状態が続いており、今後の火山活動の推移には注意が必要です。

樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

なお、山頂溶岩ドーム周辺では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 東北地方の火山活動

管内月間火山概況（令和5年1月）

仙 台 管 区 気 象 台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（1月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

各火山の活動状況及び予報警報事項（1月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

岩木山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

八甲田山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十和田〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

GNSS 連続観測では、2020 年中頃から秋田焼山を挟む基線で伸びの変化が認められ、今期間もその変化は継続しています。地震活動や噴気、地熱域等には特段の変化はみられませんが、地殻変動等の今後の火山活動の推移に留意してください。

岩手山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、火山活動に特段の変化はありませんでした。

山頂付近では、2017年9月以降、火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移しています。そのうち
めだけ
女岳付近では地熱活動も継続的に認められますので、中長期的な火山活動の活発化に留意してください。



鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

栗駒山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

大穴火口付近の浅部では、2022年11月頃から火山性地震がやや多い状態で、浄土平傾斜計ではわずかな西（大穴火口方向）上がりの変化が継続しています。火山性地震の発生に対応した短期的な傾斜変動も時折みられるなど、観測データにわずかな変化が認められ、大穴火口浅部の状態は引き続きやや不安定と考えられます。大穴火口周辺地下の温度上昇を示唆する変化等も引き続きみられますので、今後の火山活動の推移に留意してください。

安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

2022年11月から火山性地震がやや多い状態で経過し、12月27日から31日にかけて、活発な地震活動がみられました。今期間も時折一時的な火山性地震の増加がみられ、地震回数がやや多い状態で経過しています。今後の火山活動の推移に留意してください。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページで閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

○ 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

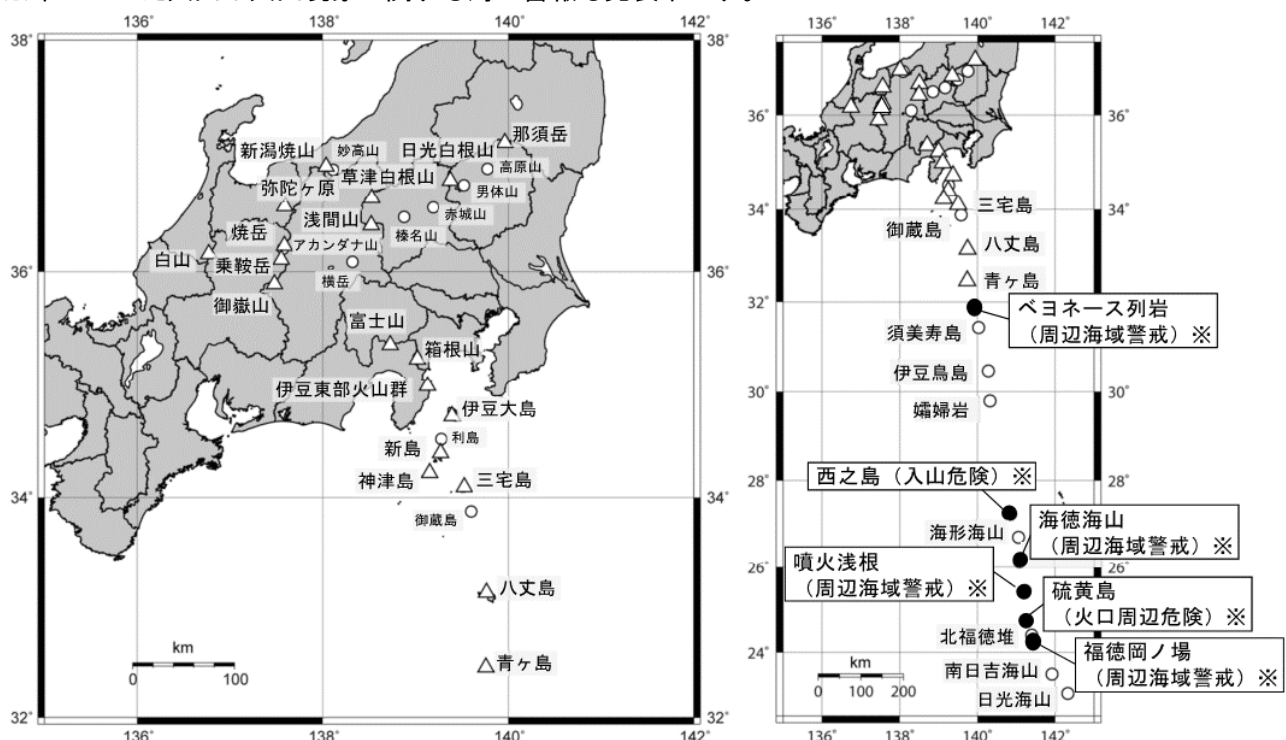
管内月間火山概況（令和5年1月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（1月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報(周辺海域)	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、海德海山※、噴火浅根※、福岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、浅間山、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



凡 例

噴火警戒レベル対象火山 ▲：噴火警報発表中 △：噴火予報発表中
 噴火警戒レベル対象外の火山 ●：噴火警報発表中 ○：噴火予報発表中

* 噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（1月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

ベヨネース列岩では、26日に噴火警報（周辺海域）及び火山現象に関する海上警報を発表しました。その他の火山では、予報警報事項に変更はありません。

那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

草津白根山（白根山（湯釜付近））〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

2021年1月下旬以降、低調な状態で推移していた地震活動は、2022年4月以降さらなる低下がみられます。また、最近では湯釜付近浅部の明瞭な地殻変動も認められません。これらのことから、火山活動は短期的には静穏な状況であると考えられます。しかし、湯釜付近の浅部の熱水活動は継続していることから、中長期的には再活発化も考えられます。今後も火山活動の推移に十分注意が必要です。

湯釜火口から概ね500mの範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出の可能性があります。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、湯釜火口周辺では火山ガスの噴出がみられ、その周辺のくぼ地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留することがありますので注意してください。

草津白根山（本白根山）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ただし、2018年1月のように突発的に噴火が発生したことを踏まえ、今後も火口付近では、突発的な噴出に注意する必要があります。地元自治体の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

浅間山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山性地震、噴煙量及び火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね少ない状態で経過しています。深部からのマグマ上昇と考えられる浅間山の西側での膨張を示す地殻変動は認められません。

浅間山の火山活動は低下した状態ですが、今後も火口から500mの範囲に影響を及ぼす程度のごく小規模な噴火の可能性がありますので、地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。突発的な火山灰噴出や火山ガス等に注意してください。

新湯焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

弥陀ヶ原〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地獄谷周辺の地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動もみられませんが、地獄谷では活発な熱活動が続いていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、地獄谷付近では火山ガスに注意が必要です。

焼岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

焼岳では、山頂付近の微小な地震は、概ね少ない状態で推移しています。山頂付近の噴気の状況に変化は認められません。

ただし、GNSS連続観測では、山頂付近での緩やかな膨張を示すと考えられる変化は継続しており、焼岳周辺では数年おきに震度1以上を観測する地震を含む活発な地震活動がみられることから、中長期的に焼岳の火山活動は高まってきている可能性がありますので、今後の火山活動の推移に注意が必要です。

山頂付近を含む想定火口域内では、突発的に火山ガス等が噴出する可能性があります。登山する際は、火山活動の異変に注意するとともに、ヘルメットを着用するなどの安全対策をしてください。また、噴気地帯にはとどまらないでください。

乗鞍岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、地震活動は低調に経過しました。地殻変動も停滞しており、火山活動は静穏な状態に戻る傾向が続いています。

ただし、地獄谷火口内では、突発的な火山灰等の噴出に引き続き注意が必要です。

地元自治体等が行う立入規制等に従い、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動は観測されていません。

ただし、大涌谷周辺の想定火口域では、活発な噴気活動が続いていますので、火山灰等の突発的な噴出現象に注意が必要です。

伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

熱活動、地震活動は低調に経過し、火山性微動も発生しておらず、ただちに噴火が発生する兆候は認められません。地下深部へのマグマ供給によると考えられる長期的な島全体の膨張は、2018年頃からほぼ停滞しています。これまでに供給されたマグマは地下深部に蓄積されていると考えられることから、今後火山活動が活発化する可能性がありますので、火山活動の推移に注意してください。

新島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

神津島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

三宅島では、GNSS連続観測で山体深部の膨張を示す伸びが続いています。2019年4月頃からみられる、山体浅部の膨張を示すと考えられる伸びの傾向は2022年から鈍化していますが、火山活動は依然として徐々に高まりつつあると考えられます。

現在も、主火孔の噴煙活動は弱いながらも続いており、火口内での噴出現象が突発的に発生する可能性があります。山頂火口内及び主火孔から500m以内では火山灰噴出に警戒してください。

八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ベヨネース列岩〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕←26日に噴火警報（周辺海域）及び火山現象に関する海上警報を発表

26日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、ベヨネース列岩（明神礁）付近で変色水が確認されました。

今後、海底噴火が発生する可能性があるため、26日19時30分に噴火警報（周辺海域）及び火山現象に関する海上警報を発表しました。

ベヨネース列岩の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

1月25日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、小規模な噴火活動が確認されました。
山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

海徳海山〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火は認められないものの、変色水が認められたことから、活発な火山活動は継続しており、海底噴火が発生する可能性があります。
海徳海山の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

噴火浅根〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、気象衛星ひまわりでは噴火は認められていません。
引き続き、噴火浅根の周辺海域では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意が必要です。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生しています。
今期間、噴火は観測されていませんが、火山活動はやや活発な状態で推移していますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福徳岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、変色水域が確認されています。
福徳岡ノ場の過去の活動履歴を考慮すると、2021年8月に発生した陸地を形成するような規模の噴火が、再びすぐに発生する可能性は低いと考えられます。しかし、最近でも変色水域が確認されるなど、活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性があります。
福徳岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 近畿・中国・四国地方の火山活動

管内月間火山概況（令和5年1月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
大阪管区气象台地震火山課

噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

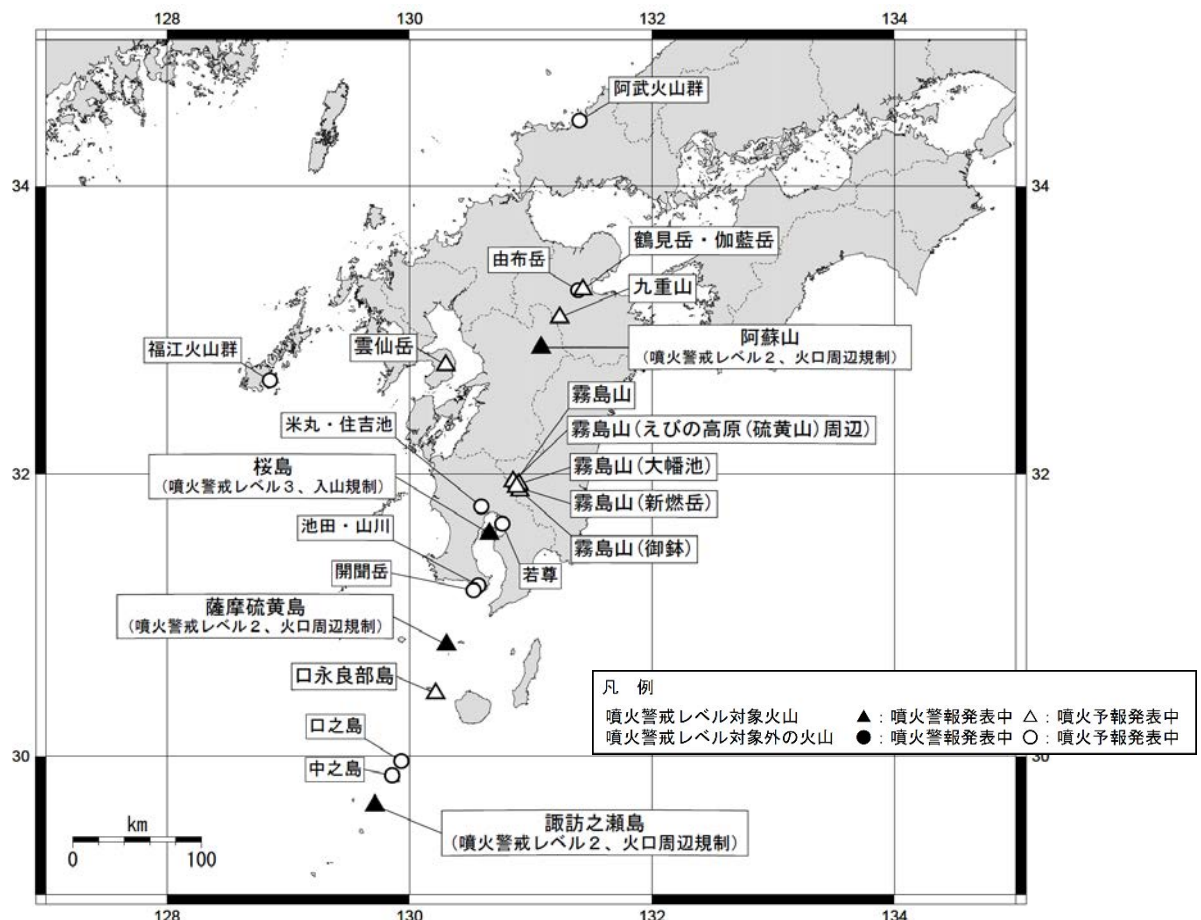
○ 九州地方の火山活動

管内月間火山概況（令和5年1月）

福岡管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（令和5年1月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島
	レベル2（火口周辺規制）	阿蘇山、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（新燃岳）、霧島山（御鉢）、口永良部島
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ（https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_vact_doc/monthly_vact.php）でも閲覧することができます。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村及び阿蘇火山博物館のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（1月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

諏訪之瀬島では、24日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

阿蘇山では、30日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

鶴見岳・伽藍岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山性地震は少ない状態で経過しましたが、B型地震¹⁾が時々発生しています。その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

九重山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山性地震は少ない状態であり、噴気地帯の状況にも特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。長期的には、硫黄山付近の噴気地帯地下の温度上昇を示す全磁力の変化がみられています。今後の火山活動に留意してください。

阿蘇山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕 ←30日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に上げ。

阿蘇山では、火山性微動の振幅が概ねやや大きい状態で推移していましたが、30日12時20分頃から中岳西山腹観測点南北動成分の1分間平均振幅が2.5μm/sを超え、大きな状態となりました。

火山活動が高まった状態となったことから、同日13時30分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

その後、火山性微動の振幅はやや大きな状態で推移しました。

中岳第一火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

雲仙岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はありませんが、2010年頃から普賢岳から平成新山直下の深さ1～2km付近を震源とする火山性地震が時々発生していますので、今後の火山活動に留意してください。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

硫黄山では、活発な噴気活動が続いています。火山性地震は少ない状態で経過しています。また、GNSS連続観測では、硫黄山近傍の基線において、2022年11月頃から、硫黄山の山体浅部における膨張を示すと考えられるわずかな伸びがみられていましたが、2023年1月頃から停滞しています。

硫黄山では、現時点では噴火の兆候は認められませんが、現在活発な噴気活動がみられている硫黄山火口内、及び硫黄山の西側500mの噴気地帯から概ね100mの範囲では、熱水・熱泥等が飛散する可能性がありますので注意してください。また、火山ガスにも注意が必要です。地元自治体等が行う立ち入り規制に従うとともに、火口周辺や噴気孔の近くには留まらないでください。

霧島山（大幡池）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

きりしまやま しんもえだけ
霧島山（新燃岳）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

新燃岳では、火口直下を震源とする火山性地震は少ない状態で経過していますが、一時的な増加が時々みられています。

GNSS 連続観測では、霧島山を挟む基線において、2022 年 11 月頃から、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる伸びが認められています。

新燃岳では、今後火山活動が活発化する可能性があります。活火山であることから、新燃岳火口内、火口縁及び西側斜面の割れ目付近では、火山灰の噴出や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

きりしまやま おはち
霧島山（御鉢）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、火口内でごく少量の火山灰等を噴出する規模の小さな現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

さくらじま
桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕

南岳山頂火口では、活発な噴火活動がみられました。今期間は噴火²⁾が 14 回発生し、このうち 9 回が爆発³⁾でした。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で 6 合目まで達し、噴火に伴う噴煙は最高で火口縁上 2,400m まで上がりました。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられます。また、火山ガス放出量は概ね多い状態であり、桜島島内地下へのマグマの供給を示すと考えられる地殻変動も観測されていることから、現在、噴火活動がみられている南岳山頂火口を中心に、今後も活発な噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

さつまいおうじま
薩摩 硫黄島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は 1 日あたり 1,000 トン前後の状態が長期的には継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね 0.5km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

くちのえらぶじま
口永良部島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山性地震は 1 日数回程度と概ね少ない状態で経過しており、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も少ない状態が続いています。また、GNSS 連続観測では、2021 年 5 月以降、特段の変化は認められません。

口永良部島では、火山活動は低下しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性は低いと考えられます。

活火山であることから、新岳火口内、西側割れ目付近では、高温の噴気や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

すわのせじま

諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）] ←24日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引下げ。

御岳（おたけ）火口では、昨年（2022年）10月下旬以降、噴火活動が低調な状態で推移していることから、諏訪之瀬島では御岳火口中心から1kmを超える範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性は低くなったと判断し、24日11時00分に噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。しかしながら、26日から30日にかけて一時的に爆発が増加するなど、噴火活動が継続していることから、御岳火口中心から概ね1kmの範囲では、噴火に伴い大きな噴石が弾道を描いて飛散する可能性があります。御岳火口中心から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 一般的に、火山性地震のうち、相が不明瞭で、比較的周期が長いものをB型地震と呼んでいます。火道内のガスの移動やマグマの発泡などにより発生すると考えられています。
- 2) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。
- 3) 桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体を感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、気象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した場合に爆発としています。

○ 沖縄地方の火山活動

管内月間火山概況（令和5年1月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
沖縄気象台地震火山課

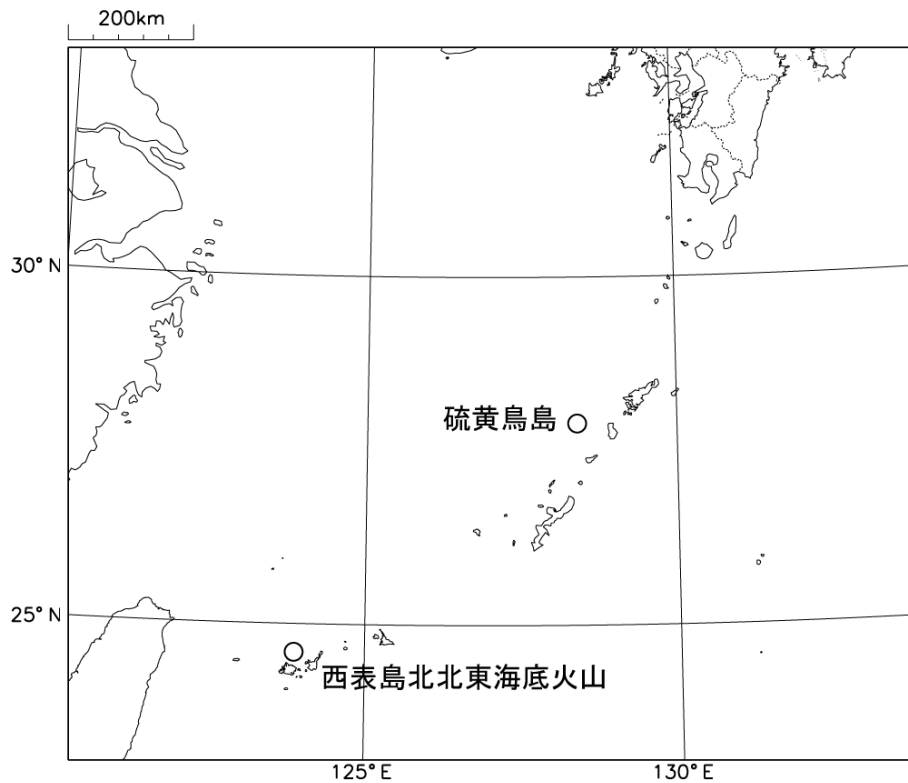
噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

硫黄島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西表島北北東海底火山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

表 令和5年1月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報 及び予報の状況	発表した火山現象に関する 特別警報・警報・予報・情報等		概要
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第1～15号	2日、6日、9日、13 日、16日 16時00分 17日 10時00分 17～23日、27日、30日 16時00分	活発な噴火活動が継続。南岳山頂火口の 噴火、爆発の発生、噴煙、火映、大きな噴 石飛散の状況。現地調査による火山ガス (二酸化硫黄) 放出量。火山性地震、微動 の発生状況。始良カルデラ地下のマグマ 蓄積の状況。 14日から山体膨張を示すわずかな地殻変 動を観測。17～22日にかけて、膨張を一 度に解消する噴火時には、多量の降灰や 小規模な火砕流発生、大きな噴石の1km 越え飛散の可能性。22日からは概ね停滞。
		降灰予報(速報)	8日 20時15分	噴火発生から1時間以内に予想される、 降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	8日 20時23分	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと) に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第1～7号	2日、6日、9日、13 日、16日、20日、23日 16時00分	噴火活動が継続。噴煙、火映、大きな噴石 飛散、降灰の状況。火山性地震、微動の発 生状況。島の西側深部のマグマの蓄積の 状況。
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	火口周辺警報	24日 11時00分	御岳火口で前年9月下旬から10月中旬 にかけて噴火活動が活発となったが、そ の後は噴火活動は低調な状態で推移。大 きな噴石の火口から1km越え飛散の可能 性は低下。
		解説情報 第8、9号	24日 11時10分 30日 16時00分	前年10月21日以降、御岳火口から1km 付近まで大きな噴石を飛散させる噴火は ない。地殻変動で島西側深部のマグマ蓄 積量の増加は認められない。火山性地震 も減少し少ない状態。 噴火活動は継続し、26日から爆発が増加。
		降灰予報(速報)	26日 00時27分 03時41分	噴火発生から1時間以内に予想される、 降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	26日 00時41分 03時53分 04時24分	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと) に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第1～5号	2日、9日、16日、23 日、30日 16時00分	噴煙、火映、火山性地震、地殻変動等の火 山活動の状況。
阿蘇山	噴火予報 (噴火警戒レベル1、活 火山であることに留意)	解説情報(臨時) 第1～5号	1～5日 16時00分	火山性微動の振幅が前年12月28日から やや大きな状態だったが、1月5日12時 以降は減少。火山ガス(二酸化硫黄) 放出 量はやや多い。火山活動の更なる活発化 は認められない。 なお第6号は、本来は「解説情報(臨時)」 で、第7号は、第6号の訂正(「臨時」を 付加)。
		解説情報 第6号	6日 16時05分	
		解説情報(臨時) 第7号	6日 16時48分	
		解説情報 第8、9号	9日 16時00分 30日 11時55分	
		解説情報(臨時) 第10号	30日 13時10分	
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	火口周辺警報	30日 13時30分	火山性微動の振幅が30日12時20分頃か ら大きな状態。火山活動が高まっている。 中岳第一火口から概ね1kmの範囲に影響 を及ぼす噴火の可能性。
		解説情報 第11～13号	30日 14時00分 30日、31日 16時00分	火山性微動の振幅が30日12時頃から17 時頃にかけて大きく、その後もやや大き い。火山ガス(二酸化硫黄) 放出量は少な い。GNSSの前年9月頃からの縮み傾向は 停滞。

令和 5 年 1 月 地震・火山月報（防災編）

火山名	特別警報、警報 及び予報の状況	発表した火山現象に関する 特別警報・警報・予報・情報等		概要
磐梯山	噴火予報 (噴火警戒レベル 1、活 火山であることに留意)	解説情報(臨時) 第 1～6 号	1～6 日 16 時 00 分	前年 12 月 27 日頃から増加した火山性地震は、12 月 31 日以降は少ない。低周波地震や微動は観測されず、地殻変動及び監視カメラによる観測では特段の変化はない。火山活動が活発化する様子は認められない。
口永良部島	噴火予報 (噴火警戒レベル 1、活 火山であることに留意)	解説情報 第 1～2 号	9 日 09 時 00 分 16 時 00 分	9 日に古岳付近の浅いところを震源とする火山性地震が一時的に増加。遠望観測及び地殻変動観測では特段の変化はない。
霧島山 (新燃岳)	噴火予報 (噴火警戒レベル 1、活 火山であることに留意)	解説情報 第 1～4 号	10 日 10 時 00 分 10 日、13 日、19 日 16 時 00 分	前年 11 月頃から霧島山の深い場所でマグマの蓄積を示すと考えられる GNSS 基線の伸びが観測される中、10 日及び 18 日から 19 日にかけて、一時的に火口直下の地震が増加。噴気の状況に特段の変化はない。
ベヨネース 列岩	噴火警報 (周辺海域警戒)	噴火警報(周辺 海域)	26 日 19 時 30 分	海上保安庁の観測で変色水が確認され、海底噴火発生の可能性。
		火山現象に関する 海上警報	26 日 19 時 30 分	海底噴火による影響が及ぶおそれ。周辺海域警戒。
		解説情報 第 1 号	26 日 19 時 40 分	海上保安庁の観測で変色水が確認され、海底噴火発生の可能性。

注 1) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注 2) 桜島、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島においては、噴火警報を発表している間、毎日 02 時から 3 時間毎に 8 回降灰予報（定時）を発表している。阿蘇山の発表は 30 日 14 時に開始した。

● 世界の主な地震

令和5年（2023年）1月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

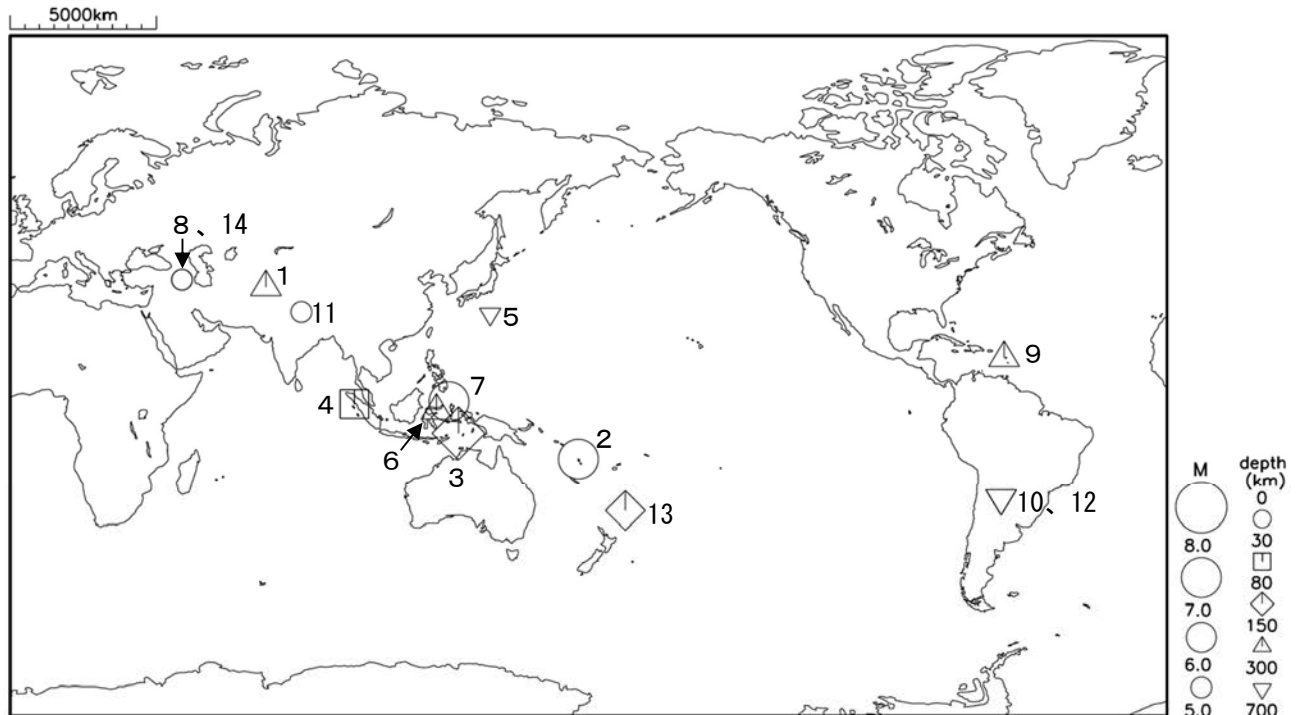


図1 令和5年（2023年）1月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和5年（2023年）1月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北 西	遠 地
1	01月05日23時25分	N36° 27.7′	E 70° 44.3′	205			6.0	アフガニスタン、ヒンドークシ			
2	01月08日21時32分	S14° 56.7′	E166° 52.7′	29			(7.0)	バヌアツ諸島			○
3	01月10日02時47分	S 7° 03.8′	E130° 00.2′	105			(7.6)	インドネシア、タニンバル諸島	死者1人など 津波観測0.09m (セイラ)		○
4	01月16日07時29分	N 2° 00.2′	E 98° 00.8′	37			6.2	インドネシア、スマトラ北部			
5	01月16日13時49分	N28° 58.8′	E139° 44.0′	422		5.9	(6.4)	小笠原諸島西方沖			
6	01月18日09時34分	N 0° 00.8′	E123° 12.0′	154			6.0	インドネシア、スラウェシ、ミナハサ半島			
7	01月18日15時06分	N 2° 44.0′	E127° 03.5′	29			(7.0)	モルッカ海北部			○
8	01月18日19時08分	N38° 26.3′	E 44° 56.7′	17			5.7	トルコ・イラン国境	負傷者194人など		
9	01月20日20時23分	N16° 08.3′	W 62° 09.1′	162			6.1	リワード諸島			
10	01月21日07時09分	S26° 43.2′	W 63° 02.3′	611			6.8	アルゼンチン、サンティアゴデルエステロ州			
11	01月24日17時58分	N29° 35.8′	E 81° 39.1′	25			5.6	ネパール	死者1人など		
12	01月25日03時37分	S26° 44.0′	W 63° 07.0′	596			6.4	アルゼンチン、サンティアゴデルエステロ州			
13	01月26日19時45分	S30° 13.6′	W178° 40.4′	131			6.0	ケルマデック諸島			
14	01月29日03時14分	N38° 25.4′	E 44° 54.5′	16			5.9	トルコ・イラン国境	死者3人など		

- 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Search Earthquake Catalog” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による(2023年2月6日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- 被害状況は、出典のないものはOCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所、2023年2月6日現在)、国内は総務省消防庁による。
- 地震発生時刻は日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。
- 「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報(NWPTA)(※)を発表したことを表す。
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- 深さに「*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。
- 津波の観測値は、米国海洋大気庁(NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration)による(2023年2月6日現在)。

1月8日 バヌアツ諸島の地震

2023年1月8日 21時32分（日本時間、以下同じ）にバヌアツ諸島の深さ29kmでMw7.0の地震（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）が発生した。この地震はインド・オーストラリアプレートと太平洋プレートの境界で発生した。発震機構（気象庁によるCMT解）は東北東-西南西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

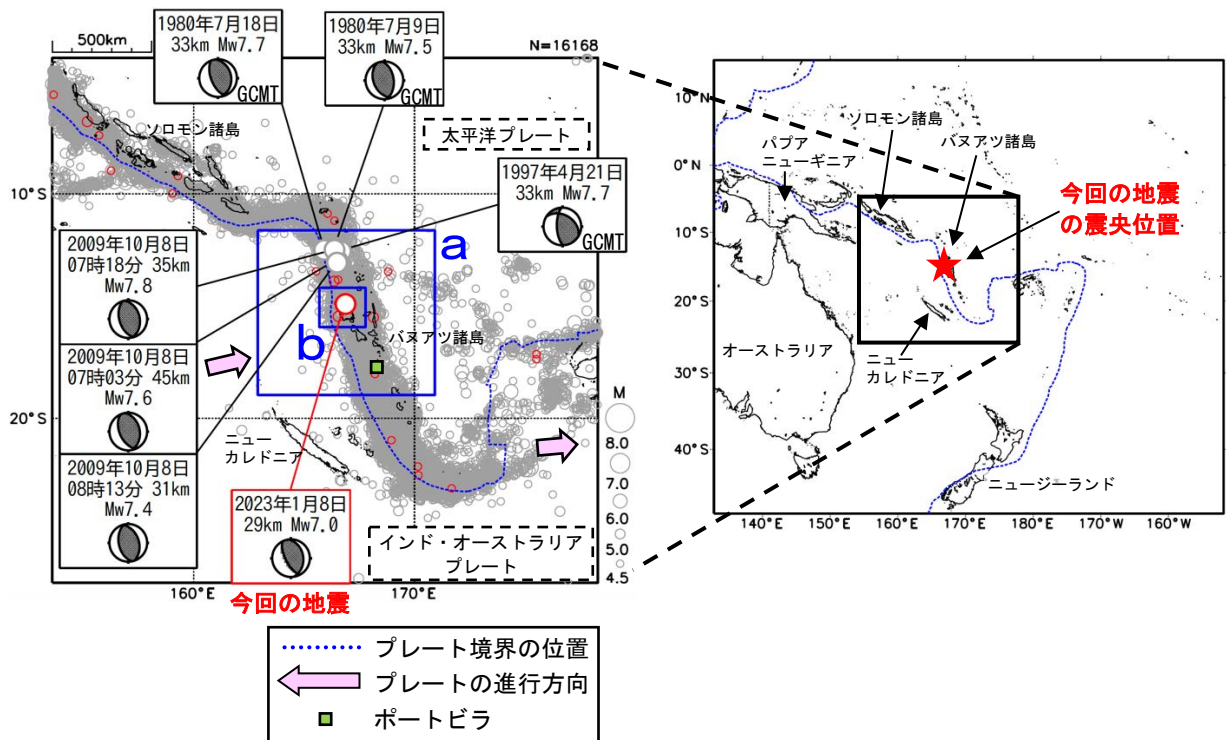
気象庁は、この地震に対して、同日22時01分に遠地地震に関する情報（日本への津波の影響なし）を発表した。なお、今回の地震による現地の被害は報告されていない。

バヌアツ諸島周辺は活発な地震活動がみられる領域で、1980年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域a）ではM7.0以上の地震が時々発生している。2009年10月8日には、07時03分にMw7.6の地震が、07時18分にMw7.8の地震が、さらに08時13分にMw7.4の地震が発生し、バヌアツのポートビラで0.29mの津波を観測した。

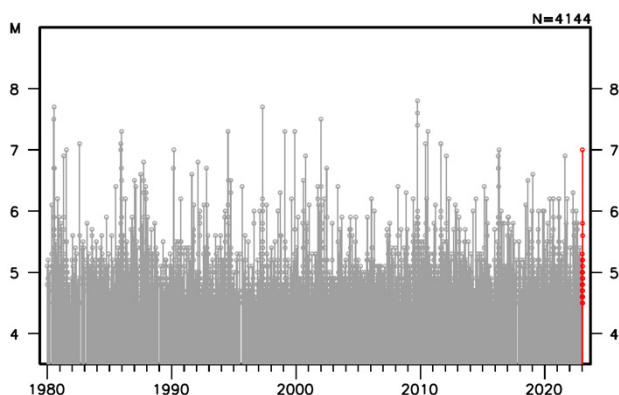
震央分布図

（1980年1月1日～2023年1月31日、深さ0～100km、 $M \geq 4.5$ ）

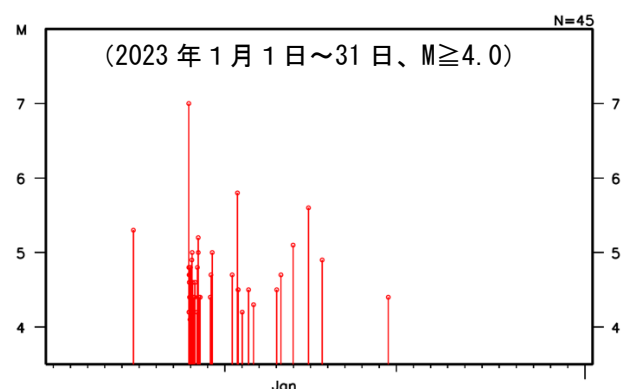
2023年1月の地震を赤色で表示



領域a内のM-T図



領域b内のM-T図



※震源要素は米国地質調査所（USGS）による（2023年2月6日現在）。ただし、吹き出しのある地震のうち、「GCMT」が付いた地震の発震機構とMwはGlobal CMT、その他の地震は気象庁による。今回の地震の被害は、OCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所、2023年2月6日現在）による。プレート境界の位置と進行方向はBird（2003）*より引用。津波の高さは米国海洋大気庁（NOAA）による（2023年2月6日現在）。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

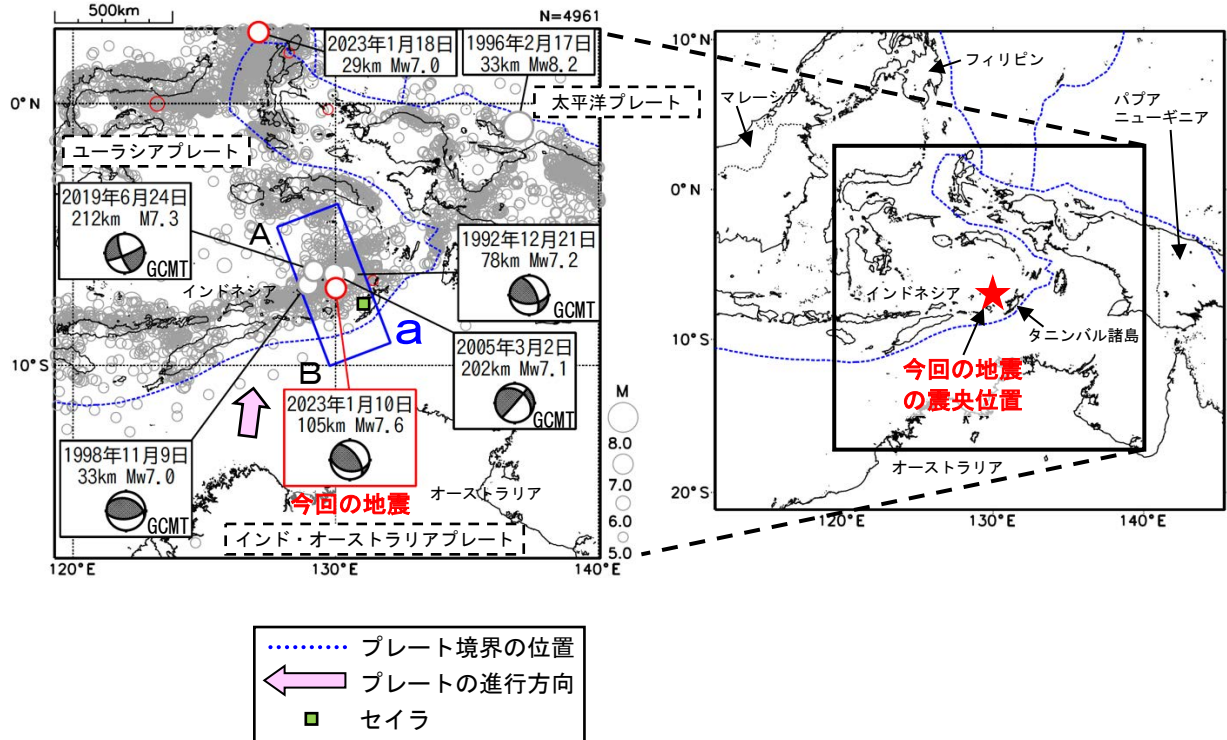
1月10日 インドネシア、タニンバル諸島の地震

2023年1月10日02時47分（日本時間、以下同じ）にインドネシア、タニンバル諸島の深さ105kmでMw7.6の地震（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）が発生した。この地震はユーラシアプレートに沈み込むインド・オーストラリアプレート内部で発生したと考えられる。発震機構（気象庁によるCMT解）は北北東-南南西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

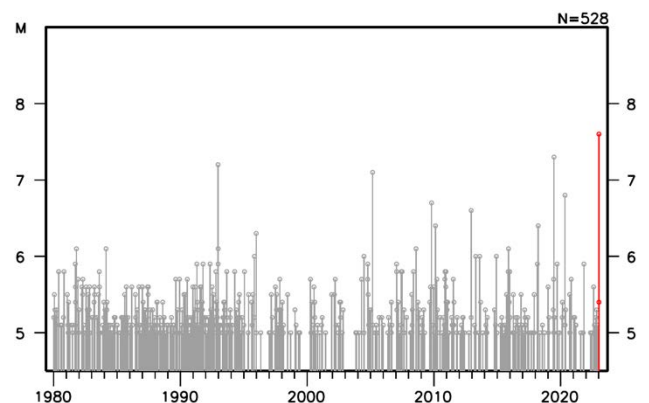
気象庁は、この地震に対して、同日03時30分に遠地地震に関する情報（津波の心配なし）を発表した。この地震により、インドネシア、タニンバル諸島のセイラで0.09mなどの津波を観測した。また、今回の地震により死者1人、負傷者1人などの被害が生じた。

1980年以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）ではM7.0以上の地震がまれに発生している。

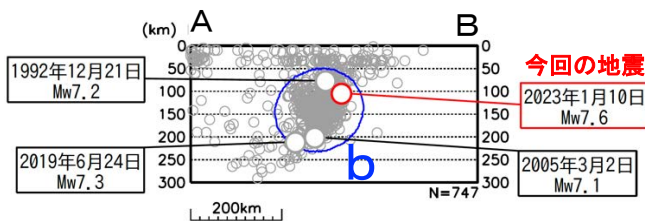
震央分布図
(1980年1月1日～2023年1月31日、深さ0～300km、 $M \geq 5.0$)
2023年1月の地震を赤色で表示



領域b内のM-T図



領域a内の断面図 (A-B投影)
縦及び横を2倍に拡大して表示。



※震源要素は米国地質調査所 (USGS) による (2023年2月6日現在)。ただし、吹き出しのある地震のうち、「GCMT」が付いた地震の発震機構とMw及び1996年2月17日の地震のMwはGlobal CMT、その他の地震は気象庁による。津波の高さは米国海洋大気庁 (NOAA) による (2023年2月6日現在)。今回の地震の被害は、OCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所、2023年1月11日現在) による。プレート境界の位置と進行方向はBird (2003) *より引用。

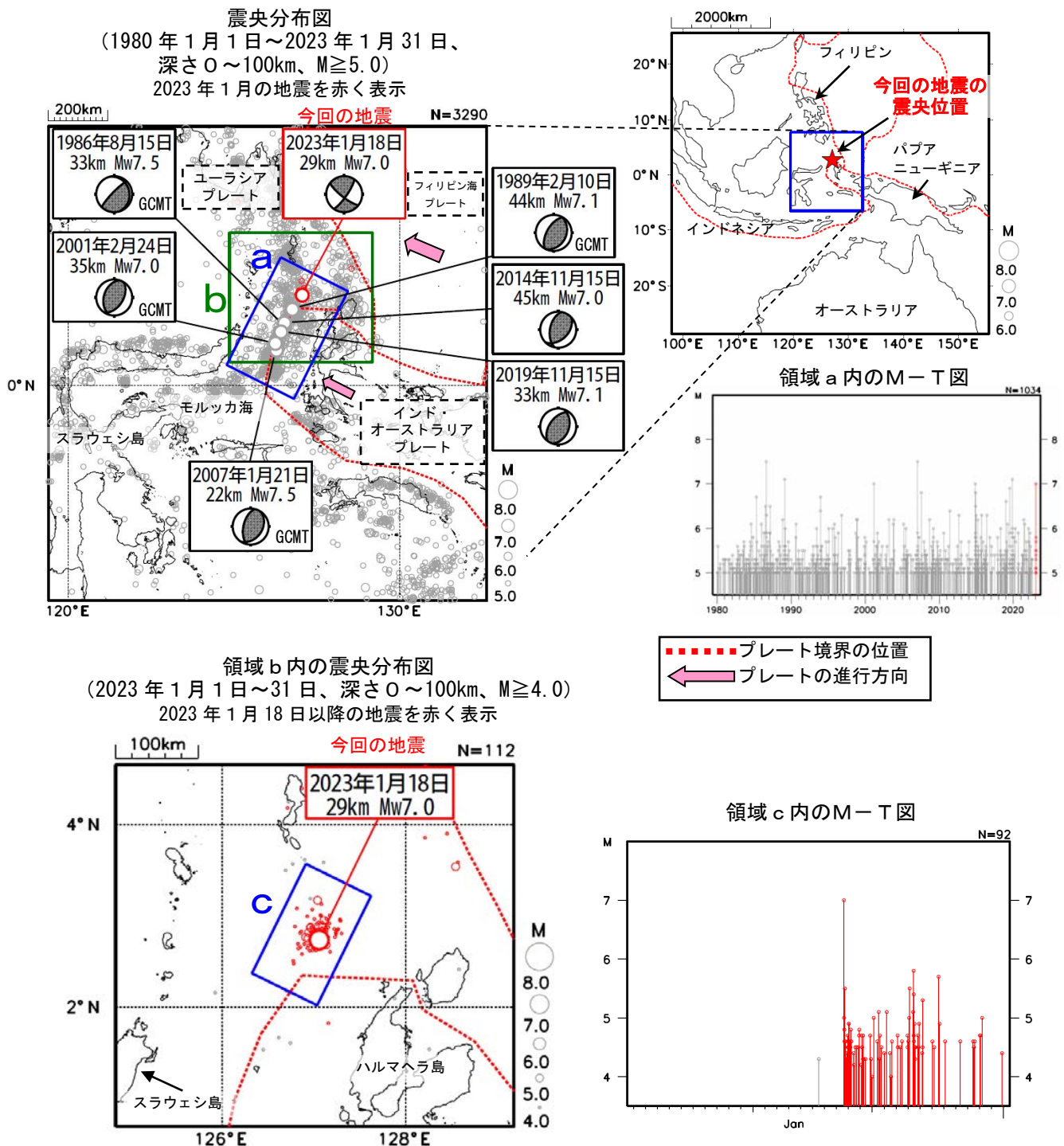
*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

1月18日 モルッカ海北部の地震

2023 年 1 月 18 日 15 時 06 分（日本時間、以下同じ）に、モロッカ海北部の深さ 29km で Mw7.0（Mw は気象庁によるモーメントマグニチュード）の地震が発生した。この地震の発震機構（気象庁による CMT 解）は東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

気象庁は、この地震に対して、同日 15 時 30 分に遠地震に関する情報（日本沿岸で若干の海面変動あり）を発表した。今回の地震の震央付近（領域 c）では、この地震の発生後に地震活動が活発になり、M5.0 以上の地震が 11 回発生している。なお、今回の地震による現地の被害は報告されていない。

1980 年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 a）では、M7.0 以上の地震が時々発生しており、2007 年 1 月 21 日に発生した Mw7.5 の地震では死者 3 人、負傷者 4 人などの被害が生じた。



※震源要素は米国地質調査所（USGS）による（2023年2月2日現在）。ただし、吹き出しのある地震のうち、「GCMT」が付いた地震の発震機構と Mw は Global CMT、その他の地震は気象庁による。今回の地震の被害は OCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所）による。2007年1月21日の地震の被害は宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置と進行方向は Bird（2003）より引用。

* 参考文献

Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries. *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027. doi:10.1029/2001GC000252.

● 世界の主な火山活動

令和5年（2023年）1月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。



図 令和5年（2023年）1月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ “Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。

● 付録1. 震度1以上を観測した地震の表

令和5年1月中旬に震度1以上を観測した地震は131回であった。

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度(平成25年12月 地震・火山月報(防災編)の付録2参照)を記す。なお、*のついてる地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、(注)を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「f」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。また、本文中で震源の深さに CMT 解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震度3以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 03 06	岐阜県美濃中西部 岐阜県 1 関市板取*0.7 郡上市八幡町旭*0.6	35° 44.6' N	136° 49.2' E	10km	M: 2.9
2	1 22 59	奄美大島近海 鹿児島県 1 瀬戸内町請島*0.8	28° 08.5' N	129° 30.0' E	37km	M: 3.5
3	2 14 20	浦河沖 北海道 2 浦河町潮見=1.6 浦河町築地*1.5 1 新冠町北星町*1.3 新ひだか町静内山手町=1.3 浦河町野深=1.3 新ひだか町静内御幸町*1.2 新ひだか町静内御園=0.9 安平町追分柏が丘*0.7 様似町栄町*0.6	41° 59.5' N	142° 31.5' E	66km	M: 4.2
4	3 00 37	日向灘 宮崎県 2 宮崎市松橋*2.1 宮崎市霧島=1.7 宮崎市橋通東*1.6 1 宮崎市清武町船引*1.0 国富町本庄*1.0 宮崎市田野町体育館*0.8 新富町上富田=0.8 川南町川南*0.8 高鍋町上江*0.7 宮崎市高岡町内山*0.7 西都市上の宮*0.6	31° 48.8' N	131° 36.4' E	33km	M: 3.5
5	3 03 22	千島列島 北海道 1 根室市落石東*1.0 別海町常盤=0.7 白糠町西1条*0.6 標津町北2条*0.6 根室市瑠璃瑠*0.5 青森県 1 八戸市南郷*0.5	45° 16.4' N	150° 39.1' E	117km	M: 5.4
6	3 03 47	茨城県南部 茨城県 2 水戸市内原町*1.7 笠間市石井*1.6 笠間市中央*1.6 笠間市笠間*1.6 城里町小勝*1.6 土浦市常名=1.6 坂東市役所*1.6 石岡市石岡*1.5 坂東市馬立*1.5 石岡市柿岡=1.5 筑西市門井*1.5 石岡市若宮*1.5 1 筑西市二本成*1.4 桜川市羽田*1.4 常陸大宮市野口*1.3 小美玉市小川*1.3 小美玉市上玉里*1.3 土浦市藤沢*1.3 取手市寺田*1.3 笠間市下郷*1.3 かすみがうら市上土田*1.3 小美玉市堅倉*1.2 稲敷市江戸崎甲*1.2 筑西市舟生=1.1 下妻市本城町*1.1 水戸市千波町*1.1 桜川市真壁*1.1 坂東市岩井=1.1 結城市中央町*1.1 茨城町小堤*1.0 常総市水海道諏訪町*1.0 土浦市田中*1.0 城里町石塚*1.0 茨城古河市下大野*1.0 石岡市八郷*1.0 大子町池田*1.0 常陸大宮市北町*1.0 つくばみらい市福田*0.9 境町旭町*0.9 水戸市栗崎町*0.9 つくば市天王台*0.9 つくば市小荊*0.8 日立市助川小学校*0.8 かすみがうら市大和田*0.8 常陸大宮市山方*0.8 坂東市山*0.8 ひたちなか市南神敷台*0.8 つくばみらい市加藤*0.8 つくば市研究学園*0.8 筑西市海老ヶ島*0.8 行方市玉造*0.7 美浦村受領*0.7 水戸市金町=0.7 東海村東海*0.6 城里町阿波山*0.6 牛久市中央*0.6 稲敷市結佐*0.6 行方市麻生*0.6 五霞町小福田*0.6 龍ヶ崎市役所*0.6 鉾田市汲上*0.5 常総市新石下*0.5 守谷市大柏*0.5 阿見町中央*0.5 茨城鹿嶋市鉢形=0.5 下妻市鬼怒*0.5 稲敷市伊佐津*0.5 鉾田市造谷*0.5 栃木県 2 佐野市高砂町*1.9 壬生町壬生甲*1.9 栃木市岩舟町静*1.8 下野市笹原*1.8 宇都宮市明保野町=1.7 栃木市藤岡町藤岡*1.7 栃木市旭町=1.5 宇都宮市中里町*1.5 1 佐野市中町*1.3 鹿沼市口栗野*1.3 小山市神鳥谷*1.3 下野市田中*1.3 高根沢町石末*1.2 佐野市田沼町*1.1 野木町丸林*1.1 足利市大正町*1.1 栃木市西方町本城*1.1 日光市鬼怒川温泉大原*1.0 栃木市大平町富田*1.0 佐野市葛生東*1.0 鹿沼市晃望台*1.0 上三川町しらさぎ*1.0 芳賀町祖母井*0.9 茂木町茂木*0.8 栃木市万町*0.7 日光市芹沼*0.7 日光市今市本町*0.7 宇都宮市塙田*0.7 宇都宮市旭*0.7 真岡市荒町*0.7 栃木市都賀町家中*0.7 益子町益子=0.6 下野市大松山*0.6 日光市瀬川=0.5 日光市湯元*0.5 栃木那珂川町小川*0.5 群馬県 2 桐生市黒保根町*2.2 板倉町板倉=2.0 桐生市新里町*1.9 太田市浜町*1.8 桐生市元宿町*1.8 渋川市赤城町*1.6 伊勢崎市西久保町*1.5 太田市西本町*1.5 1 伊勢崎市東町*1.4 大泉町日の出*1.4 前橋市粕川町*1.3 太田市大原町*1.3 渋川市吹屋*1.2 みどり市大間々町*1.2 千代田町赤岩*1.1 邑楽町中野*1.1 みどり市笠懸町*1.1 沼田市下久屋町*1.1 東吾妻町奥田*1.1 館林市上三林町*1.1 桐生市美原町=1.0 群馬明和町新里*1.0 みどり市東町*1.0 前橋市堀越町*0.9 前橋市鼻毛石町*0.9 太田市新田金井町*0.9 高崎市吉井町吉井川*0.8 沼田市西倉内町=0.8 渋川市伊香保町*0.8 藤岡市鬼石*0.8 前橋市富士見町*0.7 片品村鎌田*0.7 神流町生利*0.7 神流町神ヶ原*0.7 館林市城町*0.6 沼田市尾瀬高等学校=0.6 甘楽町小幡*0.5 渋川市石原*0.5 渋川市村上*0.5 榛東村新井*0.5 埼玉県 2 加須市大利根*1.7 東松山市松葉町*1.6 長瀬町野上下郷*1.5 1 加須市北川辺*1.4 滑川町福田*1.4 宮代町笠原*1.4 本庄市尻玉町=1.3 久喜市下早見=1.2 久喜市鷲宮*1.2 春日部市粕壁*1.2 桶川市泉*1.2 熊谷市江南*1.2 久喜市栗橋*1.1 上尾市本町*1.1 東松山市市ノ川*1.0 春日部市金崎*1.0 埼玉美里町木部*0.9	36° 02.6' N	139° 54.6' E	87km	M: 4.0

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		川口市中青木分室*0.9 行田市本丸*0.9 加須市三俣*0.9 さいたま北区宮原*0.9 長瀬町本野上*0.9 深谷市川本*0.9 熊谷市宮町*0.8 伊奈町中央*0.8 鴻巣市川里*0.8 深谷市仲町*0.8 嵐山町杉山*0.8 小川町大塚*0.8 さいたま緑区中尾*0.7 秩父市中津川*0.7 深谷市花園*0.7 熊谷市桜町=0.7 行田市南河原*0.7 さいたま西区指扇*0.7 羽生市東*0.6 新座市野火止*0.6 北本市本町*0.6 幸手市東*0.6 熊谷市妻沼*0.6 久喜市青葉*0.6 さいたま大宮区大門*0.6 さいたま浦和区高砂=0.6 加須市騎西*0.6 吉見町下細谷*0.6 埼玉神川町下阿久原*0.6 埼玉神川町植竹*0.6 川島町下八ツ林*0.5 さいたま大宮区天沼町*0.5 ときがわ町桃木*0.5 川口市安行領家*0.5 狭山市入間川*0.5 三郷市中央*0.5 千葉県 1 野田市鶴奉*1.1 柏市旭町=0.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.9 市川市大町*0.8 野田市東宝珠花*0.8 市川市本行徳*0.7 柏市大島田*0.7 八千代市大和田新田*0.7 白井市復*0.6 千葉県見川区花島町*0.6 香取市佐原諏訪台*0.5 成田市名古屋=0.5 栄町安食台*0.5 東京都 1 東京練馬区豊玉北*1.4 東京千代田区大手町=1.0 東京港区芝公園*1.0 東京新宿区上落合*0.9 東京渋谷区宇田川町*0.9 東大和市中央*0.9 東京新宿区百人町*0.8 東京練馬区光が丘*0.8 調布市西つつじヶ丘*0.8 小平市小川町*0.8 東京千代田区富士見*0.7 東京中央区勝どき*0.7 東京中野区中野*0.7 東京江戸川区中央=0.7 西東京市中町*0.7 東京文京区本郷*0.6 東京世田谷区成城*0.5 東京足立区伊興*0.5 八王子市堀之内*0.5 東京府中市寿町*0.5 東京府中市朝日町*0.5 日野市神明*0.5 神奈川県 1 横浜戸塚区鳥が丘*1.3 横浜神奈川区神大寺*0.7 大和市下鶴間*0.7 横浜旭区今宿東町*0.6 横浜保土ヶ谷区上菅田町*0.5 相模原中央区上溝*0.5 山梨県 1 山梨北杜市長坂町*0.7 甲州市塩山上於曽*0.7 大月市大月=0.7 大月市御大刀*0.6 富士河口湖町船津=0.5 静岡県 1 富士市大淵*0.7				
7	3 12 54	千葉県東方沖 茨城県 千葉県 1 神栖市波崎*1.1 潮来市辻*0.9 茨城鹿嶋市宮中*0.6 茨城鹿嶋市鉢形=0.5 1 銚子市小畑新町=1.4 銚子市若宮町*1.3 旭市二*1.3 旭市高生*1.1 旭市萩園*1.0 香取市仁良*1.0 銚子市川口町=0.9 芝山町小池*0.7 東金市日吉台*0.5	35° 38.8' N	141° 01.5' E	26km	M: 4.2
8	3 14 22	広島県南西部 広島県 1 広島中区羽衣町*0.5	34° 16.9' N	132° 33.0' E	19km	M: 2.7
9	3 16 08	岩手県沖 岩手県 3 普代村銅屋*2.5 2 盛岡市薮川*2.3 宮古市田老*2.0 盛岡市渋民*1.9 宮古市鍛ヶ崎=1.8 二戸市浄法寺町*1.8 釜石市中妻町*1.7 八幡平市田頭*1.7 矢巾町南矢幅*1.7 盛岡市山王町=1.6 軽米町軽米*1.6 紫波町紫波中央駅前*1.6 大船渡市大船渡町=1.5 宮古市区界*1.5 野田村野田*1.5 滝沢市鶴飼*1.5 1 宮古市五月町*1.4 山田町八幡町=1.4 山田町大沢*1.4 岩手町五日市*1.4 八幡平市野駄*1.4 花巻市東和町*1.4 北上市相去町*1.4 遠野市青笹町*1.4 一関市室根町*1.4 奥州市胆沢*1.4 一戸町高善寺*1.3 遠野市宮守町*1.3 一関市千厩町*1.3 北上市柳原町=1.3 宮古市川井*1.3 花巻市石鳥谷町*1.2 奥州市江刺*1.2 釜石市只越町=1.2 住田町世田米*1.2 宮古市茂市*1.1 平泉町平泉*1.1 花巻市材木町*1.1 八幡平市叭田*1.1 奥州市衣川*1.0 八幡平市大更=1.0 久慈市枝成沢=1.0 花巻市大迫町=1.0 盛岡市馬場町*1.0 一関市藤沢町*1.0 葛巻町葛巻元木=1.0 奥州市前沢*0.9 花巻市大迫総合支所*0.9 大槌町小鎚*0.9 久慈市川崎町=0.9 田野畑村田野畑=0.9 田野畑村役場*0.9 一関市東山町*0.9 岩手洋野町大野*0.9 九戸村伊保内*0.9 金ヶ崎町西根*0.9 西和賀町沢内川舟*0.9 岩手洋野町種市=0.8 雫石町千刈田=0.8 陸前高田市高田町*0.8 奥州市水沢大鐘町=0.8 奥州市水沢佐倉河*0.8 一関市花泉町*0.8 岩泉町岩泉*0.7 大船渡市猪川町=0.7 久慈市長内町*0.7 雫石町西根上駒木野=0.7 一関市大東町=0.6 二戸市福岡=0.6 二戸市石切所*0.6 大船渡市盛町*0.6 青森県 2 八戸市南郷*2.1 階上町道仏*2.0 五戸町古館=1.8 青森南部町平*1.7 野辺地町田狭沢*1.7 七戸町森ノ上*1.6 おいらせ町中下田*1.6 八戸市湊町=1.6 青森南部町苔米地*1.6 八戸市内丸*1.6 東北町上北南*1.5 東通村砂子又沢内*1.5 1 むつ市大畑町中島*1.4 六戸町犬落瀬*1.3 三戸町在府小路町*1.3 五戸町倉市中市*1.2 七戸町七戸*1.2 外ヶ浜町蟹田*1.2 三沢市桜町*1.2 青森市花園=1.1 十和田市西十二番町*1.0 おいらせ町上明堂*1.0 むつ市金谷*1.0 十和田市西二番町*0.9 横浜町林ノ脇*0.9 田子町田子*0.9 青森南部町沖田面*0.9 六ヶ所村尾駁=0.9 八戸市島守=0.8 十和田市奥瀬*0.8 東北町塔ノ沢山*0.8 むつ市金曲=0.8 横浜町寺下*0.7 東通村砂子又蒲谷地=0.7 東通村白糠*0.6 平内町東田沢*0.5 北海道 1 函館市泊町*1.4 様似町栄町*0.6 宮城県 1 気仙沼市唐桑町*1.4 石巻市桃生町*1.4 気仙沼市赤岩=1.3 涌谷町新町裏=1.3 栗原市若柳*1.2 気仙沼市笹が陣*1.1 登米市登米町*1.1 登米市米山町*1.1 大崎市田尻*1.1 栗原市栗駒=1.0 栗原市一迫*1.0 登米市迫町*1.0 大崎市松山*1.0 登米市中田町=0.9 宮城美里町木間塚*0.9 登米市南方町*0.8 大崎市古川三日町=0.8 大崎市鹿島台*0.8 石巻市大街道南*0.7 石巻市前谷地*0.7 松島町高城=0.7 栗原市高清水*0.7 角田市角田*0.6 岩沼市桜*0.6 石巻市相野谷*0.6 登米市東和町*0.5 秋田県 1 大館市比内町扇田*0.9 大仙市高梨*0.9 横手市大雄*0.8 三種町森岳*0.7 鹿角市花輪*0.7 大仙市刈和野*0.7 北秋田市花園町=0.6 仙北市田沢湖生保内上清水*0.6	40° 08.8' N	142° 36.9' E	37km	M: 5.1
10	4 06 34	福井県嶺北 福井県 岐阜県 1 大野市貝皿*1.1 1 郡上市白鳥町長滝*0.7	35° 55.3' N	136° 43.5' E	11km	M: 2.6

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
11	4 08 19	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 一関市千厩町*=0.6 1 気仙沼市笹が陣*=0.5	38° 49.0' N	141° 59.8' E	46km	M: 3.3
12	4 16 18	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 高山市高根町*=0.5	36° 03.2' N	137° 26.1' E	3km	M: 2.0
13	4 19 18	宮崎県南部山沿い 宮崎県 2 小林市真方=1.6	31° 55.8' N	131° 00.9' E	7km	M: 2.6
14	4 19 45	上川地方北部 北海道 1 上川中川町中川*=1.0	44° 53.4' N	142° 07.2' E	0km	M: 3.1
15	4 23 39	茨城県南部 茨城県 1 城里町小勝*=0.9 笠間市笠間*=0.6 水戸市内原町*=0.6 石岡市石岡*=0.5	36° 12.8' N	139° 47.5' E	57km	M: 2.9
16	5 16 53	浦河沖 北海道 青森県 1 浦河町築地*=0.7 千歳市若草*=0.6 浦河町潮見=0.6 1 階上町道仏*=0.8 東通村砂子又沢内*=0.5	42° 07.7' N	142° 06.8' E	115km	M: 4.0
17	5 18 36	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=1.4 珠洲市三崎町=0.9 珠洲市大谷町*=0.5	37° 31.1' N	137° 17.1' E	12km	M: 3.1
18	6 05 21	千葉県北東部 茨城県 千葉県 1 稲敷市江戸崎甲*=1.1 1 成田国際空港=0.5	35° 52.0' N	140° 27.0' E	46km	M: 3.0
19	6 06 23	和歌山県北部 和歌山県 1 紀美野町下佐々*=0.9	34° 07.7' N	135° 21.2' E	6km	M: 1.9
20	6 10 41	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 一関市室根町*=0.7 一関市花泉町*=0.5 1 登米市東和町*=0.9 登米市石越町*=0.9 登米市南方町*=0.6 登米市中田町=0.6 気仙沼市赤岩=0.5 大衡村大衡*=0.5	38° 19.5' N	141° 34.2' E	56km	M: 3.5
21	6 13 44	石川県能登地方 石川県 4 珠洲市正院町*=4.3 3 能登町松波*=3.2 珠洲市大谷町*=3.1 珠洲市三崎町=3.1 能登町宇出津=2.7 能登町柳田*=2.6 輪島市鳳至町=2.5 2 輪島市門前町走出*=2.2 七尾市本府中町=2.1 穴水町大町*=1.9 輪島市河井町*=1.8 羽咋市旭町*=1.8 志賀町富来領家町=1.8 七尾市能登島向田町*=1.8 七尾市中島町中島*=1.7 羽咋市柳田町=1.7 七尾市垣吉町*=1.7 志賀町香能*=1.6 志賀町末吉千古*=1.6 宝達志水町子浦*=1.6 七尾市袖ヶ江町*=1.5 かほく市高松*=1.5 能美市来丸町*=1.5 輪島市舩倉島=1.5 1 加賀市大聖寺南町*=1.4 小松市小馬出町=1.3 津幡町加賀爪=1.3 宝達志水町今浜*=1.2 中能登町井田*=1.1 金沢市西念=1.1 内灘町大学*=0.9 小松市向本折町*=0.9 加賀市直下町=0.8 白山市別宮町*=0.5 新潟県 2 上越市大手町=1.9 上越市木田*=1.7 佐渡市河原田本町*=1.6 糸魚川市大野*=1.5 糸魚川市青海*=1.5 上越市頸城区百間町*=1.5 上越市三和区井ノ口*=1.5 上越市名立区名立大町*=1.5 長岡市小国町法坂*=1.5 1 糸魚川市一の宮=1.4 上越市中ノ俣=1.4 佐渡市岩谷口*=1.3 佐渡市真野新町*=1.3 佐渡市相川栄町*=1.3 糸魚川市能生*=1.3 佐渡市相川三町目=1.3 妙高市田町*=1.2 長岡市山古志竹沢*=1.2 佐渡市両津湊*=1.2 佐渡市畑野*=1.2 佐渡市赤泊*=1.1 上越市大潟区土底浜*=1.1 佐渡市新徳瓜生屋*=1.1 佐渡市小木町*=1.1 上越市吉川区原之町*=1.1 魚沼市須原*=1.1 上越市板倉区針*=1.1 出雲崎町米田=1.0 上越市安塚区安塚*=1.0 上越市柿崎区柿崎*=1.0 妙高市関山*=1.0 上越市中郷区藤沢*=1.0 小千谷市旭町*=1.0 刈羽村割町新田*=0.9 佐渡市千種*=0.9 長岡市中之島*=0.9 佐渡市羽茂本郷*=0.9 長岡市浦*=0.8 出雲崎町川西*=0.8 柏崎市西山町池浦*=0.8 柏崎市日石町*=0.8 新潟西区寺尾東*=0.8 上越市浦川原区釜淵*=0.8 長岡市寺泊敦ケ曽根*=0.7 新潟空港=0.7 長岡市寺泊烏帽子平*=0.7 上越市清里区荒牧*=0.7 佐渡市両津支所*=0.7 長岡市与板町与板*=0.6 小千谷市城内=0.6 新潟中央区美咲町=0.6 妙高市栄町*=0.6 魚沼市下折立=0.6 十日町市松代*=0.5 長岡市小島谷*=0.5 富山県 2 射水市加茂中部*=2.0 射水市二口*=1.9 米見市加納*=1.8 射水市本町*=1.7 小矢部市泉町=1.6 富山市新桜町*=1.6 舟橋村仏生寺*=1.6 高岡市伏木=1.6 射水市橋下条*=1.5 高岡市福岡町*=1.5 1 立山町芦嶺寺*=1.3 高岡市広小路*=1.3 射水市久々湊*=1.3 南砺市上平細島*=1.2 射水市小島*=1.2 南砺市下梨*=1.2 黒部市宇奈月町下立*=1.1 入善町入膳*=1.1 富山朝日町道下=1.1 立山町吉峰=1.0 富山市八尾町福島=1.0 黒部市植木*=1.0 富山市婦中町笹倉*=0.9 滑川市寺家町*=0.9 砺波市庄川町*=0.9 南砺市城端*=0.8 南砺市蛇喰*=0.8 上町稗田*=0.8 富山市石坂=0.8 富山市山田湯*=0.8 砺波市栄町*=0.8 南砺市荒木*=0.7 南砺市利賀村上百瀬*=0.7 魚津市釈迦堂=0.7 富山朝日町境*=0.6 南砺市井波*=0.6 富山市楡原*=0.6 富山市今泉*=0.5 魚津市本江*=0.5 福井県 2 あわら市国影*=1.5 1 福井坂井市三国町中央*=1.4 あわら市市姫*=1.2 福井市大手*=0.9 福井坂井市坂井町下新庄*=0.9 福井坂井市三国町陣ヶ岡=0.8 越前町江波*=0.6	37° 30.3' N	137° 16.4' E	13km	M: 4.5

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度（計 測 震 度）	緯度	経度	深さ	規模
		長野県 2 小川村高府※=1.6 1 立科町芦田※=1.2 長野市戸隠※=1.0 長野市中条※=1.0 小谷村中小谷※=1.0 長野市鬼無里※=0.9 柴村北信※=0.8 岐阜県 1 高山市奥飛騨温泉郷栃尾※=0.9 高山市上宝町本郷※=0.8 飛騨市河合町元田※=0.8 飛騨市神岡町東町※=0.7 白川村鳩谷※=0.6				
22	6 15 41	福島県沖 宮城県 1 岩沼市桜※=0.6 山元町浅生原※=0.6 角田市角田※=0.5	37° 48.4′ N	141° 46.3′ E	67km	M: 3.8
23	6 23 53	石川県能登地方 石川県 3 珠洲市正院町※=3.2 2 能登町松波※=2.2 珠洲市大谷町※=2.0 珠洲市三崎町=2.0 1 能登町宇出津=1.0 輪島市鳳至町=0.6	37° 29.5′ N	137° 13.0′ E	12km	M: 3.9
24	7 07 09	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原※=0.8	37° 02.0′ N	139° 21.6′ E	6km	M: 1.6
25	7 07 27	釧路沖 北海道 1 釧路市幸町=1.2 厚岸町真栄※=1.2	42° 18.6′ N	144° 55.1′ E	33km	M: 4.2
26	7 07 56	浦河沖 北海道 1 浦河町潮見=0.7	42° 02.4′ N	142° 34.5′ E	63km	M: 3.6
27	7 23 42	福島県沖 宮城県 2 亘理町悠里※=1.5 石巻市桃生町※=1.5 1 岩沼市桜※=1.3 山元町浅生原※=1.3 角田市角田※=1.3 仙台空港=1.2 東松島市小野※=1.0 宮城川崎町前川※=0.9 名取市増田※=0.8 白石市亘理町※=0.8 石巻市北上町※=0.8 大崎市田尻※=0.8 大河原町新南※=0.8 松島町高城=0.7 登米市中田町=0.7 登米市迫町※=0.7 石巻市大街道南※=0.7 柴田町船岡=0.7 大郷町粕川※=0.5 福島県 2 檜葉町北田※=1.7 大熊町大川原※=1.6 1 浪江町幾世橋=1.4 富岡町本岡※=1.3 古殿町松川新桑原※=1.2 田村市都路町※=1.2 福島広野町下北迫大谷地原※=1.2 双葉町長塚※=1.2 白河市新白河※=1.2 いわき市三和町=1.1 川内村上川内早渡※=1.1 新地町谷地小屋※=1.0 いわき市平四ツ波※=0.9 相馬市中村※=0.9 飯館村伊丹沢※=0.9 福島広野町下北迫苗代替※=0.8 玉川村小高※=0.8 川内村下川内=0.8 葛尾村落合落合※=0.8 泉崎村泉崎※=0.8 本宮市本宮※=0.7 郡山市湖南町※=0.7 国見町藤田※=0.7 川俣町五百田※=0.7 棚倉町棚倉中居野=0.7 石川町長久保※=0.7 小野町小野新町※=0.7 田村市船引町=0.7 田村市大越町※=0.7 南相馬市原町区高見町※=0.7 南相馬市鹿島区西町※=0.7 田村市常葉町※=0.7 福島伊達市霊山町※=0.7 浅川町浅川※=0.6 須賀川市岩瀬支所※=0.6 いわき市錦町※=0.6 福島伊達市月館町※=0.6 天栄村下松本※=0.6 白河市郭内=0.5 鏡石町不時沼※=0.5 福島伊達市梁川町※=0.5 郡山市朝日=0.5 二本松市油井※=0.5 南相馬市原町区三島町=0.5 岩手県 1 一関市室根町※=0.7 一関市千厩町※=0.5 茨城県 1 大子町池田※=1.0 笠間市石井※=0.8 城里町小勝※=0.8 日立市助川小学校※=0.7 水戸市内原町※=0.6 高萩市安良川※=0.6 常陸大宮市山方※=0.6 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.5	37° 23.6′ N	141° 37.9′ E	44km	M: 4.5
28	8 10 16	福島県沖 福島県 3 白河市新白河※=3.3 大熊町大川原※=3.3 須賀川市岩瀬支所※=3.2 川内村上川内早渡※=3.0 双葉町長塚※=3.0 浪江町幾世橋=2.9 郡山市湖南町※=2.8 天栄村下松本※=2.8 矢祭町東館※=2.8 檜葉町北田※=2.8 福島広野町下北迫大谷地原※=2.7 白河市大信※=2.7 玉川村小高※=2.6 古殿町松川新桑原※=2.5 中島村滑津※=2.5 大熊町野上※=2.5 2 白河市郭内=2.4 須賀川市八幡山※=2.4 田村市大越町※=2.4 田村市都路町※=2.4 田村市滝根町※=2.4 富岡町本岡※=2.4 川内村上川内小山平※=2.4 猪苗代町千代田※=2.4 西郷村熊倉※=2.3 本宮市本宮※=2.3 泉崎村泉崎※=2.3 須賀川市八幡町※=2.2 いわき市三和町=2.2 国見町藤田※=2.2 鏡石町不時沼※=2.2 郡山市開成※=2.2 福島伊達市霊山町※=2.2 南相馬市原町区三島町=2.1 南相馬市原町区高見町※=2.1 南相馬市小高区※=2.1 郡山市朝日=2.1 大玉村南小屋=2.1 川内村下川内=2.1 古殿町松川横川=2.1 二本松市油井※=2.0 南相馬市鹿島区西町※=2.0 本宮市白岩※=2.0 猪苗代町城南=2.0 白河市表郷※=2.0 相馬市中村※=2.0 田村市常葉町※=2.0 棚倉町棚倉中居野=2.0 矢祭町戸塚※=2.0 浅川町浅川※=2.0 葛尾村落合落合※=1.9 飯館村伊丹沢※=1.9 石川町長久保※=1.9 南相馬市原町区本町※=1.9 川俣町五百田※=1.9 二本松市金色※=1.9 須賀川市長沼支所※=1.9 田村市船引町=1.8 白河市東※=1.8 福島広野町下北迫苗代替※=1.8 二本松市針道※=1.8 小野町小野新町※=1.8 新地町谷地小屋※=1.7 いわき市錦町※=1.7 いわき市平梅本※=1.7 福島伊達市梁川町※=1.7 白河市八幡小路※=1.7 大玉村玉井※=1.7 喜多方市塩川町※=1.7 平田村永田※=1.7 いわき市平四ツ波※=1.7 福島市五老内町※=1.6 磐梯町磐梯※=1.6 小野町中通※=1.6 湯川村清水田※=1.6 会津美里町新鶴庁舎※=1.6 福島伊達市前川原※=1.5 天栄村湯本支所※=1.5 会津若松市追手町※=1.5 矢吹町一本木※=1.5 桑折町谷地※=1.5 1 福島市松木町=1.4 福島市桜木町※=1.4 塙町塙※=1.4 福島伊達市保原町※=1.4 福島伊達市月館町※=1.4 いわき市小名浜=1.3 南相馬市鹿島区栞窪=1.3 会津若松市材木町=1.3 喜多方市高郷町※=1.3 福島市飯野町※=1.3 西会津町登世島※=1.2 柳津町柳津※=1.2 三春町大町※=1.2 下郷町高障※=1.2 会津美里町本郷庁舎※=1.1 下郷町塩生※=1.1 会津若松市北会津町※=1.0 棚倉町棚倉館ヶ丘※=1.0 鮫川村赤坂中野※=0.9 西会津町野沢=0.8 二本松市小浜※=0.7 南会津町滝原※=0.5	37° 02.2′ N	141° 23.7′ E	40km	M: 4.6

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度（計 測 震 度）	緯度	経度	深さ	規模
		宮城県 2 岩沼市桜*=2.1 山元町浅生原*=1.9 蔵王町円田*=1.8 宮城川崎町前川*=1.8 名取市増田*=1.8 亘理町悠里*=1.6 大河原町新南*=1.6 角田市角田*=1.6 1 仙台空港=1.4 村田町村田*=1.4 柴田町船岡=1.4 仙台青葉区作並*=1.4 白石市亘理町*=1.3 石巻市桃生町*=1.2 仙台青葉区落合*=1.2 仙台若林区遠見塚*=1.2 大崎市田尻*=1.1 東松島市小野*=1.1 大衡村大衡*=1.1 仙台太白区山田*=1.1 大崎市古川三日町=1.0 仙台泉区将監*=1.0 大崎市鹿島台*=1.0 セキ宿町関*=1.0 宮城加美町中新田*=1.0 仙台青葉区大倉=0.9 仙台宮城野区苦竹*=0.9 大崎市松山*=0.8 色麻町四竈*=0.8 仙台青葉区雨宮*=0.8 登米市中田町=0.8 仙台宮城野区五輪=0.8 セキ浜町東宮浜*=0.8 大郷町粕川*=0.8 涌谷町新町裏=0.7 塩竈市今宮町*=0.7 丸森町上滝=0.7 松島町高城=0.7 丸森町鳥屋*=0.7 石巻市大街道南*=0.6 石巻市北上町*=0.6 大崎市古川旭*=0.6 気仙沼市笹が陣*=0.6 登米市東和町*=0.5 山形県 2 米沢市アルカディア=1.7 1 米沢市林泉寺*=1.4 白鷹町荒砥*=1.2 米沢市駅前=1.1 米沢市金池*=1.0 上山市河崎*=1.0 山形川西町上小松*=0.9 南陽市三間通*=0.7 東根市中央*=0.7 長井市本町*=0.5 高畠町高畠*=0.5 山辺町緑ヶ丘*=0.5 天童市老野森*=0.5 茨城県 2 日立市助川小学校*=2.4 大子町池田*=2.2 城里町小勝*=2.2 常陸大宮市野口*=2.1 北茨城市磯原町*=2.0 笠間市石井*=2.0 常陸太田市高柿町*=1.9 日立市十王町友部*=1.8 高萩市安良川*=1.8 常陸大宮市山方*=1.8 水戸市栗崎町*=1.7 日立市役所*=1.7 高萩市本町*=1.7 北茨城市中郷町*=1.7 笠間市笠間*=1.7 東海村東海*=1.7 筑西市門井*=1.7 水戸市千波町*=1.7 常陸大宮市北町*=1.6 常陸太田市町屋町=1.6 常陸太田市中大町*=1.6 城里町石塚*=1.6 土浦市常名=1.6 桜川市羽田*=1.6 水戸市内原町*=1.6 1 常陸太田市金井町*=1.4 笠間市中央*=1.4 笠間市下郷*=1.4 ひたちなか市南神敷台*=1.4 常陸大宮市高部*=1.4 小美玉市堅倉*=1.4 石岡市柿岡=1.4 那珂市瓜連*=1.3 城里町阿波山*=1.3 水戸市金町=1.3 小美玉市小川*=1.2 常陸太田市町田町*=1.2 石岡市若宮*=1.2 かすみがうら市上土田*=1.2 鉾田市汲上*=1.2 取手市寺田*=1.1 美浦村受領*=1.1 稲敷市江戸崎甲*=1.1 筑西市二木成*=1.1 ひたちなか市東石川*=1.1 桜川市真壁*=1.1 小美玉市上玉里*=1.1 土浦市藤沢*=1.1 石岡市石岡*=1.0 つくば市研究学園*=1.0 那珂市福田*=1.0 坂東市山*=1.0 筑西市舟生=1.0 筑西市海老ヶ島*=1.0 石岡市八郷*=0.9 茨城町小堤*=0.9 かすみがうら市大和田*=0.9 常陸大宮市中富町=0.9 茨城鹿嶋市鉢形=0.9 茨城鹿嶋市宮中*=0.9 常陸大宮市小瀬*=0.9 稲敷市伊佐津*=0.9 土浦市田中*=0.8 龍ヶ崎市役所*=0.8 つくば市天王台*=0.8 結城市中央町*=0.7 つくば市小茎*=0.7 行方市山田*=0.7 鉾田市鉾田=0.7 鉾田市造谷*=0.7 潮来市堀之内=0.7 常総市水海道諏訪町*=0.7 つくばみらい市福田*=0.6 五霞町小福田*=0.6 境町旭町*=0.6 坂東市役所*=0.6 行方市麻生*=0.6 ひたちなか市山ノ上町=0.6 稲敷市役所*=0.6 稲敷市結佐*=0.6 牛久市中央*=0.5 稲敷市須賀津*=0.5 阿見町中央*=0.5 下妻市本城町*=0.5 下妻市鬼怒*=0.5 守谷市大柏*=0.5 栃木県 2 那須町寺子*=2.2 大田原市本町*=1.7 宇都宮市明保野町=1.7 芳賀町祖母井*=1.7 高根沢町石末*=1.6 栃木那珂川町小川*=1.6 那須塩原市鍋掛*=1.5 市貝町市塙*=1.5 栃木那珂川町馬頭*=1.5 1 大田原市黒羽田町=1.4 宇都宮市中里町*=1.4 那須塩原市塩原庁舎*=1.3 益子町益子=1.3 那須烏山市神長=1.3 真岡市田町*=1.2 茂木町茂木*=1.2 那須烏山市大金*=1.2 日光市瀬川=1.1 矢板市本町*=1.1 那須塩原市共豊社*=1.1 那須塩原市あたご町*=1.1 鹿沼市晃望台*=1.1 栃木さくら市喜連川*=1.1 那須烏山市役所*=1.1 日光市鬼怒川温泉大原*=1.0 那須塩原市藁沼=1.0 壬生町壬生甲*=1.0 真岡市荒町*=0.9 日光市芹沼*=0.9 下野市田中*=0.9 那須塩原市中塩原*=0.9 下野市笹原*=0.8 下野市大松山*=0.8 栃木市旭町=0.8 鹿沼市今宮町*=0.8 小山市神鳥谷*=0.8 日光市今市本町*=0.7 宇都宮市旭*=0.7 足利市大正町*=0.7 栃木市岩舟町静*=0.6 鹿沼市口栗野*=0.6 塩谷町玉生*=0.6 茂木町北高岡天矢場*=0.6 宇都宮市塙田*=0.5 岩手県 1 一関市室根町*=0.8 一関市千厩町*=0.5 一関市藤沢町*=0.5 群馬県 1 渋川市赤城町*=1.0 桐生市黒保根町*=0.9 沼田市白沢町*=0.8 桐生市元宿町*=0.6 伊勢崎市西久保町*=0.6 邑楽町中野*=0.5 前橋市富士見町*=0.5 埼玉県 1 東松山市松葉町*=0.5 久喜市下早見=0.5 滑川町福田*=0.5 春日部市粕壁*=0.5 春日部市金崎*=0.5 千葉県 1 野田市鶴奉*=0.9 白井市復*=0.9 八千代市大和田新田*=0.8 香取市役所*=0.7 香取市佐原平田=0.6 香取市仁良*=0.6 千葉花見川区花島町*=0.6 野田市東宝珠花*=0.6 習志野市鷺沼*=0.6 柏市旭町=0.6 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=0.6 栄町安食台*=0.6 香取市佐原諏訪台*=0.5 新潟県 1 阿賀町豊川*=0.9 阿賀町鹿瀬支所*=0.7 阿賀町津川*=0.5				
29	8 13 16	茨城県沖 茨城県 2 日立市助川小学校*=1.6 1 東海村東海*=1.0 日立市役所*=0.9 常陸太田市町田町*=0.8 日立市十王町友部*=0.8 大子町池田*=0.8 高萩市安良川*=0.7 高萩市本町*=0.7 北茨城市磯原町*=0.5 常陸大宮市山方*=0.5	36° 44.7' N	140° 55.2' E	55km	M: 3.5
30	9 21 28	釧路沖 北海道 1 根室市瑠璃瑠*=0.8	42° 56.1' N	145° 11.2' E	85km	M: 3.7
31	10 17 04	宮城県沖 岩手県 1 一関市千厩町*=1.1 陸前高田市高田町*=0.9 一関市室根町*=0.8 釜石市中妻町*=0.8 大船渡市大船渡町=0.8 大船渡市猪川町=0.7 住田町世田米*=0.7 釜石市只越町=0.7 一関市大東町=0.6 宮城県 1 気仙沼市唐桑町*=1.4 気仙沼市笹が陣*=1.2 石巻市北上町*=1.2 気仙沼市赤岩=1.0 石巻市桃生町*=1.0 南三陸町歌津*=0.6	38° 37.3' N	141° 54.0' E	47km	M: 3.8
32	10 17 56	岩手県沖 岩手県 1 大船渡市大船渡町=0.8 大船渡市猪川町=0.6 釜石市只越町=0.5 釜石市中妻町*=0.5	39° 06.4' N	142° 07.4' E	45km	M: 3.4

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度（計 測 震 度）	緯度	経度	深さ	規模
33	11 03 22	福島県中通り 福島県 1 棚倉町棚倉中居野=0.9 浅川町浅川*=0.6	37° 04.4' N	140° 26.9' E	8km	M: 2.7
34	11 11 23	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=0.7	37° 27.9' N	137° 16.1' E	8km	M: 2.1
35	11 12 19	神奈川県西部 神奈川県 3 山北町山北*=3.2 秦野市曾屋=3.0 秦野市平沢*=2.9 松田町松田惣領*=2.8 清川村煤ヶ谷*=2.8 相模原中央区水郷田名*=2.5 2 中井町比奈窪*=2.3 南足柄市関本*=2.2 神奈川大井町金子*=2.2 愛川町角田*=2.2 大磯町月京*=2.1 相模原中央区上溝*=2.1 相模原緑区中野*=2.1 開成町延沢*=2.0 厚木市中町*=2.0 相模原緑区大島*=1.9 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.9 藤沢市長後*=1.8 相模原中央区中央=1.8 小田原市荻窪*=1.7 平塚市浅間町*=1.6 伊勢原市伊勢原*=1.6 相模原南区磯部*=1.5 横浜戸塚区戸塚町*=1.5 横浜港南区野庭町*=1.5 1 綾瀬市深谷中*=1.4 二宮町中里*=1.4 相模原南区相模大野*=1.4 相模原緑区橋本*=1.4 横浜神奈川区神大寺*=1.3 横浜戸塚区鳥が丘*=1.3 横浜青葉区市ケ尾町*=1.3 藤沢市大庭*=1.3 箱根町湯本*=1.2 三浦市城山町*=1.2 海老名市大谷*=1.2 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.1 藤沢市打戻*=1.1 相模原緑区若柳=1.1 横浜旭区川井宿町*=1.1 横浜瀬谷区三ツ境*=1.1 座間市相武台*=1.1 横浜泉区和泉町*=1.1 寒川町宮山*=1.1 川崎中原区小杉町*=1.0 湯河原町中央=1.0 鎌倉市御成町*=1.0 横浜中区山手町=1.0 相模原緑区小淵*=1.0 横浜旭区今宿東町*=1.0 藤沢市辻堂西海岸*=0.9 横浜南区大岡*=0.9 横浜旭区上白根町*=0.9 川崎宮前区宮前平*=0.9 川崎麻生区片平*=0.9 横浜緑区十日市場町*=0.9 横浜磯子区洋光台*=0.9 横浜緑区鴨居*=0.8 横浜瀬谷区中屋敷*=0.8 横浜港南区丸山台北部*=0.8 相模原緑区与瀬*=0.7 横浜金沢区釜利谷南*=0.7 横須賀市光の丘=0.6 小田原市久野=0.6 横浜保土ヶ谷区神戸町*=0.6 横浜中区山吹町*=0.6 川崎麻生区万福寺*=0.6 藤沢市朝日町*=0.5 大和市下鶴間*=0.5 東京都 2 町田市本町田*=1.8 町田市森野*=1.7 1 国分寺市本多*=1.4 町田市忠生*=1.3 小金井市本町*=1.0 八王子市堀之内*=0.9 日野市神明*=0.9 国分寺市戸倉=0.8 調布市西つつじヶ丘*=0.7 東京練馬区東大泉*=0.6 八王子市大横町=0.5 山梨県 2 山中湖村山中*=2.1 大月市御太刀*=1.9 大月市大月=1.7 道志村釜之前*=1.6 都留市上谷*=1.6 西桂町小沼*=1.5 忍野村忍草*=1.5 富士河口湖町船津=1.5 1 富士河口湖町長浜*=1.4 上野原市役所*=1.3 甲州市大和町初鹿野*=1.1 上野原市秋山*=1.1 大月市役所*=1.0 富士吉田市上吉田*=1.0 富士吉田市下吉田*=1.0 甲州市勝沼町勝沼*=0.9 上野原市四方津=0.6 静岡県 2 小山町藤曲*=2.1 富士市大淵*=1.5 1 小山町須走*=1.4 沼津市西間門*=1.2 熱海市泉*=1.1 富士宮市野中*=1.1 富士市吉永*=1.1 御殿場市萩原=1.1 三島市東本町=1.0 御殿場市茱萸沢*=1.0 伊豆市中伊豆グラウンド=0.9 御殿場市竈*=0.9 長泉町中土狩*=0.9 熱海市中央町*=0.8 沼津市原*=0.8 裾野市石脇*=0.8 富士宮市弓沢町=0.8 三島市大社町*=0.7 沼津市高島本町*=0.6 東伊豆町奈良本*=0.5 埼玉県 1 所沢市北有楽町*=1.1	35° 25.5' N	139° 04.0' E	13km	M: 4.1
36	11 16 24	宮城県北部 岩手県 1 釜石市中妻町*=1.3 一関市千厩町*=0.8 一関市室根町*=0.8 釜石市只越町=0.8 山田町大沢*=0.7 山田町八幡町=0.6 住田町世田米*=0.6 一関市東山町*=0.5 宮城県 1 気仙沼市笹が陣*=0.9 気仙沼市赤岩=0.8 登米市豊里町*=0.8 石巻市北上町*=0.8 気仙沼市唐桑町*=0.5	38° 53.8' N	141° 37.3' E	77km	M: 3.6
37	12 01 19	千葉県東方沖 千葉県 2 旭市高生*=2.0 旭市萩園*=1.9 銚子市小畑新町=1.7 旭市ニ*=1.7 長南町長南*=1.6 九十九里町片貝*=1.5 旭市南堀之内*=1.5 匝瑳市今泉*=1.5 香取市仁良*=1.5 1 銚子市若宮町*=1.4 市原市姉崎*=1.4 いすみ市大原*=1.4 いすみ市岬町長者*=1.4 睦沢町下之郷*=1.3 香取市羽根川*=1.3 いすみ市国府台*=1.3 横芝光町宮川*=1.3 山武市蓮沼ニ*=1.2 山武市蓮沼ハ*=1.2 長南町総合グラウンド=1.2 勝浦市新官*=1.2 香取市役所*=1.2 東金市日吉台*=1.2 白子町関*=1.2 勝浦市墨名=1.1 長生村本郷*=1.1 多古町多古=1.1 大網白里市大網*=1.1 南房総市和田町*=1.1 香取市佐原平田=1.0 鴨川市横渚*=1.0 君津市久留里市場*=1.0 銚子市川口町=1.0 一宮町一宮=1.0 匝瑳市八日市場ハ*=1.0 南房総市岩糸*=1.0 館山市北条*=1.0 南房総市谷向*=1.0 横芝光町栗山*=1.0 大多喜町大多喜*=0.9 館山市長須賀=0.9 山武市松尾町富士見台=0.9 芝山町小池*=0.9 山武市埴谷*=0.9 東金市東新宿=0.9 千葉中央区中央港=0.8 千葉美浜区ひび野=0.8 鴨川市八色=0.8 千葉中央区千葉市役所*=0.7 香取市佐原諏訪台*=0.7 南房総市上堀=0.6 茨城県 1 神栖市溝口*=1.4 神栖市波崎*=1.1 茨城鹿嶋市鉢形=0.8 潮来市堀之内=0.8 茨城鹿嶋市宮中*=0.7 筑西市舟生=0.7 石岡市柿岡=0.6 笠間市石井*=0.6 稲敷市江戸崎甲*=0.6 鉾田市鉾田=0.5 石岡市石岡*=0.5 坂東市岩井=0.5 埼玉県 1 宮代町笠原*=0.9 春日部市谷原新田*=0.9 さいたま緑区中尾*=0.7 神奈川県 1 三浦市城山町*=0.9 横浜中区山手町=0.5 静岡県 1 東伊豆町奈良本*=1.1	35° 25.4' N	141° 01.8' E	26km	M: 4.7
38	12 09 37	奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市名瀬港町=1.0 奄美市笠利町里*=0.8 大和村思勝*=0.7 龍郷町浦*=0.5 奄美市名瀬幸町*=0.5	28° 29.2' N	129° 26.9' E	16km	M: 3.4
39	12 10 55	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.5	34° 16.4' N	139° 15.2' E	9km	M: 2.2

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度（計 測 震 度）	緯度	経度	深さ	規模
40	12 10 59	新島・神津島近海 東京都 1 新島村大原=0.7 新島村式根島=0.7	34° 16.4' N	139° 15.1' E	9km	M: 2.4
41	12 11 18	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=0.7	34° 13.2' N	135° 09.4' E	5km	M: 1.6
42	12 15 46	苫小牧沖 北海道 1 安平町追分柏が丘*=0.7	42° 12.1' N	141° 16.4' E	104km	M: 3.6
43	12 20 40	岩手県内陸北部 青森県 1 三戸町在府小路町*=0.7	40° 08.7' N	141° 20.9' E	88km	M: 2.9
44	12 20 56	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.8 新島村大原=0.6	34° 16.4' N	139° 15.2' E	9km	M: 2.4
45	12 21 11	新島・神津島近海 東京都 1 新島村大原=0.7	34° 16.5' N	139° 14.6' E	10km	M: 2.3
46	13 00 22	上川地方中部 北海道 2 和寒町西町*=2.1 剣淵町仲町*=1.7 1 幌加内町平和*=1.0 鷹栖町南1条*=1.0 比布町北町*=0.8 愛別町南町*=0.8	43° 57.8' N	142° 21.1' E	0km	M: 3.1
47	13 03 58	茨城県沖 茨城県 2 東海村東海*=1.7 1 城里町小勝*=1.3 日立市助川小学校*=1.1 水戸市金町=1.0 笠間市石井*=0.9 水戸市千波町*=0.9 常陸大宮市北町*=0.7 水戸市内原町*=0.6 水戸市栗崎町*=0.6 小美玉市堅倉*=0.6 日立市役所*=0.5 ひたちなか市南神敷台*=0.5 ひたちなか市東石川*=0.5	36° 26.0' N	140° 39.4' E	53km	M: 3.4
48	13 04 04	青森県東方沖 青森県 1 階上町道仏*=1.2 八戸市湊町=0.8	40° 40.2' N	142° 09.4' E	53km	M: 3.4
49	13 06 13	石川県能登地方 石川県 2 珠洲市正院町*=2.3 珠洲市大谷町*=1.7 1 珠洲市三崎町=1.4 輪島市鳳至町=0.6 輪島市舩倉島=0.5 新潟県 1 佐渡市河原本町*=0.6	37° 30.0' N	137° 16.5' E	13km	M: 4.1
50	13 15 22	紀伊水道 和歌山県 1 海南市下津*=1.3 有田市初島町*=1.0 有田市箕島=0.8	34° 07.3' N	135° 06.7' E	8km	M: 2.6
51	13 20 01	石川県能登地方 石川県 2 珠洲市正院町*=2.2 1 珠洲市大谷町*=1.4 珠洲市三崎町=0.7	37° 27.9' N	137° 16.0' E	9km	M: 3.0
52	14 00 02	台湾付近 沖縄県 1 与那国町久部良=1.0	23° 56.6' N	122° 20.2' E	23km	M: 4.9
53	14 02 16	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村平島*=1.2	29° 37.3' N	129° 37.8' E	12km	M: 2.6
54	14 02 29	茨城県南部 茨城県 1 小美玉市小川*=1.0 土浦市藤沢*=1.0 石岡市柿岡=0.9 笠間市下郷*=0.8 土浦市常名=0.8 かすみがうら市上土田*=0.8 石岡市石岡*=0.7 石岡市若宮*=0.7 かすみがうら市大和田*=0.7 小美玉市上玉里*=0.6 取手市寺田*=0.6 水戸市内原町*=0.5 稲敷市江戸崎甲*=0.5	36° 00.2' N	140° 16.0' E	41km	M: 3.2
55	14 04 38	茨城県南部 茨城県 1 茨城鹿嶋市鉢形=1.4 かすみがうら市上土田*=1.1 稲敷市結佐*=0.9 茨城鹿嶋市宮中*=0.8 つくば市小荳*=0.7 牛久市中央*=0.7 土浦市常名=0.6 石岡市柿岡=0.5 石岡市若宮*=0.5 鉾田市鉾田=0.5 笠間市石井*=0.5 稲敷市江戸崎甲*=0.5 千葉県 1 香取市佐原諏訪台*=0.8 香取市役所*=0.6	36° 01.1' N	140° 23.4' E	32km	M: 3.1
56	14 10 22	石川県能登地方 石川県 2 珠洲市正院町*=2.2 1 珠洲市三崎町=1.3 珠洲市大谷町*=1.2	37° 29.9' N	137° 16.6' E	14km	M: 3.5
57	14 14 31	上川地方中部 北海道 1 和寒町西町*=1.4 剣淵町仲町*=0.9	43° 57.7' N	142° 21.3' E	0km	M: 2.7
58	14 16 59	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村平島*=0.7	29° 37.7' N	129° 34.2' E	12km	M: 2.1
59	14 20 50	奄美大島近海 鹿児島県 2 伊仙町伊仙*=1.9	27° 34.2' N	128° 51.1' E	17km	M: 3.5

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
60	15 04 05	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村平島*=2.0 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.3 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.3 鹿児島十島村悪石島*=1.1	29° 37.9' N	129° 36.3' E	12km	M: 3.4
61	15 04 10	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村平島*=0.7	29° 36.4' N	129° 38.9' E	14km	M: 2.2
62	15 08 11	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村平島*=1.0	29° 35.9' N	129° 40.8' E	13km	M: 2.5
63	15 08 49	宮崎県北部山沿い 宮崎県 1 門川町平城東*=0.6	32° 28.2' N	131° 28.7' E	15km	M: 2.6
64	15 10 09	熊本県阿蘇地方 熊本県 2 阿蘇市一の宮町*=1.5 1 産山村山鹿*=1.2 南阿蘇村中松=1.1 阿蘇市波野*=0.9 大分県 1 竹田市荻町*=0.9	32° 59.0' N	131° 06.9' E	7km	M: 2.9
65	15 13 42	鳥島近海 千葉県 1 市原市姉崎*=0.5	29° 55.6' N	139° 28.5' E	410km	M: 5.4
66	15 20 37	宮古島近海 沖縄県 2 宮古島市下地*=2.2 宮古島市伊良部前里添=2.1 宮古島市城辺福北=2.0 宮古島市平良西里*=1.9 宮古島市上野支所*=1.7 宮古島市城辺福西*=1.7 宮古島市平良池間=1.5 宮古島市下地島空港*=1.5 1 宮古島市平良下里=1.4 宮古島市平良狩俣*=1.4 宮古島市上野新里=1.3 多良間村塩川=0.9 久米島町謝名堂=0.6	25° 06.8' N	125° 50.8' E	30km	M: 5.3
67	15 20 50	茨城県南部 茨城県 1 つくば市小釜*=0.9 つくばみらい市福田*=0.9 小美玉市上玉里*=0.8 水戸市内原町*=0.8 城里町小勝*=0.8 土浦市常名=0.7 かすみがうら市上土田*=0.7 桜川市羽田*=0.7 取手市寺田*=0.7 土浦市藤沢*=0.6 石岡市柿岡=0.6 笠間市笠間*=0.6 小美玉市小川*=0.5 筑西市門井*=0.5 笠間市石井*=0.5 栃木県 1 栃木市旭町=0.7 真岡市田町*=0.6 真岡市荒町*=0.6 芳賀町祖母井*=0.5 千葉県 1 野田市鶴奉*=0.7	36° 00.4' N	140° 09.2' E	61km	M: 3.3
68	15 22 42	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=0.6	37° 30.2' N	137° 17.0' E	13km	M: 2.2
69	16 01 25	青森県東方沖 北海道 2 函館市泊町*=1.9 函館市新浜町*=1.8 1 むかわ町松風*=1.0 函館市日ノ浜町*=0.9 千歳市若草*=0.8 厚真町鹿沼=0.8 室蘭市寿町*=0.7 新ひだか町三石旭町*=0.6 浦河町築地*=0.5 様似町栄町*=0.5 安平町追分柏が丘*=0.5 千歳市北栄=0.5 新ひだか町静内山手町=0.5 新千歳空港=0.5 浦河町潮見=0.5 青森県 2 八戸市湊町=2.4 野辺地町田狭沢*=2.4 八戸市南郷*=2.2 平内町小湊=2.2 五戸町倉中市*=2.2 青森南部町苦米地*=2.2 八戸市内丸*=2.1 青森南部町沖田面*=2.1 五戸町古館=2.1 階上町道仏*=2.1 東北町塔ノ沢山*=1.9 青森南部町平*=1.9 七戸町森ノ上*=1.9 平内町東田沢*=1.8 東通村砂子又沢内*=1.8 東北町上北南*=1.6 横浜町林ノ脇*=1.6 三戸町在府小路町*=1.6 むつ市金曲=1.5 むつ市大畑町中島*=1.5 東通村白糠*=1.5 七戸町七戸*=1.5 外ヶ浜町蟹田*=1.5 おいらせ町中下田*=1.5 1 三沢市桜町*=1.4 むつ市金谷*=1.4 むつ市川内町*=1.4 青森市中央*=1.3 十和田市奥瀬*=1.3 横浜町寺下*=1.2 六ヶ所村尾駸=1.2 青森市花園=1.2 おいらせ町上明堂*=1.1 東通村砂子又蒲谷地=1.1 蓬田村蓬田*=1.0 六戸町大落瀬*=1.0 佐井村長後*=1.0 十和田市西十二番町*=0.9 六ヶ所村出戸=0.9 むつ市脇野沢*=0.9 東通村尻屋*=0.8 むつ市大畑町奥薬研=0.8 田子町田子*=0.7 新郷村戸来*=0.7 つがる市柏*=0.6 中泊町中里*=0.6 青森市浪岡*=0.6 五所川原市相内*=0.6 つがる市稲垣町*=0.5 八戸市島守=0.5 岩手県 2 軽米町軽米*=1.9 二戸市浄法寺町*=1.8 1 八幡平市田頭*=1.4 盛岡市薮川*=1.3 二戸市福岡=1.2 一戸町高善寺*=1.2 二戸市石切所*=1.1 岩手町五日市*=1.0 久慈市枝成沢=1.0 盛岡市洪民*=0.9 九戸村伊保内*=0.9 八幡平市叭田*=0.8 岩手洋野町種市=0.7 葛巻町葛巻元木=0.7 岩手洋野町大野*=0.6 盛岡市山王町=0.6 八幡平市大更=0.6	41° 06.1' N	142° 26.1' E	46km	M: 4.5
70	16 02 00	沖縄本島近海 沖縄県 1 座間味村座間味*=0.5	26° 17.5' N	126° 56.7' E	62km	M: 3.4
71	16 03 37	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村平島*=0.7	29° 36.1' N	129° 37.8' E	13km	M: 2.5
72	16 12 17	周防灘 山口県 2 山口市秋穂二島*=1.8 1 山口市秋穂東*=1.2 山口市阿知須*=1.1 宇部市常盤町*=1.0 宇部市東須恵*=0.6 山陽小野田市日の出*=0.6 防府市寿=0.6	33° 54.8' N	131° 19.0' E	12km	M: 3.1
73	16 13 49	小笠原諸島西方沖 東京都 3 小笠原村母島=3.0 小笠原村父島三日月山=2.5	28° 58.8' N	139° 44.0' E	422km	M: 5.9

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		2 小笠原村父島西町=2.3 1 東京千代田区大手町=0.9 東京中央区勝どき *=0.5 東京港区海岸=0.5 宮城県 1 岩沼市桜 *=0.8 福島県 1 玉川村小高 *=1.1 双葉町長塚 *=1.0 田村市大越町 *=1.0 須賀川市八幡山 *=0.6 浪江町幾世橋=0.6 いわき市三和町=0.5 郡山市湖南町 *=0.5 茨城県 1 笠間市石井 *=0.9 石岡市柿岡=0.7 筑西市舟生=0.6 坂東市岩井=0.5 日立市助川小学校 *=0.5 栃木県 1 益子町益子=1.1 宇都宮市明保野町=1.0 鹿沼市晃望台 *=0.9 群馬県 1 渋川市赤城町 *=0.9 沼田市白沢町 *=0.7 邑楽町中野 *=0.6 桐生市黒保根町 *=0.5 埼玉県 1 熊谷市大里 *=0.7 さいたま緑区中尾 *=0.6 春日部市粕壁 *=0.6 宮代町笠原 *=0.6 加須市大利根 *=0.5 久喜市下早見=0.5 さいたま中央区下落合 *=0.5 千葉県 1 鴨川市横渚 *=0.9 館山市長須賀=0.8 市原市姉崎 *=0.8 千葉美浜区ひび野=0.7 勝浦市墨名=0.6 鴨川市八色=0.6 君津市久留里市場 *=0.5 神奈川県 1 横浜中区山手町=0.7				
74	16 21 10	釧路地方中南部 北海道 1 根室市瑠璃瑠 *=0.7 根室市厚床 *=0.6 別海町本別海 *=0.5	43° 19.6' N	144° 30.3' E	122km	M: 3.8
75	17 02 14	上川地方北部 北海道 1 剣淵町仲町 *=1.4 和寒町西町 *=1.2	43° 58.0' N	142° 21.0' E	0km	M: 2.6
76	17 10 22	宮崎県北部山沿い 宮崎県 1 門川町平城東 *=1.2 延岡市北方町卯 *=0.7 宮崎都農町役場 *=0.6 高千穂町三田井=0.6 川南町川南 *=0.5	32° 28.2' N	131° 28.8' E	15km	M: 2.9
77	17 10 26	宮崎県北部山沿い 宮崎県 1 門川町平城東 *=0.5	32° 28.3' N	131° 28.8' E	15km	M: 2.5
78	17 16 37	上川地方北部 北海道 3 鷹栖町南1条 *=2.9 愛別町南町 *=2.8 比布町北町 *=2.7 和寒町西町 *=2.7 2 剣淵町仲町 *=2.4 東神楽町南1条 *=2.4 当麻町3条 *=2.3 旭川市宮前1条=1.7 幌加内町平和 *=1.6 旭川市7条 *=1.6 1 士別市東6条=1.4 上川地方上川町越路=1.0 上川地方上川町花園町 *=0.8 深川市1条 *=0.7 美瑛町忠別 *=0.7 上富良野町大町=0.7 小平町達布 *=0.7 遠軽町学田 *=0.5	43° 58.1' N	142° 20.9' E	0km	M: 4.5
79	17 21 59	種子島南東沖 鹿児島県 1 南種子町西之 *=1.1	30° 00.4' N	131° 16.8' E	24km	M: 4.3
80	18 01 34	岩手県沿岸北部 岩手県 1 遠野市青笹町 *=0.8 宮古市川井 *=0.6	39° 45.5' N	141° 49.9' E	58km	M: 3.3
81	18 03 16	上川地方中部 北海道 2 和寒町西町 *=2.3 剣淵町仲町 *=2.0 1 鷹栖町南1条 *=1.3 幌加内町平和 *=1.2 比布町北町 *=1.1 愛別町南町 *=0.9 当麻町3条 *=0.7	43° 57.8' N	142° 21.2' E	0km	M: 3.3
82	18 11 46	和歌山県北部 和歌山県 1 御坊市湯川 *=0.8 日高川町土生 *=0.6	33° 55.4' N	135° 08.8' E	6km	M: 2.3
83	18 12 26	宮古島近海 沖縄県 2 宮古島市下地 *=1.9 宮古島市伊良部前里添=1.5 宮古島市平良池間=1.5 宮古島市下地島空港 *=1.5 1 宮古島市平良狩俣 *=1.4 宮古島市上野支所 *=1.4 宮古島市平良西里 *=1.4 多良間村塩川=1.3 宮古島市平良下里=1.2 宮古島市城辺福北=1.0 多良間村仲筋 *=0.8 宮古島市上野新里=0.6 宮古島市城辺福西 *=0.5	24° 48.3' N	125° 23.2' E	50km	M: 4.2
84	18 13 14	新潟県上中越沖 新潟県 1 上越市木田 *=1.2	37° 10.0' N	138° 10.6' E	11km	M: 2.3
85	18 13 33	宮古島近海 沖縄県 3 宮古島市平良池間=2.8 宮古島市下地島空港 *=2.5 2 宮古島市伊良部前里添=2.2 宮古島市平良狩俣 *=1.9 宮古島市下地 *=1.8 宮古島市平良下里=1.7 宮古島市上野支所 *=1.5 1 宮古島市平良西里 *=1.3 宮古島市城辺福西 *=1.1 宮古島市城辺福北=1.0 多良間村塩川=0.9 宮古島市上野新里=0.7	24° 51.1' N	124° 59.7' E	14km	M: 4.6
86	18 14 29	宮城県沖 宮城県 1 石巻市桃生町 *=0.6	38° 14.2' N	141° 43.1' E	52km	M: 3.3
87	18 18 54	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市下地島空港 *=1.1 宮古島市伊良部前里添=0.8 宮古島市下地 *=0.5	24° 51.3' N	124° 59.9' E	11km	M: 3.6
88	19 10 41	父島近海 東京都 1 小笠原村母島=0.8	26° 08.1' N	143° 20.1' E	15km	M: 4.7

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
89	19 15 30	日向灘 大分県 宮崎県	32° 28.0' N	132° 03.1' E	34km	M: 3.6 1 佐伯市鶴見＊=0.8 佐伯市蒲江蒲江浦=0.7 1 延岡市北浦町古江＊=1.1 門川町平城東＊=1.1 延岡市北川町川内名白石＊=1.0 宮崎美郷町田代＊=0.8 延岡市天神小路=0.6 日向市大王谷運動公園=0.6 宮崎都農町役場＊=0.5
90	19 16 28	茨城県沖 茨城県	36° 26.6' N	141° 10.5' E	38km	M: 3.8 1 日立市助川小学校＊=1.0 城里町小勝＊=1.0 東海村東海＊=0.8 高萩市安良川＊=0.7 ひたちなか市南神敷台＊=0.7 常陸大宮市山方＊=0.6 水戸市千波町＊=0.6 笠間市石井＊=0.5
91	19 17 07	福島県沖 福島県	37° 27.6' N	141° 32.9' E	46km	M: 3.5 1 檜葉町北田＊=1.0
92	19 21 24	青森県東方沖 北海道 青森県	41° 15.8' N	142° 38.3' E	28km	M: 3.8 1 函館市泊町＊=0.5 1 八戸市内丸＊=0.5
93	20 01 11	茨城県沖 茨城県	36° 29.4' N	140° 52.8' E	29km	M: 2.9 1 水戸市千波町＊=0.6 日立市助川小学校＊=0.6
94	20 07 29	広島県北部 島根県 広島県	35° 01.7' N	132° 53.9' E	11km	M: 3.3 2 雲南市掛合町掛合＊=1.6 1 奥出雲町三成＊=0.9 邑南町下口羽＊=0.8 飯南町頓原＊=0.6 奥出雲町横田＊=0.6 1 庄原市西城町大佐＊=0.9 庄原市高野町＊=0.8 広島三次市三次町＊=0.6 安芸高田市高宮町＊=0.6 神石高原町油木＊=0.5
95	20 14 48	宮城県沖 岩手県 宮城県 青森県 秋田県 山形県 福島県	38° 52.9' N	142° 05.6' E	46km	M: 5.0 3 大船渡市大船渡町=2.8 一関市室根町＊=2.7 大船渡市猪川町=2.6 一関市千厩町＊=2.6 花巻市大迫町=2.5 2 住田町世田米＊=2.4 一関市藤沢町＊=2.4 遠野市青笹町＊=2.3 陸前高田市高田町＊=2.2 平泉町平泉＊=2.2 一関市大東町=2.2 奥州市胆沢＊=2.1 釜石市只越町=2.0 一関市花泉町＊=2.0 奥州市江刺＊=2.0 一関市東山町＊=2.0 盛岡市山王町=1.9 矢巾町南矢幅＊=1.9 釜石市中妻町＊=1.9 金ヶ崎町西根＊=1.8 盛岡市薮川＊=1.8 北上市相去町＊=1.7 滝沢市鶴飼＊=1.7 花巻市石鳥谷町＊=1.7 奥州市前沢＊=1.7 奥州市衣川＊=1.6 大船渡市盛町＊=1.6 花巻市材木町＊=1.6 遠野市官守町＊=1.6 花巻市大迫総合支所＊=1.5 花巻市東和町＊=1.5 一関市竹山町＊=1.5 1 盛岡市渋民＊=1.4 八幡平市田頭＊=1.4 紫波町紫波中央駅前＊=1.4 北上市柳原町=1.4 奥州市水沢佐倉河＊=1.3 盛岡市馬場町＊=1.3 宮古市区界＊=1.3 宮古市田老＊=1.3 山田町大沢＊=1.3 普代村銅屋＊=1.3 奥州市水沢大鐘町=1.2 宮古市長沢=1.2 山田町八幡町=1.2 宮古市茂市＊=1.1 大槌町小鎗＊=1.1 一関市川崎町＊=1.1 西和賀町沢内川舟＊=1.1 宮古市川井＊=1.1 一戸町高善寺＊=1.1 雫石町千刈田=1.0 宮古市鍛ヶ崎=1.0 宮古市五月町＊=1.0 西和賀町川尻＊=1.0 八幡平市大更=0.9 二戸市浄法寺町＊=0.9 葛巻町葛巻元木=0.8 岩手町五日市＊=0.8 久慈市枝成沢=0.8 九戸村伊保内＊=0.6 久慈市川崎町=0.6 二戸市福岡=0.5 3 気仙沼市笹が陣＊=2.9 大崎市田尻＊=2.8 石巻市桃生町＊=2.8 気仙沼市唐桑町＊=2.7 気仙沼市赤岩=2.6 栗原市若柳＊=2.5 涌谷町新町裏=2.5 2 栗原市栗駒=2.3 登米市南方町＊=2.3 登米市迫町＊=2.3 石巻市北上町＊=2.3 栗原市瀬峰＊=2.2 登米市中田町=2.2 登米市東和町＊=2.2 登米市豊里町＊=2.2 登米市米山町＊=2.1 大崎市古川三日町=2.1 栗原市高清水＊=2.0 栗原市金成＊=2.0 南三陸町歌津＊=2.0 大崎市古川旭＊=2.0 石巻市相野谷＊=2.0 大崎市松山＊=1.9 石巻市大街道南＊=1.9 登米市石越町＊=1.9 松島町高城=1.9 南三陸町志津川=1.8 大崎市鹿島台＊=1.8 石巻市泉町=1.8 宮城美里町北浦＊=1.8 栗原市築館＊=1.8 石巻市前谷地＊=1.8 石巻市雄勝町＊=1.7 宮城美里町木間塚＊=1.7 栗原市志波姫＊=1.6 栗原市一迫＊=1.6 登米市津山町＊=1.6 東松島市矢本＊=1.6 気仙沼市本吉町西川内=1.5 宮城加美町中新田＊=1.5 岩沼市桜＊=1.5 色麻町四竈＊=1.5 1 気仙沼市本吉町津谷＊=1.4 栗原市鶯沢＊=1.4 名取市増田＊=1.4 東松島市小野＊=1.4 利府町利府＊=1.4 大郷町粕川＊=1.3 大崎市鳴子＊=1.2 大崎市三本木＊=1.2 大崎市岩出山＊=1.2 亘理町悠里＊=1.2 仙台青葉区作並＊=1.2 仙台宮城野区苦竹＊=1.2 大衡村大衡＊=1.2 栗原市花山＊=1.2 蔵王町円田＊=1.1 宮城加美町小野田＊=1.1 仙台空港=1.0 仙台泉区将監＊=1.0 石巻市大瓜=1.0 塩竈市今宮町＊=1.0 角田市角田＊=1.0 大河原町新南＊=1.0 女川町女川＊=1.0 富谷市富谷＊=1.0 宮城川崎町前川＊=1.0 仙台宮城野区五輪=0.9 柴田町船岡=0.9 石巻市鮎川浜＊=0.9 山元町浅生原＊=0.9 大和町吉岡＊=0.9 仙台青葉区大倉=0.8 仙台若林区遠見塚＊=0.8 宮城加美町宮崎＊=0.8 丸森町鳥屋＊=0.8 仙台青葉区雨宮＊=0.6 1 八戸市南郷＊=1.2 青森南部町苔米地＊=1.1 八戸市内丸＊=0.9 五戸町古舘=0.9 東北町上北南＊=0.8 おいっせ町中下田＊=0.8 八戸市湊町=0.6 三戸町在府小路町＊=0.6 1 大仙市高梨＊=1.3 大仙市刈和野＊=1.0 大仙市大曲花園町＊=0.9 横手市大雄＊=0.8 大仙市神宮寺＊=0.8 井川町北川尻＊=0.8 秋田市河辺和田＊=0.8 三種町森岳＊=0.7 仙北市西木町上桧木内＊=0.6 仙北市角館町小勝手＊=0.6 横手市雄物川町今宿=0.6 秋田美郷町六郷東根=0.6 五城目町西磯ノ目=0.6 湯沢市沖鶴=0.5 1 中山町長崎＊=1.0 河北町谷地=0.7 村山市中央＊=0.7 米沢市林泉寺＊=0.5 天童市老野森＊=0.5 山辺町緑ヶ丘＊=0.5 河北町役場＊=0.5 1 相馬市中村＊=1.0 大熊町大川原＊=1.0 国見町藤田＊=0.9 田村市大越町＊=0.9 田村市滝根町＊=0.9 福島伊達市霊山町＊=0.9 双葉町長塚＊=0.9 田村市船引町=0.8 新地町谷地小屋＊=0.8 飯館村伊丹沢＊=0.8 南相馬市鹿島区西町＊=0.8 檜葉町北田＊=0.7 田村市都路町＊=0.7 川俣町五百田＊=0.7 本宮市本宮＊=0.6 須賀川市八幡山＊=0.5 小野町中通＊=0.5 小野町小野新町＊=0.5 浪江町幾世橋=0.5 田村市常葉町＊=0.5 南相馬市原町区高見町＊=0.5

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模	
96	20 19 16	父島近海 東京都	26° 58.6' N	142° 37.9' E	65km	M: 4.0	
97	20 20 13	岩手県内陸南部 岩手県	38° 53.1' N	141° 04.2' E	125km	M: 3.8	
		1 一関市千厩町*=1.2 住田町世田米*=1.0 大船渡市猪川町=0.7 陸前高田市高田町*=0.7 一関市東山町*=0.7 一関市室根町*=0.7 一関市大東町=0.6 一関市藤沢町*=0.6 大船渡市大船渡町=0.5					
		宮城県	1 気仙沼市赤岩=0.6 気仙沼市唐桑町*=0.6				
98	21 03 05	福島県沖 宮城県	37° 41.5' N	141° 37.0' E	60km	M: 4.3	
		2 山元町浅生原*=1.6 石巻市桃生町*=1.6 登米市迫町*=1.5					
		1 亘理町悠里*=1.4 東松島市矢本*=1.3 登米市中田町=1.2 角田市角田*=1.2 岩沼市桜*=1.2 大崎市田尻*=1.1 宮城川崎町前川*=1.1 丸森町上滝=1.1 栗原市若柳*=1.0 名取市増田*=0.9 丸森町鳥屋*=0.9 石巻市相野谷*=0.9 栗原市築館*=0.9 大河原町新南*=0.9 柴田町船岡=0.9 栗原市瀬峰*=0.9 登米市登米町*=0.8 登米市米山町*=0.8 登米市南方町*=0.8 石巻市大街道南*=0.8 栗原市志波姫*=0.7 仙台北港=0.7 色麻町四竈*=0.7 利府町利府*=0.7 大郷町粕川*=0.7 大衡村大衡*=0.7 宮城美里町木間塚*=0.7 大崎市松山*=0.7 蔵王町円田*=0.7 東松島市小野*=0.6 登米市石越町*=0.6 松島町高城=0.6 仙台宮城野区五輪=0.6 栗原市金成*=0.6 石巻市北上町*=0.6 大崎市古川三日町=0.6 白石市亘理町*=0.5 登米市東和町*=0.5 栗原市高清水*=0.5 石巻市雄勝町*=0.5 塩竈市今宮町*=0.5					
		福島県	2 田村市船引町=2.1 田村市大越町*=2.0 田村市常葉町*=2.0 相馬市中村*=2.0 田村市都路町*=1.9 二本松市油井*=1.8 玉川村小高*=1.7 浪江町幾世橋=1.7 新地町谷地小屋*=1.7 福島伊達市霊山町*=1.6 南相馬市原町区高見町*=1.6 川内村下川内=1.5 大熊町大川原*=1.5 福島伊達市保原町*=1.5 川俣町五百田*=1.5 飯館村伊丹沢*=1.5 南相馬市鹿島区板窪=1.5 1 二本松市金色*=1.4 国見町藤田*=1.4 天栄村下松本*=1.4 田村市滝根町*=1.4 本宮市本宮*=1.4 本宮市白岩*=1.4 檜葉町北田*=1.4 川内村上川内早渡*=1.4 南相馬市鹿島区西町*=1.4 石川町長久保*=1.3 大玉村南小屋=1.3 福島伊達市梁川町*=1.3 双葉町長塚*=1.3 南相馬市原町区三島町=1.3 福島市飯野町*=1.2 郡山市朝日=1.2 二本松市針道*=1.2 福島伊達市月館町*=1.2 福島広野町下北迫大谷地原*=1.1 桑折町谷地*=1.1 小野町小野新町*=1.1 いわき市三和町=1.0 鏡石町不時沼*=1.0 福島伊達市前川原*=1.0 川内村上川内小山平*=1.0 白河市新白河*=1.0 大熊町野上*=1.0 浅川町浅川*=1.0 郡山市開成*=1.0 須賀川市八幡山*=0.9 福島市桜木町*=0.9 大玉村玉井*=0.9 富岡町本岡*=0.9 福島市五老内町*=0.9 棚倉町棚倉中居野=0.9 葛尾村落合落合*=0.9 小野町中通*=0.9 郡山市湖南町*=0.9 南相馬市小高区*=0.9 福島市松木町=0.8 須賀川市岩瀬支所*=0.8 泉崎村泉崎*=0.8 白河市郭内=0.7 いわき市平四ツ波*=0.5				
		岩手県	1 一関市藤沢町*=0.9 一関市室根町*=0.8 一関市千厩町*=0.8 一関市東山町*=0.5				
		茨城県	1 日立市助川小学校*=0.5				
99	21 12 07	奄美大島北東沖 鹿児島県	29° 20.8' N	129° 54.4' E	50km	M: 3.5	
		1 鹿児島島十島村悪石島*=0.8					
100	21 14 18	熊本県阿蘇地方 熊本県	32° 59.1' N	131° 06.8' E	7km	M: 2.7	
		1 南阿蘇村中松=0.7 阿蘇市一の宮町*=0.6					
101	21 20 14	福島県沖 福島県	37° 08.7' N	141° 30.2' E	41km	M: 4.0	
		2 いわき市三和町=1.9 大熊町大川原*=1.7 双葉町長塚*=1.6					
		1 白河市新白河*=1.4 浪江町幾世橋=1.4 富岡町本岡*=1.3 檜葉町北田*=1.1 田村市常葉町*=1.1 大熊町野上*=1.1 田村市都路町*=1.1 福島広野町下北迫大谷地原*=0.9 川内村下川内=0.8 いわき市平四ツ波*=0.8 玉川村小高*=0.8 泉崎村泉崎*=0.7 田村市船引町=0.6 須賀川市八幡山*=0.6 須賀川市岩瀬支所*=0.6 福島伊達市霊山町*=0.6 白河市郭内=0.6 小野町小野新町*=0.5 天栄村下松本*=0.5 川内村上川内早渡*=0.5 郡山市湖南町*=0.5 二本松市金色*=0.5					
		宮城県	1 岩沼市桜*=0.6				
		茨城県	1 笠間市石井*=0.5				
102	21 22 41	茨城県北部 茨城県	36° 23.1' N	140° 37.5' E	53km	M: 3.6	
		2 東海村東海*=2.2 城里町石塚*=1.8 水戸市千波町*=1.7 城里町小勝*=1.6 日立市助川小学校*=1.5 常陸大宮市北町*=1.5 桜川市羽田*=1.5					
		1 水戸市金町=1.2 常陸太田市大中町*=1.2 笠間市石井*=1.2 常陸大宮市野口*=1.2 土浦市常名=1.2 常陸大宮市山方*=1.1 ひたちなか市南神敷台*=1.1 那珂市福田*=1.1 ひたちなか市東石川*=1.1 小美玉市堅倉*=1.0 筑西市門井*=0.9 かすみがうら市上土田*=0.9 石岡市柿岡=0.8 石岡市若宮*=0.8 高萩市安良川*=0.8 那珂市瓜連*=0.8 鉾田市汲上*=0.8 小美玉市小川*=0.7 石岡市石岡*=0.7 常陸太田市町屋町=0.7 桜川市真壁*=0.7 笠間市下郷*=0.7 日立市十王町友部*=0.6 茨城町小堤*=0.6 城里町阿波山*=0.6 稲敷市江戸崎甲*=0.6 常陸大宮市中富町=0.6 笠間市笠間*=0.6 小美玉市上玉里*=0.6 常陸太田市金井町*=0.6 常陸太田市町田町*=0.5 常陸太田市高柿町*=0.5 笠間市中央*=0.5 鉾田市造谷*=0.5 土浦市藤沢*=0.5					
		福島県	1 棚倉町棚倉中居野=0.7				
		栃木県	1 益子町益子=0.5 茂木町茂木*=0.5				
103	22 00 25	石川県能登地方 石川県	37° 29.6' N	137° 17.1' E	11km	M: 2.1	
		1 珠洲市正院町*=0.6					

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
104	22 09 22	宮城県沖 岩手県 1 一関市室根町*=0.5	38° 32.4' N	141° 43.3' E	53km	M: 3.5
105	22 10 58	奄美大島近海 鹿児島県 2 喜界町滝川=1.7	28° 06.2' N	130° 22.7' E	35km	M: 3.6
106	22 11 13	有明海 熊本県 1 熊本西区春日=1.3 宇城市不知火町*=0.7 宇土市浦田町*=0.5	32° 44.4' N	130° 35.5' E	12km	M: 2.8
107	22 13 40	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=1.2 珠洲市三崎町=0.9	37° 29.8' N	137° 18.0' E	11km	M: 2.7
108	22 22 16	根室半島南東沖 北海道 1 根室市瑤瑤瑁*=0.5	42° 40.7' N	146° 34.4' E	36km	M: 4.2
109	22 23 27	能登半島沖 石川県 1 珠洲市正院町*=0.5	37° 32.0' N	137° 18.2' E	12km	M: 2.7
110	23 13 35	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市城辺福北=0.8	24° 16.4' N	125° 10.6' E	35km	M: 4.3
111	23 18 02	奄美大島近海 鹿児島県 1 瀬戸内町請島*=0.8 瀬戸内町与路島*=0.8 奄美市名瀬港町=0.7	28° 07.8' N	129° 11.6' E	31km	M: 3.2
112	24 04 57	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日=1.0	32° 42.6' N	130° 37.8' E	12km	M: 2.4
113	24 05 02	茨城県北部 茨城県 1 笠間市石井*=1.1 常陸大宮市北町*=1.0 城里町小勝*=1.0 水戸市金町=0.8 ひたちなか市南神敷台*=0.8 日立市助川小学校*=0.7 土浦市常名=0.7 桜川市羽田*=0.6 水戸市千波町*=0.5 笠間市笠間*=0.5 城里町石塚*=0.5	36° 26.9' N	140° 36.6' E	55km	M: 3.3
114	24 06 28	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.8	36° 46.3' N	140° 34.4' E	9km	M: 2.8
115	25 07 57	伊予灘 愛媛県 1 久万高原町久万*=1.0 今治市菊間町*=0.6 八幡浜市五反田*=0.5	33° 43.1' N	132° 36.3' E	41km	M: 3.1
116	25 10 00	福島県沖 宮城県 4 石巻市桃生町*=3.7 3 東松島市矢本*=3.2 山元町浅生原*=3.0 岩沼市桜*=2.9 登米市迫町*=2.7 石巻市大街道南*=2.7 柴田町船岡=2.6 角田市角田*=2.6 大崎市古川旭*=2.6 東松島市小野*=2.6 涌谷町新町裏=2.5 宮城川崎町前川*=2.5 亘理町悠里*=2.5 蔵王町円田*=2.5 2 登米市豊里町*=2.4 仙台宮城野区五輪=2.4 七ヶ浜町東宮浜*=2.4 名取市増田*=2.3 丸森町上滝=2.3 丸森町鳥屋*=2.3 登米市中田町=2.3 塩竈市今宮町*=2.3 登米市南方町*=2.3 大崎市鹿島台*=2.3 大崎市古川三日町=2.2 大崎市松山*=2.2 栗原市瀬峰*=2.2 石巻市前谷地*=2.2 栗原市築館*=2.2 松島町高城=2.2 大河原町新南*=2.2 登米市米山町*=2.1 利府町利府*=2.1 大崎市田尻*=2.1 宮城美里町木間塚*=2.1 栗原市若柳*=2.1 栗原市志波姫*=2.0 村田町村田*=2.0 白石市亘理町*=2.0 色麻町四竈*=2.0 大郷町粕川*=2.0 大衡村大衡*=2.0 仙台若林区遠見塚*=2.0 仙台太白区山田*=2.0 仙台区将監*=2.0 石巻市泉町=2.0 仙台空港=1.9 栗原市高清水*=1.9 仙台青葉区作並*=1.9 石巻市北上町*=1.8 栗原市金成*=1.8 石巻市雄勝町*=1.8 仙台宮城野区苦竹*=1.8 登米市東和町*=1.8 宮城美里町北浦*=1.8 栗原市栗駒=1.8 仙台青葉区雨宮*=1.8 女川町女川*=1.7 登米市石越町*=1.7 石巻市相野谷*=1.7 栗原市一迫*=1.7 七ヶ宿町関*=1.7 多賀城市中央*=1.6 宮城加美町中新田*=1.6 富谷市富谷*=1.6 仙台青葉区落合*=1.6 石巻市鮎川浜*=1.6 大和町吉岡*=1.6 登米市登米町*=1.6 大崎市三本木*=1.5 仙台青葉区大倉=1.5 気仙沼市赤岩=1.5 気仙沼市笹が陣*=1.5 1 宮城加美町小野田*=1.3 登米市津山町*=1.3 石巻市大瓜=1.3 気仙沼市唐桑町*=1.2 南三陸町歌津*=1.1 宮城加美町宮崎*=1.1 栗原市鶯沢*=1.1 栗原市花山*=1.1 大崎市岩出山*=1.0 大崎市鳴子*=1.0 気仙沼市本吉町津谷*=0.8 気仙沼市本吉町西川内=0.6 南三陸町志津川=0.6 福島県 4 相馬市中村*=3.5 浪江町幾世橋=3.5 3 檜葉町北田*=3.4 新地町谷地小屋*=3.4 田村市都路町*=3.0 国見町藤田*=3.0 福島広野町下北迫大谷地原*=2.9 大熊町大川原*=2.9 福島伊達市霊山町*=2.9 福島伊達市梁川町*=2.8 二本松市油井*=2.8 南相馬市原町区高見町*=2.8 桑折町谷地*=2.7 川俣町五百田*=2.7 二本松市金色*=2.7 田村市滝根町*=2.7 南相馬市原町区三島町=2.7 双葉町長塚*=2.6 飯館村伊丹沢*=2.5 いわき市三和町=2.5 南相馬市鹿島区枌窪=2.5 田村市船引町=2.5 南相馬市鹿島区西町*=2.5 2 小野町小野新町*=2.4 本宮市白岩*=2.4 須賀川市八幡山*=2.3 福島伊達市保原町*=2.3 福島伊達市月館町*=2.3 富岡町本岡*=2.3 川内村下川内=2.3 南相馬市原町区本町*=2.3 南相馬市小高区*=2.3 福島市飯野町*=2.2 須賀川市岩瀬支所*=2.2 須賀川市八幡町*=2.2 天栄村下松本*=2.2 泉崎村泉崎*=2.2 浅川町浅川*=2.2 田村市大越町*=2.2 田村市常葉町*=2.2 本宮市本宮*=2.2 川内村上川内早渡*=2.2 福島市松木町=2.2 福島市桜木町*=2.2 福島市五老内町*=2.1 郡山市湖南町*=2.1 白河市表郷*=2.1 福島伊達市前川原*=2.1	37° 35.4' N	141° 34.8' E	55km	M: 5.1

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		二本松市針道*=2.1 玉川村小高*=2.1 小野町中通*=2.1 白河市新白河*=2.0 福島広野町下北迫苗代替*=2.0 中島村滑津*=2.0 大熊町野上*=2.0 葛尾村落合落合*=2.0 いわき市平四ツ波*=1.9 いわき市平梅本*=1.9 大玉村玉井*=1.9 鏡石町不時沼*=1.9 川内村上川内小山平*=1.9 白河市東*=1.9 棚倉町棚倉中居野=1.9 郡山市朝日=1.9 須賀川市長沼支所*=1.8 大玉村南小屋=1.8 郡山市開成*=1.8 平田村永田*=1.7 古殿町松川新桑原*=1.7 白河市郭内=1.6 白河市大信*=1.6 矢吹町一本木*=1.5 石川町長久保*=1.5 猪苗代町千代田*=1.5 1 二本松市小浜*=1.4 古殿町松川横川=1.4 白河市八幡小路*=1.3 塙町塙*=1.3 三春町大町*=1.3 いわき市錦町*=1.3 いわき市小名浜=1.2 西郷村熊倉*=1.2 矢祭町戸塚*=1.1 矢祭町東館*=1.1 鮫川村赤坂中野*=0.9 猪苗代町城南=0.9 棚倉町棚倉館ヶ丘*=0.9 会津若松市追手町*=0.8 磐梯町磐梯*=0.8 天栄村湯本支所*=0.6 下郷町高隣*=0.5 2 一関市千蔵町*=2.3 一関市花泉町*=2.1 一関市藤沢町*=2.0 一関市室根町*=1.9 一関市東山町*=1.7 奥州市前沢*=1.7 平泉町平泉*=1.5 一関市竹山町*=1.5 1 花巻市東和町*=1.4 奥州市胆沢*=1.4 住田町世田米*=1.3 矢巾町南矢幅*=1.3 大船渡市大船渡町=1.3 北上市相去町*=1.3 釜石市中妻町*=1.2 盛岡市薮川*=1.2 奥州市衣川*=1.2 金ヶ崎町西根*=1.1 一関市川崎町*=1.1 一関市大東町=1.0 遠野市青笹町*=1.0 盛岡市洪民*=0.9 北上市柳原町=0.9 奥州市江刺*=0.9 陸前高田市高田町*=0.9 花巻市大迫町=0.9 花巻市石鳥谷町*=0.9 盛岡市山王町=0.8 宮古市区界*=0.8 山田町大沢*=0.8 宮古市五月町*=0.7 奥州市水沢大鐘町=0.7 宮古市田老*=0.7 八幡平市田頭*=0.7 久慈市枝成沢=0.6 山田町八幡町=0.6 奥州市水沢佐倉河*=0.6 釜石市只越町=0.5 盛岡市馬場町*=0.5 大船渡市猪川町=0.5 宮古市川井*=0.5 2 米沢市アルカディア=1.8 1 上山市河崎*=1.3 中山町長崎*=1.2 河北町谷地=1.2 米沢市林泉寺*=1.2 東根市中央*=1.2 高島町高島*=1.1 白鷹町荒砥*=1.1 山辺町緑ヶ丘*=1.1 米沢市駅前=1.1 天童市老野森*=1.0 米沢市金池*=0.9 南陽市三間通*=0.9 河北町役場*=0.9 西川町大井沢*=0.9 最上町向町*=0.8 戸沢村古口*=0.8 村山市中央*=0.7 山形川西町上小松*=0.7 山形朝日町宮宿*=0.7 大蔵村肘折*=0.7 長井市本町*=0.7 山形市緑町=0.6 山形市薬師町*=0.6 寒河江市西根*=0.6 大蔵村清水*=0.5 白鷹町黒鴨=0.5 飯豊町椿*=0.5 2 笠間市石井*=1.6 大子町池田*=1.6 常陸太田市金井町*=1.5 常陸大宮市山方*=1.5 1 日立市助川小学校*=1.4 常陸太田市高柿町*=1.3 笠間市中央*=1.3 那珂市瓜連*=1.3 城里町小勝*=1.3 土浦市常名=1.3 水戸市千波町*=1.2 常陸大宮市野口*=1.2 城里町石塚*=1.2 日立市十王町友部*=1.1 高萩市安良川*=1.1 笠間市笠間*=1.1 茨城町小堤*=1.1 那珂市福田*=1.1 小美玉市堅倉*=1.1 石岡市柿岡=1.1 北茨城市中郷町*=1.0 笠間市下郷*=1.0 水戸市金町=1.0 つくば市研究学園*=1.0 筑西市舟生=1.0 筑西市門井*=1.0 桜川市羽田*=1.0 ひたちなか市南神敷台*=1.0 常陸大宮市北町*=1.0 土浦市藤沢*=0.9 石岡市若宮*=0.9 桜川市真壁*=0.9 ひたちなか市東石川*=0.9 鉾田市汲上*=0.9 稲敷市江戸崎甲*=0.8 かすみがうら市上土田*=0.8 常陸大宮市中富町=0.7 石岡市石岡*=0.7 取手市寺田*=0.7 つくば市天王台*=0.7 常陸太田市町屋町=0.7 つくば市小茎*=0.7 坂東市山*=0.7 稲敷市伊佐津*=0.7 筑西市二木成*=0.7 城里町阿波山*=0.7 かすみがうら市大和田*=0.6 鉾田市鉾田=0.6 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 茨城鹿嶋市宮中*=0.6 美浦村受領*=0.6 2 宇都宮市明保野町=1.5 1 高根沢町石末*=1.3 栃木那珂川町小川*=1.3 宇都宮市中里町*=1.1 大田原市本町*=1.0 市貝町市塙*=1.0 芳賀町祖母井*=1.0 那須烏山市神長=1.0 那須塩原市鍋掛*=0.9 鹿沼市晃望台*=0.9 壬生町壬生甲*=0.9 栃木那珂川町馬頭*=0.9 那須塩原市共墾社*=0.8 益子町益子=0.8 栃木さくら市喜連川*=0.8 大田原市黒羽田町=0.8 茂木町茂木*=0.7 下野市笹原*=0.7 真岡市田町*=0.6 日光市鬼怒川温泉大原*=0.5 1 仙北市西木町上桧木内*=1.0 1 桐生市黒保根町*=1.0 渋川市赤城町*=0.8 邑楽町中野*=0.7 1 宮代町笠原*=1.0 東松山市松葉町*=0.7 久喜市下早見=0.6 春日部市金崎*=0.6 川島町下八ツ林*=0.6 加須市大利根*=0.5 1 野田市鶴奉*=0.7 香取市佐原平田=0.6				
117	25 14 17	茨城県南部 茨城県 2 笠間市笠間*=1.6 1 坂東市岩井=1.4 城里町小勝*=1.3 坂東市馬立*=1.3 土浦市常名=1.2 筑西市海老ヶ島*=1.2 笠間市下郷*=1.2 笠間市石井*=1.1 つくば市小茎*=1.1 稲敷市江戸崎甲*=1.1 常総市水海道諏訪町*=1.0 土浦市藤沢*=1.0 石岡市柿岡=0.9 桜川市羽田*=0.9 取手市寺田*=0.9 筑西市門井*=0.9 結城市中央町*=0.8 筑西市二木成*=0.8 桜川市真壁*=0.8 筑西市舟生=0.7 下妻市本城町*=0.7 水戸市千波町*=0.7 坂東市山*=0.7 かすみがうら市上土田*=0.7 笠間市中央*=0.7 小美玉市堅倉*=0.6 石岡市石岡*=0.6 城里町石塚*=0.6 かすみがうら市大和田*=0.6 水戸市金町=0.6 石岡市若宮*=0.5 境町旭町*=0.5 石岡市八郷*=0.5 常陸大宮市北町*=0.5 つくば市天王台*=0.5 つくば市研究学園*=0.5 1 下野市田中*=1.2 下野市笹原*=1.1 宇都宮市明保野町=1.0 佐野市葛生東*=0.9 足利市大正町*=0.7 益子町益子=0.7 壬生町壬生甲*=0.7 佐野市高砂町*=0.6 小山市神鳥谷*=0.6 栃木市旭町=0.6 佐野市中町*=0.6 1 桐生市元宿町*=0.9 板倉町板倉=0.7 1 宮代町笠原*=1.3 春日部市金崎*=1.1 東松山市松葉町*=0.9 川口市中青木分室*=0.9 久喜市下早見=0.8 加須市騎西*=0.7 さいたま浦和区高砂=0.7 白岡市千駄野*=0.6 熊谷市江南*=0.6 加須市大利根*=0.5 1 野田市鶴奉*=0.9 野田市東宝珠花*=0.9 白井市復*=0.8 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=0.7 柏市旭町=0.6 市川市大町*=0.5 1 東京足立区伊興*=0.6 東京葛飾区立石*=0.5	36° 06.4' N	139° 52.3' E	48km	M: 3.6

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
118	25 19 18	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=1.4	37° 30.9' N	137° 15.0' E	11km	M: 2.9
119	25 22 26	有明海 長崎県 1 雲仙市国見町=0.5 熊本県 1 玉名市横島町*=0.8 玉名市天水町*=0.7 山鹿市鹿央町*=0.5 玉東町木葉*=0.5 宇城市三角町*=0.5	32° 47.7' N	130° 32.8' E	11km	M: 3.0
120	26 10 51	神奈川県東部 神奈川県 1 厚木市中町*=0.9 海老名市大谷*=0.6	35° 23.7' N	139° 21.0' E	21km	M: 2.5
121	27 10 51	父島近海 東京都 1 小笠原村母島=0.9	26° 59.3' N	142° 37.4' E	64km	M: -, -
122	27 13 28	福島県沖 福島県 1 大熊町大川原*=1.1 檜葉町北田*=0.7 いわき市三和町=0.6 福島広野町下北迫大谷地原*=0.6 浪江町幾世橋=0.6 大熊町野上*=0.5	37° 07.8' N	141° 26.4' E	43km	M: 3.6
123	27 13 49	岐阜県美濃中西部 岐阜県 1 養老町高田*=1.3	35° 17.4' N	136° 28.4' E	8km	M: 3.0
124	27 13 50	岐阜県美濃中西部 岐阜県 1 養老町高田*=1.3 大垣市上石津町*=1.1	35° 17.5' N	136° 28.4' E	7km	M: 2.8
125	27 15 03	福島県沖 宮城県 2 角田市角田*=1.7 亘理町悠里*=1.7 山元町浅生原*=1.6 石巻市桃生町*=1.5 1 丸森町上滝=1.4 仙台空港=1.3 登米市中田町=1.3 名取市増田*=1.2 石巻市大街道南*=1.2 登米市迫町*=1.1 岩沼市桜*=1.1 宮城川崎町前川*=1.1 柴田町船岡=1.0 登米市石越町*=1.0 登米市南方町*=1.0 東松島市矢本*=1.0 七ヶ浜町東宮浜*=1.0 大衡村大衡*=1.0 栗原市築館*=1.0 登米市東和町*=0.9 大崎市田尻*=0.9 登米市豊里町*=0.9 多賀城市中央*=0.9 東松島市小野*=0.9 大崎市鹿島台*=0.8 栗原市志波姫*=0.8 栗原市若柳*=0.8 栗原市栗駒=0.8 石巻市雄勝町*=0.8 塩竈市今宮町*=0.8 栗原市潮峰*=0.8 栗原市一迫*=0.7 仙台若林区遠見塚*=0.7 石巻市泉町=0.7 石巻市鮎川浜*=0.7 登米市米山町*=0.7 大河原町新南*=0.7 涌谷町新町裏=0.7 仙台区将監*=0.6 利府町利府*=0.6 大崎市松山*=0.6 栗原市金成*=0.6 気仙沼市笹が陣*=0.6 石巻市北上町*=0.6 白石市亘理町*=0.6 大崎市古川三日町=0.6 仙台青葉区大倉=0.6 仙台宮城野区五輪=0.6 大崎市古川旭*=0.6 栗原市高清水*=0.5 松島町高城=0.5 仙台宮城野区苦竹*=0.5 村田町村田*=0.5 福島県 2 新地町谷地小屋*=1.9 相馬市中村*=1.8 田村市大越町*=1.7 福島伊達市霊山町*=1.7 南相馬市鹿島区西町*=1.7 大熊町大川原*=1.6 双葉町長塚*=1.5 1 国見町藤田*=1.4 飯館村伊丹沢*=1.4 南相馬市原町区三島町=1.3 玉川村小高*=1.2 福島伊達市梁川町*=1.2 檜葉町北田*=1.2 南相馬市鹿島区柵窪=1.2 田村市都路町*=1.1 田村市船引町=1.1 南相馬市原町区高見町*=1.1 田村市常葉町*=1.0 富岡町本岡*=1.0 浪江町幾世橋=1.0 天栄村下松本*=1.0 福島伊達市保原町*=0.9 福島広野町下北迫大谷地原*=0.9 郡山市開成*=0.9 川内村下川内=0.9 川俣町五百田*=0.9 南相馬市小高区*=0.9 浅川町浅川*=0.8 二本松市油井*=0.8 小野町中通*=0.7 福島市桜木町*=0.7 小野町小野新町*=0.6 福島伊達市前川原*=0.6 福島市五老内町*=0.6 郡山市朝日=0.6 いわき市三和町=0.6 白河市新白河*=0.6 二本松市金色*=0.6 二本松市針道*=0.6 棚倉町棚倉中居野=0.5 川内村上川内早渡*=0.5 岩手県 1 一関市千厩町*=1.2 一関市東山町*=1.1 一関市室根町*=1.0 住田町世田米*=0.9 一関市藤沢町*=0.9 一関市花泉町*=0.7	37° 49.0' N	141° 35.6' E	53km	M: 4.0
126	29 09 18	和歌山県北部 和歌山県 1 由良町里*=1.4 日高川町土生*=0.5	33° 57.5' N	135° 09.1' E	7km	M: 2.7
127	29 12 07	茨城県北部 茨城県 1 水戸市千波町*=0.8	36° 15.9' N	140° 28.3' E	52km	M: 2.7
128	29 21 19	神奈川県西部 栃木県 3 宇都宮市明保野町=2.6 2 栃木市藤岡町藤岡*=2.3 栃木市岩舟町静*=2.2 下野市田中*=2.2 栃木市大平町富田*=2.2 鹿沼市晃望台*=2.1 野木町丸林*=2.1 高根沢町石末*=2.1 下野市笹原*=2.1 佐野市高砂町*=1.9 壬生町壬生甲*=1.8 宇都宮市中里町*=1.8 宇都宮市中岡本町*=1.8 栃木市都賀町家中*=1.8 佐野市葛生東*=1.7 佐野市田沼町*=1.7 鹿沼市口栗野*=1.7 小山市神鳥谷*=1.7 益子町益子=1.7 矢板市本町*=1.6 上三川町しらさぎ*=1.6 足利市大正町*=1.6 佐野市中町*=1.6 芳賀町祖母井*=1.5 栃木市西方町本城*=1.5 日光市鬼怒川温泉大原*=1.5 日光市湯元*=1.5 日光市足尾町中才*=1.5 宇都宮市旭*=1.5 真岡市市田町*=1.5 1 日光市足尾町通洞*=1.4 宇都宮市塙田*=1.4 栃木市旭町=1.4 栃木市万町*=1.4 市貝町市塙*=1.4 真岡市荒町*=1.3 下野市大松山*=1.3 日光市芹沼*=1.3 茂木町茂木*=1.2 栃木さくら市氏家*=1.2 那須烏山市大金*=1.2 栃木那珂川町小川*=1.1 塩谷町玉生*=1.1 那須塩原市あたご町*=1.1 那須塩原市塩原庁舎*=1.0 栃木さくら市喜連川*=1.0 日光市瀬川=1.0 那須町寺子*=1.0 日光市御幸町*=0.9 鹿沼市今宮町*=0.8 大田原市黒羽田町=0.8 那須烏山市神長=0.7 日光市藤原庁舎*=0.7 日光市黒部*=0.7 日光市中宮祠=0.6 栃木那珂川町馬頭*=0.6 茂木町北高岡天矢場*=0.6 那須塩原市臺沼=0.5 群馬県 3 大泉町日の出*=2.5 2 桐生市黒保根町*=2.2 渋川市赤城町*=2.1 邑楽町中野*=2.0 渋川市吹屋*=1.9 板倉町板倉=1.8	35° 21.0' N	139° 14.6' E	144km	M: 4.9

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		千代田町赤岩＊=1.8 桐生市元宿町＊=1.7 館林市上三林町＊=1.7 沼田市白沢町＊=1.6 太田市西本町＊=1.6 安中市安中＊=1.6 高崎市高松町＊=1.5 桐生市新里町＊=1.5 1 沼田市西倉内町＊=1.4 前橋市粕川町＊=1.4 高崎市吉井町吉井川＊=1.4 甘楽町小幡＊=1.4 みどり市東町＊=1.4 沼田市下久屋町＊=1.3 太田市粕川町＊=1.3 桐生市美原町=1.2 館林市城町＊=1.2 富岡市七日市=1.2 みどり市大間々町＊=1.2 伊勢崎市西久保町＊=1.1 太田市大原町＊=1.1 藤岡市鬼石＊=1.1 群馬明和町新里＊=1.1 渋川市村上＊=1.0 渋川市伊香保町＊=1.0 富岡市妙義町＊=1.0 吉岡町下野田＊=1.0 沼田市尾瀬高等学校=1.0 前橋市富士見町＊=1.0 伊勢崎市今泉町＊=1.0 伊勢崎市境＊=1.0 伊勢崎市東町＊=1.0 太田市浜町＊=1.0 東吾妻町奥田＊=0.9 神流町生利＊=0.9 みどり市笠懸町＊=0.9 前橋市鼻毛石町＊=0.8 渋川市石原＊=0.8 渋川市北橋町＊=0.8 片品村鎌田＊=0.8 前橋市堀越町＊=0.8 前橋市大手町＊=0.7 神流町神ヶ原＊=0.7 高崎市新町＊=0.7 太田市新田金井町＊=0.6 高崎市箕郷町＊=0.6 玉村町下新田＊=0.6 高崎市足門町＊=0.6 渋川市有馬＊=0.6 前橋市駒形町＊=0.5 高崎山下室田＊=0.5 群馬高山村中山＊=0.5 埼玉県 3 熊谷市大里＊=2.5 2 春日部市谷原新田＊=2.4 川島町下八ツ林＊=2.4 さいたま南区別所＊=2.3 狭山市入間川＊=2.2 さいたま北区宮原＊=2.2 川口市中青木分室＊=2.2 春日部市粕壁＊=2.2 入間市豊岡＊=2.1 上尾市本町＊=2.0 久喜市下早見=2.0 富士見市鶴馬＊=2.0 越生町越生＊=2.0 宮代町笠原＊=2.0 さいたま浦和区高砂=2.0 加須市大利根＊=2.0 さいたま緑区中尾＊=2.0 鴻巣市吹上富士見＊=2.0 川口市安行領家＊=1.9 さいたま大宮区天沼町＊=1.9 本庄市児玉町=1.9 東松山市松葉町＊=1.9 戸田市上戸田＊=1.9 朝霞市本町＊=1.9 志木市中宗岡＊=1.9 和光市広沢＊=1.9 新座市野火止＊=1.9 桶川市泉＊=1.9 吉見町下細谷＊=1.9 吉川市きよみ野＊=1.8 伊奈町中央＊=1.8 埼玉三芳町藤久保＊=1.8 蕨市中央＊=1.8 さいたま桜区道場＊=1.8 所沢市北有楽町＊=1.8 東松山市市ノ川＊=1.8 春日部市金崎＊=1.8 さいたま岩槻区本丸＊=1.8 杉戸町清地＊=1.7 さいたま大宮区大門＊=1.7 久喜市菖蒲＊=1.6 滑川町福田＊=1.6 さいたま中央区下落合＊=1.6 越谷市越ヶ谷＊=1.6 ふじみ野市大井＊=1.6 白岡市千駄野＊=1.6 熊谷市妻沼＊=1.6 熊谷市江南＊=1.6 行田市南河原＊=1.6 鴻巣市中央＊=1.6 坂戸市千代田＊=1.6 幸手市東＊=1.6 さいたま見沼区堀崎＊=1.5 さいたま浦和区常盤＊=1.5 加須市騎西＊=1.5 加須市北川辺＊=1.5 北本市本町＊=1.5 深谷市花園＊=1.5 久喜市青葉＊=1.5 鶴ヶ島市三ツ木＊=1.5 ときがわ町桃木＊=1.5 川口市三ツ和＊=1.5 1 行田市本丸＊=1.4 久喜市栗橋＊=1.4 埼玉美里町木部＊=1.4 川越市新宿町＊=1.4 草加市中央＊=1.4 毛呂山町中央＊=1.4 ふじみ野市福岡＊=1.4 長瀨町野上下郷＊=1.4 熊谷市桜町=1.3 熊谷市宮町＊=1.3 鴻巣市川里＊=1.3 嵐山町杉山＊=1.3 川越市旭町=1.3 蓮田市黒浜＊=1.3 さいたま西区指扇＊=1.3 ときがわ町玉川＊=1.2 八潮市中央＊=1.2 三郷市中央＊=1.2 加須市三保＊=1.2 久喜市鷺宮＊=1.2 深谷市川本＊=1.1 深谷市仲町＊=1.1 小川町大塚＊=1.1 鳩山町大豆戸=1.1 埼玉神川町植竹＊=1.1 日高市南平沢＊=1.0 秩父市上町=1.0 東秩父村御堂＊=1.0 上里町七本木＊=0.9 寄居町寄居＊=0.9 本庄市本庄＊=0.9 松伏町松伏＊=0.9 秩父市近戸町＊=0.9 皆野町皆野＊=0.9 長瀨町本野上＊=0.9 埼玉神川町下阿久原＊=0.9 所沢市並木＊=0.8 飯能市征矢町＊=0.8 飯能市双柳＊=0.8 羽生市東＊=0.8 秩父市熊木町＊=0.8 深谷市普濟寺＊=0.8 秩父市中津川＊=0.7 横瀬町横瀬＊=0.7 飯能市名栗＊=0.6 小鹿野町役場両神庁舎＊=0.6 秩父市荒川＊=0.5 東京都 3 東京千代田区大手町=3.0 町田市本町田＊=2.7 東京練馬区東大泉＊=2.5 2 西東京市中町＊=2.4 東京杉並区桃井＊=2.3 東京北区西ヶ原＊=2.3 東京練馬区光が丘＊=2.3 東京江東区越中島＊=2.2 東京品川区平塚＊=2.1 東京渋谷区本町＊=2.1 東京中野区中野＊=2.1 東京練馬区豊玉北＊=2.1 小平市小川町＊=2.1 青梅市日向和田＊=2.1 東京港区白金＊=2.0 東京江東区青海=2.0 東京江戸川区船堀＊=2.0 東村山市美住町＊=2.0 東京中央区日本橋兜町＊=2.0 東京中央区勝どき＊=2.0 東京港区海岸=2.0 東京江東区枝川＊=1.9 東京品川区北品川＊=1.9 東京世田谷区三軒茶屋＊=1.9 東京府中市朝日町＊=1.9 昭島市田中町＊=1.9 国分寺市戸倉=1.9 東大和市中央＊=1.9 東京千代田区富士見＊=1.9 東京千代田区麴町＊=1.9 東京江戸川区中央=1.8 八王子市石川町＊=1.8 国分寺市本多＊=1.8 東京新宿区上落合＊=1.8 東京新宿区百人町＊=1.8 東京江東区東陽＊=1.8 東京江東区森下＊=1.8 東京足立区伊興＊=1.7 三鷹市野崎＊=1.7 調布市西つつじヶ丘＊=1.7 日野市神明＊=1.7 東村山市本町＊=1.7 東京文京区本郷＊=1.7 東京文京区大塚＊=1.7 東京渋谷区宇田川町＊=1.7 八王子市堀之内＊=1.6 武蔵野市緑町＊=1.6 東京中央区築地＊=1.6 小金井市本町＊=1.6 東京文京区スポーツセンタ＊=1.6 東京台東区東上野＊=1.6 東京品川区広町＊=1.6 東京荒川区東尾久＊=1.6 東京板橋区相生町＊=1.6 町田市忠生＊=1.5 清瀬市中清戸＊=1.5 武蔵村山市本町＊=1.5 瑞穂町箱根ヶ崎＊=1.5 あきる野市伊奈＊=1.5 東京世田谷区中町＊=1.5 東京葛飾区立石＊=1.5 東京府中市寿町＊=1.5 1 東京港区芝公園＊=1.4 東京港区南青山＊=1.4 東京新宿区歌舞伎町＊=1.4 東京江東区亀戸＊=1.4 東京目黒区中央町＊=1.4 東京国際空港=1.4 東京大田区本羽田＊=1.4 東京大田区多摩川＊=1.4 東京世田谷区世田谷＊=1.4 東京杉並区高井戸＊=1.4 東京板橋区高島平＊=1.4 武蔵野市吉祥寺東町＊=1.4 東京墨田区東向島＊=1.3 東京中野区江古田＊=1.3 東京足立区神明南＊=1.3 東京足立区千住中居町＊=1.3 東京江戸川区鹿骨＊=1.3 国立市富士見台＊=1.3 多摩市関戸＊=1.3 東京世田谷区成城＊=1.2 東京杉並区阿佐谷=1.2 東京北区赤羽南＊=1.2 東京荒川区荒川＊=1.2 東京葛飾区金町＊=1.2 町田市森野＊=1.2 清瀬市中里＊=1.2 狛江市和泉本町＊=1.1 稲城市東長沼＊=1.1 東京新宿区西新宿=1.1 東京台東区千束＊=1.1 東京豊島区南池袋＊=1.1 青梅市東青梅=1.0 檜原村本宿＊=1.0 東京墨田区吾妻橋＊=1.0 八王子市大横町=1.0 立川市泉町＊=1.0 調布市小島町＊=1.0 福生市熊川＊=0.9 東京墨田区横川=0.9 東京大田区大森東＊=0.9 東京板橋区板橋＊=0.8 東京大田区蒲田＊=0.8 羽村市緑ヶ丘＊=0.8 日の出町平井＊=0.8 多摩市鶴牧＊=0.7 東京足立区中央本町＊=0.7 伊豆大島町波浮港＊=0.7 伊豆大島町差木地=0.5 神奈川県 3 厚木市中町＊=2.7 2 川崎中原区小杉町＊=2.2 三浦市城山町＊=2.2 相模原中央区水郷田名＊=2.2 横浜神奈川区神大寺＊=2.1 清川村煤ヶ谷＊=2.1 横浜中区山手町=2.0 横浜保土ヶ谷区上菅田町＊=2.0 横浜瀬谷区三ツ境＊=1.8 横浜青葉区榎が丘＊=1.8 川崎川崎区宮前町＊=1.8 横須賀市坂本町＊=1.8 横浜中区山下町＊=1.7 横浜港北区日吉本町＊=1.7 横浜戸塚区鳥が丘＊=1.7 横浜緑区十日市場町＊=1.7 相模原南区相模大野＊=1.7 相模原緑区橋本＊=1.7 横浜神奈川区広台太田町＊=1.6				

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		横浜中区山吹町＊=1.6 横浜港北区綱島西＊=1.6 横浜旭区川井宿町＊=1.6 横浜緑区鴨居＊=1.6 川崎川崎区千鳥町＊=1.6 川崎宮前区宮前平＊=1.6 湯河原町中央=1.6 相模原中央区上溝＊=1.6 相模原緑区中野＊=1.6 横浜西区浜松町＊=1.5 横浜中区日本大通＊=1.5 横浜戸塚区戸塚町＊=1.5 横浜港南区野庭町＊=1.5 横浜旭区今宿東町＊=1.5 横浜瀬谷区中屋敷＊=1.5 川崎中原区小杉陣屋町=1.5 川崎宮前区野川＊=1.5 海老名市大谷＊=1.5 愛川町角田＊=1.5 相模原緑区大島＊=1.5 1 横浜磯子区磯子＊=1.4 横浜金沢区白帆＊=1.4 横浜金沢区釜利谷南＊=1.4 横浜青葉区市ケ尾町＊=1.4 藤沢市打戻＊=1.4 秦野市曽屋=1.4 横浜鶴見区末広町＊=1.3 横浜保土ヶ谷区神戸町＊=1.3 横浜磯子区洋光台＊=1.3 横浜栄区小菅ヶ谷＊=1.3 横浜泉区和泉町＊=1.3 横浜都筑区池辺町＊=1.3 川崎麻生区片平＊=1.3 横須賀市光の丘=1.3 鎌倉市御成町＊=1.3 藤沢市大庭＊=1.3 藤沢市長後＊=1.3 神奈川大井町金子＊=1.3 横浜鶴見区鶴見＊=1.2 横浜都筑区茅ヶ崎＊=1.2 川崎高津区下作延＊=1.2 藤沢市辻堂西海岸＊=1.2 松田町松田惣領＊=1.2 相模原南区磯部＊=1.2 横浜鶴見区馬場＊=1.1 横浜旭区上白根町＊=1.1 川崎幸区戸手本町＊=1.1 川崎多摩区登戸＊=1.1 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.1 横浜西区みなとみらい＊=1.0 横浜港北区大倉山＊=1.0 平塚市浅間町＊=1.0 藤沢市朝日町＊=1.0 大和市下鶴間＊=1.0 綾瀬市深谷中＊=1.0 大磯町月京＊=1.0 秦野市平沢＊=1.0 中井町比奈窪＊=1.0 箱根町湯本＊=1.0 南足柄市関本＊=0.9 横浜港南区丸山台北部＊=0.9 川崎川崎区中島＊=0.9 横浜南区六ツ川＊=0.8 逗子市桜山＊=0.8 小田原市久野=0.8 横浜旭区大池町＊=0.8 山北町山北＊=0.8 川崎麻生区万福寺＊=0.7 横浜栄区桂台南＊=0.6 相模原緑区若柳=0.6 相模原緑区小淵＊=0.5 2 双葉町長塚＊=1.9 白河市東＊=1.7 大熊町大川原＊=1.7 田村市大越町＊=1.6 浪江町幾世橋=1.6 白河市表郷＊=1.6 1 玉川村小高＊=1.4 田村市都路町＊=1.4 田村市滝根町＊=1.4 いわき市三和町=1.4 西郷村熊倉＊=1.3 いわき市錦町＊=1.3 南相馬市小高区＊=1.3 泉崎村泉崎＊=1.2 福島広野町下北迫大谷地原＊=1.2 檜葉町北田＊=1.2 川内村上川内早渡＊=1.2 石川町長久保＊=1.2 須賀川市八幡山＊=1.2 二本松市針道＊=1.1 白河市大信＊=1.1 浅川町浅川＊=1.1 いわき市平梅本＊=1.1 郡山市湖南町＊=1.1 須賀川市岩瀬支所＊=1.0 古殿町松川新桑原＊=1.0 相馬市中村＊=1.0 田村市常葉町＊=1.0 須賀川市八幡町＊=1.0 二本松市油井＊=1.0 南相馬市鹿島区西町＊=1.0 いわき市小名浜=1.0 棚倉町棚倉中居野=0.9 川内村上川内小山平＊=0.9 矢祭町東館＊=0.9 飯館村伊丹沢＊=0.9 白河市新白河＊=0.9 福島広野町下北迫苗代替＊=0.9 小野町小野新町＊=0.8 川俣町五百田＊=0.8 福島伊達市霊山町＊=0.8 小野町中通＊=0.7 富岡町本岡＊=0.7 郡山市朝日=0.7 いわき市平四ツ波＊=0.7 葛尾村落合落合＊=0.7 新地町谷地小屋＊=0.7 天栄村下松本＊=0.6 川内村下川内=0.6 田村市船引町=0.6 白河市郭内=0.6 南相馬市原町区三島町=0.5 南相馬市原町区高見町＊=0.5 矢祭町戸塚＊=0.5 2 茨城古河市下大野＊=2.4 坂東市馬立＊=2.1 坂東市岩井=2.1 笠間市石井＊=2.0 笠間市笠間＊=1.9 笠間市中央＊=1.9 石岡市柿岡=1.7 五霞町小福田＊=1.7 日立市助川小学校＊=1.7 筑西市舟生=1.7 筑西市二木成＊=1.7 桜川市羽田＊=1.7 つくばみらい市加藤＊=1.7 小美玉市堅倉＊=1.7 石岡市若宮＊=1.6 石岡市石岡＊=1.6 下妻市鬼怒＊=1.6 茨城町小堤＊=1.6 日立市十王町友部＊=1.6 土浦市常名=1.6 守谷市大柏＊=1.5 城里町石塚＊=1.5 北茨城市中郷町＊=1.5 石岡市八郷＊=1.5 筑西市門井＊=1.5 笠間市下郷＊=1.5 土浦市藤沢＊=1.5 取手市寺田＊=1.5 つくば市小茎＊=1.5 常陸大宮市山方＊=1.5 1 結城市中央町＊=1.4 下妻市本城町＊=1.4 境町旭町＊=1.4 坂東市山＊=1.4 桜川市真壁＊=1.4 常総市新石下＊=1.4 つくば市研究学園＊=1.3 常陸大宮市野口＊=1.3 城里町阿波山＊=1.3 城里町小勝＊=1.3 常総市水海道諏訪町＊=1.3 那珂市瓜連＊=1.2 取手市藤代＊=1.2 つくば市天王台＊=1.2 美浦村受領＊=1.2 水戸市千波町＊=1.2 常陸太田市金井町＊=1.2 筑西市海老ヶ島＊=1.2 行方市玉造＊=1.2 常陸太田市高柿町＊=1.2 高萩市安良川＊=1.2 ひたちなか市南神敷台＊=1.2 常陸大宮市北町＊=1.2 八千代町菅谷＊=1.1 土浦市田中＊=1.1 大子町池田＊=1.1 牛久市中央＊=1.1 鉾田市汲上＊=1.1 稲敷市江戸崎甲＊=1.0 稲敷市役所＊=1.0 かすみがうら市大和田＊=1.0 鉾田市鉾田=1.0 水戸市金町=1.0 利根町布川=1.0 鉾田市造谷＊=0.9 常陸大宮市中富町=0.9 常陸太田市町屋町=0.9 阿見町中央＊=0.9 行方市麻生＊=0.9 茨城鹿嶋市鉢形=0.8 常陸大宮市上小瀬＊=0.8 潮来市堀之内=0.6 2 浦安市日の出=2.1 野田市鶴奉＊=2.0 館山市長須賀=2.0 印西市大森＊=1.9 柏市柏＊=1.8 市原市姉崎＊=1.8 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷＊=1.8 木更津市富士見＊=1.8 白井市復＊=1.7 富津市下飯野＊=1.7 南房総市岩糸＊=1.7 市川市大町＊=1.7 市川市本行徳＊=1.7 八千代市大和田新田＊=1.7 鋸南町下佐久間＊=1.6 南房総市富浦町青木＊=1.6 千葉花見川区花島町＊=1.5 千葉稲毛区園生町＊=1.5 船橋市湊町＊=1.5 千葉佐倉市海隣寺町＊=1.5 浦安市猫実＊=1.5 館山市北条＊=1.5 南房総市和田町＊=1.5 南房総市千倉町瀬戸＊=1.5 1 千葉中央区中央港=1.4 松戸市西馬橋＊=1.4 野田市東宝珠花＊=1.4 習志野市鷺沼＊=1.4 流山市平和台＊=1.4 印西市笠神＊=1.4 鴨川市横渚＊=1.4 南房総市谷向＊=1.4 柏市旭町=1.3 鴨川市八色=1.3 大多喜町大多喜＊=1.3 長南町長南＊=1.3 千葉中央区千葉市役所＊=1.3 千葉緑区おゆみ野＊=1.3 東金市日吉台＊=1.2 千葉美浜区ひび野=1.2 市川市八幡＊=1.2 我孫子市我孫子＊=1.2 勝浦市墨名=1.2 君津市久留里市場＊=1.2 君津市久保＊=1.2 南房総市白浜町白浜＊=1.1 長南町総合グラウンド=1.1 香取市役所＊=1.1 山武市埴谷＊=1.1 千葉若葉区小倉台＊=1.1 松戸市根本＊=1.1 柏市大島田＊=1.1 大網白里市大網＊=1.0 印西市美瀬＊=1.0 栄町安食台＊=1.0 袖ヶ浦市坂戸市場＊=0.9 山武市殿台＊=0.9 千葉美浜区稲毛海岸＊=0.9 四街道市鹿渡＊=0.9 勝浦市新官＊=0.9 成田市名古屋=0.8 東金市東新宿=0.8 香取市仁良＊=0.8 多古町多古=0.7 南房総市上堀=0.7 木更津市太田=0.7 山武市蓮沼ニ＊=0.6 一宮町一宮=0.6 香取市佐原平田=0.6 香取市佐原諏訪台＊=0.5 山武市松尾町富士見台=0.5 2 上野原市役所＊=1.9 大月市御太刀＊=1.8 山中湖村山中＊=1.5 1 大月市大月=1.3 西桂町小沼＊=1.2 富士河口湖町長浜＊=1.1 富士吉田市下吉田＊=1.0 道志村釜之前＊=1.0 山梨北杜市長坂町＊=0.9 甲州市勝沼町勝沼＊=0.9 小菅村小菅小学校＊=0.9 山梨市牧丘町窪平＊=0.8 甲州市塩山上於曽＊=0.8 甲州市役所＊=0.8 都留市上谷＊=0.8 甲州市大和町初鹿野＊=0.7 上野原市秋山＊=0.7 甲州市塩山下於曽=0.7 富士吉田市上吉田＊=0.6 大月市役所＊=0.6 上野原市四方津=0.6 丹波山村丹波＊=0.6 甲府市相生＊=0.6 甲府市飯田=0.5 宮城県 1 岩沼市桜＊=1.0 名取市増田＊=0.7 蔵王町円田＊=0.6				

令和5年1月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
129	30 09 32	長野県	36° 20.7' N	139° 54.3' E	75km	M: 3.6
		静岡県				
		栃木県南部				
		茨城県				
130	30 18 16	富山県西部	36° 27.3' N	136° 48.8' E	13km	M: 3.4
		富山県				
		石川県				
		岐阜県				
131	31 04 15	宮城県沖	37° 51.0' N	142° 00.2' E	36km	M: 4.3
		宮城県				
		福島県				
		岩手県 山形県				

● 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <令和4年（2022年）2月～令和5年（2023年）1月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
令和4年（2022年）											
2月	85	51	8	1						145	石川県能登地方の地震活動 （2月中：震度3：1回、震度2：1回、震度1：4回） 沖縄本島北西沖の地震活動 （9日以降28日現在：震度2：5回、震度1：8回） トカラ列島近海の地震活動 （13日以降28日現在：震度3：1回、震度2：5回、震度1：6回）
3月	172	71	19	8	1	1		1		273	16日 福島県沖（震度6強） （3月中：震度6強：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：10回、震度2：26回、震度1：68回） 18日 岩手県沖（震度5強） 石川県能登地方の地震活動 （3月中：震度4：2回、震度3：3回、震度2：6回、震度1：11回） 沖縄本島北西沖の地震活動 （3月中：震度3：1回、震度2：7回、震度1：9回）
4月	113	45	9	7	1					175	19日 茨城県北部（震度5弱） 石川県能登地方の地震活動 （4月中：震度4：2回、震度3：1回、震度2：8回、震度1：7回、能登半島沖で発生した地震4回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （4月中：震度2：4回、震度1：12回） 福島県沖の地震活動 （4月中：震度4：1回、震度2：4回、震度1：13回、宮城県沖で発生した地震3回を含む）
5月	97	31	17	3	1					149	22日 茨城県沖（震度5弱） 石川県能登地方の地震活動 （5月中：震度3：3回、震度2：1回、震度1：11回、能登半島沖で発生した地震1回を含む） 福島県沖の地震活動 （5月中：震度3：1回、震度2：6回、震度1：11回、宮城県沖で発生した地震2回を含む） 京都府南部の地震活動 （5月中：震度4：1回、震度2：1回、震度1：5回）
6月	121	44	13	3	1	1	1			184	19日 石川県能登地方（震度6弱） （6月中：震度6弱：1回、震度5強：1回、震度4：1回、震度3：3回、震度2：9回、震度1：30回、能登半島沖で発生した地震5回を含む） 26日 熊本県熊本地方（震度5弱） 福島県沖の地震活動 （6月中：震度3：2回、震度2：3回、震度1：13回、宮城県沖で発生した地震5回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （6月中：震度2：4回、震度1：8回） 京都府南部の地震活動 （6月中：震度2：1回）
7月	89	35	9	2						135	石川県能登地方の地震活動 （7月中：震度2：1回、震度1：8回、能登半島沖で発生した地震2回を含む） 福島県沖の地震活動 （7月中：震度2：3回、震度1：4回、宮城県沖で発生した地震4回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （7月中：震度2：4回、震度1：1回）
8月	106	30	14	5	1	1				157	11日00時35分 上川地方北部（震度5弱） 11日00時53分 上川地方北部（震度5強） （8月中：震度5強：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：4回、震度2：4回、震度1：17回） 石川県能登地方の地震活動 （8月中：震度3：1回、震度2：2回、震度1：7回、能登半島沖で発生した地震5回を含む） 福島県沖の地震活動 （8月中：震度4：2回、震度2：1回、震度1：3回、宮城県沖で発生した地震1回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （8月中：震度1：1回）
9月	102	35	13	2						152	石川県能登地方の地震活動 （9月中：震度3：1回、震度2：3回、震度1：12回、能登半島沖で発生した地震2回を含む） トカラ列島近海（平島・諏訪之瀬島付近）の地震活動 （9月中：震度3：1回、震度2：2回、震度1：13回）
10月	96	29	12		2					139	2日 大隅半島東方沖（震度5弱） 21日 福島県沖（震度5弱） 石川県能登地方の地震活動 （10月中：震度1：10回、能登半島沖で発生した地震2回を含む） トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）の地震活動 （10月中：震度3：4回、震度2：2回、震度1：5回）
11月	104	23	17	2		1				147	9日 茨城県南部（震度5強） 石川県能登地方の地震活動 （11月中：震度4：1回、震度3：3回、震度2：3回、震度1：18回、富山湾で発生した地震7回、能登半島沖で発生した地震3回を含む）
12月	89	38	11	3						141	石川県能登地方の地震活動 （12月中：震度3：2回、震度2：2回、震度1：9回、能登半島沖で発生した地震1回を含む）
令和5年（2023年）											
1月	91	29	9	2						131	石川県能登地方の地震活動 （1月中：震度4：1回、震度3：1回、震度2：3回、震度1：7回、能登半島沖で発生した地震1回を含む）
2023年計	91	29	9	2	0	0	0	0	0	131	
過去1年計	1265	461	151	38	7	4	1	1	0	1928	（令和4年2月～令和5年1月）

注）「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

● 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数
 ＜令和4年（2022年）2月～令和5年（2023年）1月＞

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
令和4年（2022年）								
2月	388	79	10			477	89	
3月	957	168	24	2	1	1152	195	16日23時34分 福島県沖（M6.1） 16日23時36分 福島県沖（M7.4） 23日 台湾付近（M6.6）
4月	491	124	22	1		638	147	24日 千島列島（M6.2）
5月	459	76	18	3		556	97	9日 与那国島近海（M6.6） 22日 茨城県沖（M6.0） 23日 八丈島東方沖（M6.1）
6月	441	96	12	2		551	110	20日 台湾付近（M6.4） 21日 父島近海（M6.1）
7月	383	71	12			466	83	
8月	449	107	28	1		585	136	7日 北海道東方沖（M6.0）
9月	467	104	18	3	1	593	126	17日22時41分 台湾付近（M6.6） 17日23時45分 台湾付近（M6.0） 18日15時44分 台湾付近（M7.3） 18日17時09分 沖縄本島北西沖（M6.0）
10月	382	74	12			468	86	
11月	334	85	12	1		432	98	14日 三重県南東沖（M6.4）
12月	350	67	9	1		427	77	13日 奄美大島近海（M6.0）
令和5年（2023年）								
1月	333	60	12			405	72	
2023年計	333	60	12	0	0	405	72	
過去1年計	5434	1111	189	14	2	6750	1316	（令和4年2月～令和5年1月）

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

● 付録4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和5年1月に長周期地震動階級※1以上を観測した地震はなかった。

平成25年3月～令和5年1月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数

年 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成31年 / 令和元年 (2019年)	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6
令和2年 (2020年)	1	1	1	1	0	2	0	0	2	0	1	2	11
令和3年 (2021年)	0	1	1	0	2	0	0	0	1	1	0	0	6
令和4年 (2022年)	2	0	3	0	1	1	0	0	0	1	0	0	8
令和5年 (2023年)	0												

長周期地震動階級関連解説表

	長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
	長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
	長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
	長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
	長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和4年12月号の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/monthly/202212/202212furoku_10.pdf

● 付録5. 緊急地震速報の提供状況

令和5年1月に緊急地震速報（警報）を発表した地震1回であった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は59回であった。

令和5年1月に発表した緊急地震速報（警報）

地震発生日時	震央地名	マグニチュード（M）	最大震度	予想最大震度	警報発表までの経過時間（秒）
令和5年1月6日13時44分	石川県能登地方	4.5	4	5弱	8.2

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（警報）で発表した予想震度の最大値、「警報発表までの経過時間（秒）」は地震検知から緊急地震速報（警報）第1報発表までの経過時間（秒）を示す。

平成19年10月～令和5年1月に発表した緊急地震速報の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年（2007年）										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年（2008年）	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年（2009年）	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年（2010年）	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年（2011年）	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年（2012年）	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年（2013年）	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年（2014年）	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年（2015年）	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年（2016年）	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年（2017年）	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年（2018年）	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	4(97)	1(68)	0(69)	16(908)
平成31年/令和元年（2019年）	1(66)	1(62)	0(63)	0(88)	1(64)	2(59)	0(59)	1(56)	0(50)	0(72)	0(56)	2(68)	8(763)
令和2年（2020年）	1(60)	1(54)	1(60)	2(76)	4(74)	1(96)	2(59)	0(46)	1(67)	0(42)	1(43)	3(77)	17(754)
令和3年（2021年）	0(62)	1(90)	1(75)	0(74)	1(79)	0(52)	0(80)	0(80)	1(60)	3(56)	2(60)	2(92)	11(860)
令和4年（2022年）	2(81)	0(63)	6(150)	0(74)	2(83)	2(78)	0(49)	1(64)	0(68)	1(65)	1(66)	0(72)	15(913)
令和5年（2023年）	1(59)												1(59)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（ ）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

1. 令和5年01月06日13時44分 石川県能登地方の地震

発生した地震の概要（暫定値）

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
令和5年01月06日 13時44分4.2秒	石川県能登地方	37° 30.3′	137° 16.4′	13km	4.5	4

緊急地震速報の詳細

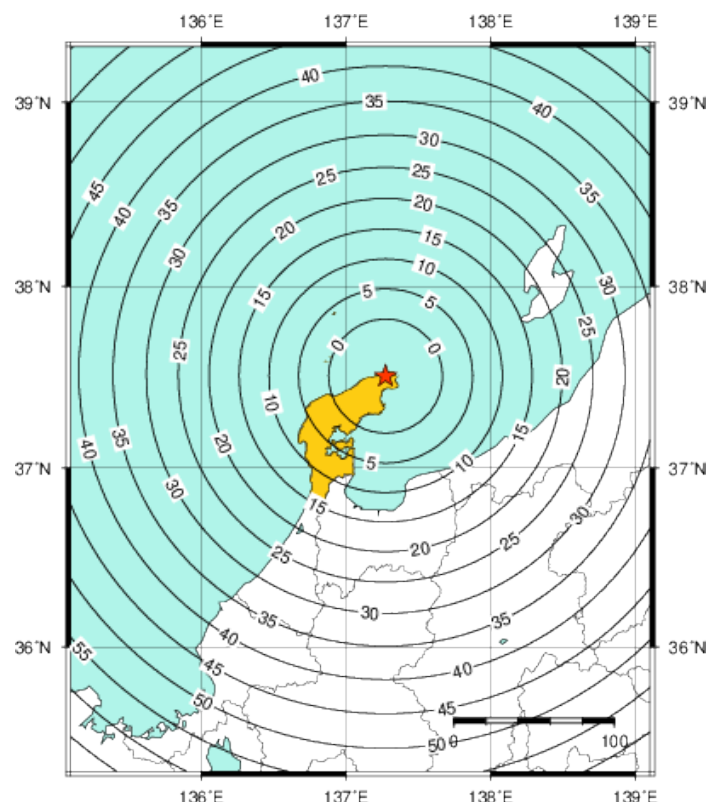
提供時刻等		経過 時間	震源要素					予測震度
地震波 検知時刻	13時44分7.0秒		震央地名	北緯	東経	深さ	M	
第1報	13時44分14.9秒	7.9	新潟県上中越沖	37.3	137.6	10km	5.8	予測震度なし
第2報	13時44分15.2秒	8.2	富山湾	37.4	137.5	10km	5.5	※1
第3報	13時44分16.3秒	9.3	石川県能登地方	37.4	137.2	10km	5.5	※1
第4報	13時44分16.7秒	9.7	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	5.6	※2
第5報	13時44分17.1秒	10.1	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	5.6	※2
第6報	13時44分19.5秒	12.5	石川県能登地方	37.5	137.3	20km	5.6	※3
第7報	13時44分20.9秒	13.9	石川県能登地方	37.5	137.3	20km	5.0	※4
第8報	13時44分25.0秒	18.0	石川県能登地方	37.5	137.3	20km	5.2	※4
第9報	13時44分25.5秒	18.5	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	5.2	※3
第10報	13時44分28.1秒	21.1	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	4.8	※4
第11報	13時44分30.1秒	23.1	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	4.9	※5
第12報	13時44分33.3秒	26.3	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	4.8	※4
第13報	13時44分34.3秒	27.3	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	4.9	※5
第14報	13時44分35.3秒	28.3	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	4.8	※4
第15報	13時44分37.1秒	30.1	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	4.8	※4
第16報	13時44分57.0秒	50.0	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	4.8	※4
第17報	13時45分11.3秒	64.3	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	4.8	※4

- ※1 震度5弱程度以上 石川県能登
 ※2 震度5強程度 石川県能登
 ※3 震度5弱程度 石川県能登
 ※4 震度4程度 石川県能登
 ※5 震度4から5弱程度 石川県能登

警報第1報発表から主要動到達までの
時間及び警報発表対象地域の分布図

★：震央

緊急地震速報(警報)を発表した地域



● 付録6. 地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名

